ViewSonic®

IFP51 シリーズ

ViewBoard 電子黒板
ユーザーガイド

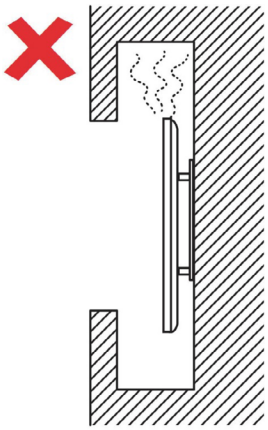
モデル番号 : VS20432 | VS20640 | VS20641 | VS20434
製品型番 : IFP5551 | IFP6551 | IFP7551 | IFP8651

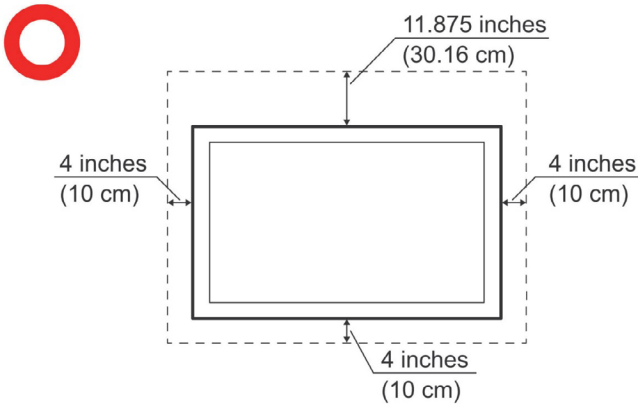
ViewSonic® をお選びいただき、
ありがとうございます。

安全上のご注意

- この製品をお使いになる前に、よくお読みの上、安全にお使いください。
- 本ユーザーガイドは、安全な場所に保管してください。
- 全ての注意事項を読み、全ての仕様説明にそってお使いください。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- 背面カバーを絶対に取り外さないでください。このディスプレイには高電圧部品が含まれています。触ると重傷を負う可能性があります。
- 本製品は直射日光の当たる場所に置かないでください。
- 本製品は暖房口やストーブなどの熱源、デバイスの温度を危険なレベルまで上昇させる可能性のあるアンプなど他の機器の近くには設置しないでください。
- 本製品の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。
  詳細については、「メンテナンス」をご覧ください。
- 本製品を移動させる際は、落としたり、何かにぶつけたりしないように十分にご注意ください。
- 本体を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。本体が転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- 本製品や接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店または ViewSonic® カスタマーサポートセンターにご連絡ください。そのまま続けてお使い頂くことは大変危険です。
- 本製品は、一般的なオフィスでの使用を目的とした LED バックライト付きのモニターです。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。分極プラグは 2 つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2 本のブレードと1 本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。
- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を絶対に取り外さないでください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 付属品/ アクセサリはメーカーが指定する物をご使用ください。

- 移動台車を使用して製品を移動する際には、転倒によって怪我をしないようにご注意ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品は、24 時間連続使用を前提として設計されておりません。
  部品の消耗を加速させる原因や帯電による不具合の原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。
- 連続使用は 1 日最大約 8 時間が推奨となります。
- 本製品は風通しの良い場所に置いてください。また、本製品の内部に熱がこもらないように通風孔周辺には物を置かないでください。





- 製品の修理はViewSonic® カスタマーサポートセンターにご依頼ください。以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
  - » 電源コードまたはプラグが破損している。
  - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
  - » 雨や湿気にさらしてしまった。
  - » 本体が正常に操作できない。または落としてしまった。

本製品を平置きで使用しないでください

本製品の最適な性能と寿命を保つためには、推奨される取り扱い、取り付け、保管手順を遵守することが重要です。本ディスプレイを平置きに配置すると、以下の問題が発生する可能性があります：

- ディスプレイの構造部品に過度のストレスがかかり、端部にひび割れや変形が生じる可能性があります。
- 重量の偏った分布により、画面が変形したり、内部損傷を受けたり、時間経過とともにひび割れが生じる可能性があります。
- 熱による損傷：本ディスプレイの内部部品が意図した通りに熱を放散できないため、故障や永久的な損傷のリスクがあります。

さらに、ディスプレイの形状を変更することは、敏感な液晶セルを含む内部部品の安定性を損なう可能性があり、ディスプレイの品質が永久的に低下する原因となります。

以上のような問題を防止し、ディスプレイの最適な状態を維持するため、常に縦置きで取り付け、取り扱い、輸送、保管することを推奨します。

これに従わない場合、保証が無効になり、ディスプレイの性能と寿命が損なわれる可能性があります。

注意事項： ディスプレイの誤った使用または不適切な取り扱いに起因する損害は、保証の対象外となります。

目次

安全上のご注意 3

本製品を平置きで使用しないでください 5

はじめに..... 11

付属品.....11

壁取り付けキットの仕様 (VESA).....12

製品概要.....13

IFP5551..... 13

IFP6551..... 14

IFP7551..... 15

IFP8651..... 16

コントロールパネル..... 17

正面入出力ポート..... 18

正面入出力ポート..... 19

下部入出力ポート..... 20

側面入出力ポート..... 21

リモコン..... 23

ジェスチャの使用..... 26

本体の接続 28
電源への接続 28
映像入力への接続とタッチ機能の有効化 29
USB Type C 接続 30
HDMI 接続 30
DisplayPort 接続 30
VGA 接続 30
RS-232 接続 31
USB およびネットワーク接続 32
USB Type A 接続 32
ネットワーク 32
メディアプレーヤー接続 33
オーディオ接続 34
オーディオ入力 34
オーディオ出力 34
SPDIF 接続 34
ビデオ出力接続 35
HDMI 出力 35
その他の接続 36
スロットイン PC ユニット (OPS スロット) の取り付け 36
Wi-Fi モジュールの取り付け 37
ViewBoard の使用 38
ViewBoard の電源のオン/ オフ 38
初期起動セットアップ 39
ホーム画面 46
サインアップの方法 46
ゲストとして利用 47
サインイン 47
ホーム画面のウエルカムメッセージ 48
ツールバー 49
ツールバーのアイコン 50
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー - 一般設定 52
入力設定 54
表示設定 56
表示設定 - メニューオプション 57
アイケア 58
目と首の運動 59
アプリケーション 60

ViewBoard の設定 61

ViewBoard ランチャー 61

ワイヤレス & ネットワーク 61

Wi-Fi 62

イーサネット 64

Bluetooth 65

VPN 66

ディスプレイ 68

壁紙 69

保護 69

HDMI出力 70

環境設定 71

マーカー 72

タッチ 72

言語選択 72

キーボードと入力方法 73

日時 73

起動モードと詳細設定 74

スタートアップとシャットダウン 75

ツールバー設定 77

サウンド設定 77

入力ソース 78

入力ソースの名称変更 79

入力ポート 80

アプリ 81

アプリ 82

システム 84

ランチャースキーム 85

ストレージ 85

USB メモリへの複製 86

ディスプレイID 87

セキュリティ 88

システムの更新 91

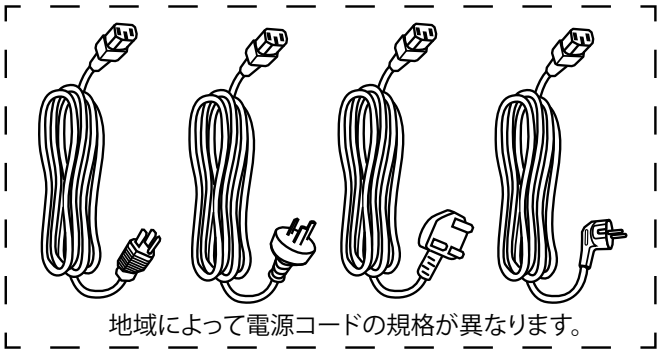
本機について 92

Android ランチャー 93
ネットワーク & インターネット 93
接続設定 95
アプリ 96
通知 97
ストレージ 99
音 100
ディスプレイ 101
壁紙 & スタイル 102
高度な 103
ユーザー補助 104
セキュリティとプライバシー 106
位置情報 107
パスワードとアカウント 108
Digital Wellbeing と保護者による使用制限 109
Google 110
システム 111
情報 112
ヒントとサポート 113
Android 設定メニューツリー 114
ネットワークとインターネット 114
ネットワークとインターネット 115
組み込みアプリケーションと設定 163
AirSync 163
myViewBoard Manager 164
myViewBoard Whiteboard 165
RS-232 プロトコル 168
詳細 168
RS-232ハードウェア仕様 168
LANハードウェア仕様 169
RS-232 通信設定 169
LAN 通信設定 **169**
コマンドメッセージの参考 169
プロトコル 170
Set-関数リスト 170
Get-関数リスト 178
リモコンパススルーモード 186

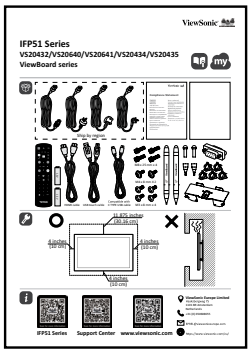
付録 189
仕様 189
ディスプレイモード 191
DisplayPort 入力 191
HDMI 入力 191
USB Type C 入力 192
VGA 入力 192
HDMI 出力 193
トラブルシューティング 194
メンテナンス 196
お手入れの際の注意 196
画面のお手入れ 196
ケースのお手入れ 196
規制およびサービス情報 197
コンプライアンス情報 197
FCCコンプライアンス声明 197
カナダ産業省の声明 197
欧州諸国のCE適合 198
RoHS2 コンプライアンス宣言 199
ENERGY STAR®に関する声明 200
著作権情報 201
カスタマーサポート 202

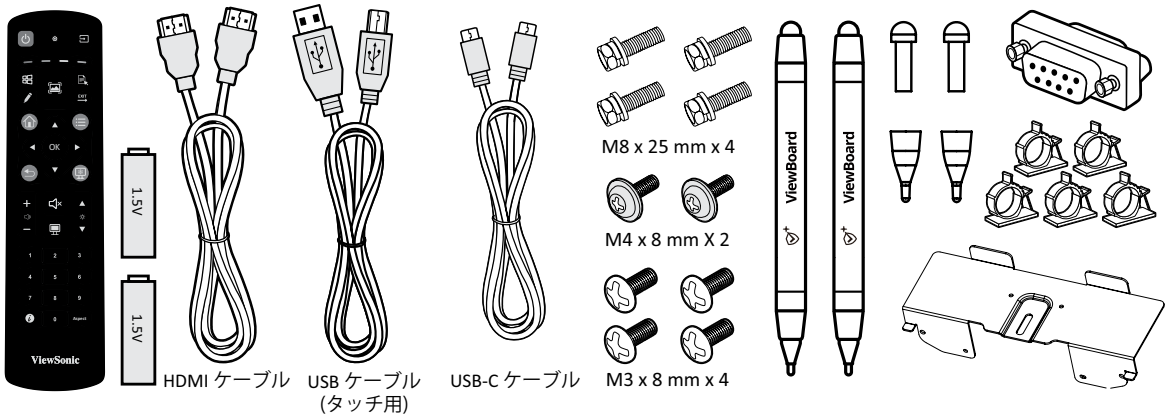
はじめに

付属品







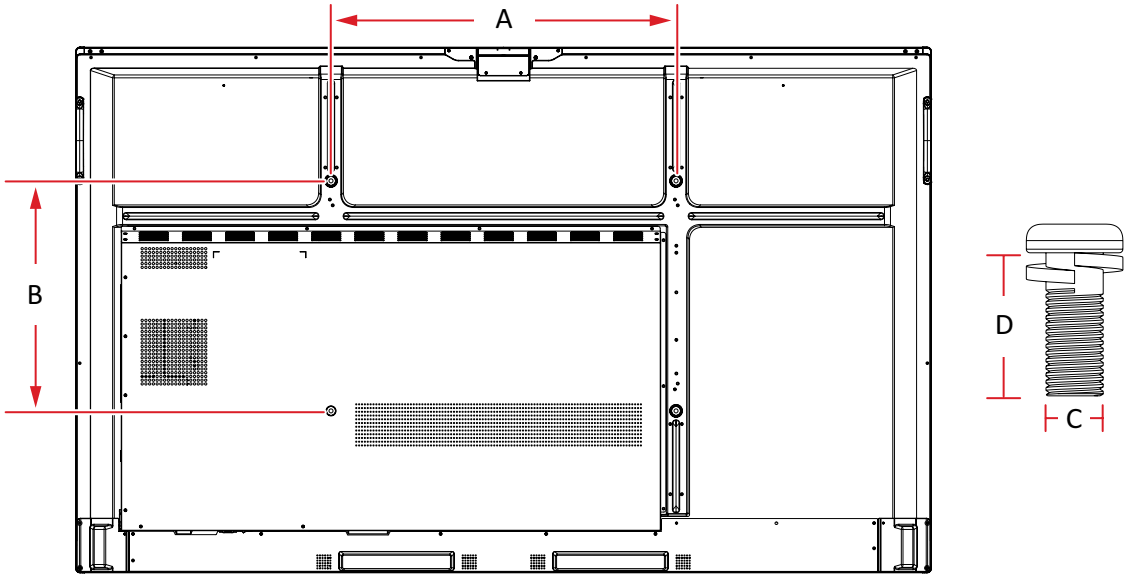


- 電源ケーブル (約3m) x 1
  *他地域用も含めてセット
- USB Type-C ケーブル(約1.8m) x 1
- タッチペン x 2
- RS232 アダプター x 1
- カメラプレート x 1
- リモコン x 1
- クイックスタートガイド、
  および準拠表明 x1
- HDMI ケーブル (約3M) x 1
- USB (A/B) ケーブル (約3m) x 1
- 交換用ペン先 x 4
- クランプ x 5
- 壁掛け用ネジ x 10
  (カメラ用 x 2+4, 壁掛け用 x 4)
- AAA 単 4 形電池 x 2
- 保証書 x 1

注意事項： 同梱されている電源コードとビデオケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。
詳細については、ViewSonic カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

壁取り付けキットの仕様 (VESA)

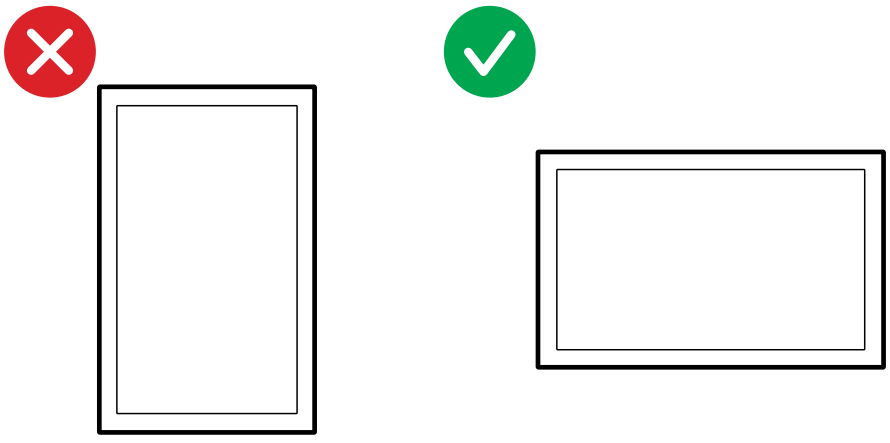
注意事項: 壁取り付けまたはモバイルマウントブラケットを取り付ける場合は、壁取り付けガイドの指示に従ってください。
他の建築材料に取り付ける場合は、最寄りの販売店または ViewSonic カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。



モデル	VESA 仕様 (A x B)	標準ネジ (C x D)	ネジ数量
IFP5551	400 x 200 mm	M8 x 25 mm	4 Pieces
IFP6551	600 x 400 mm		
IFP7551	800 x 400 mm		
IFP8651	800 x 600 mm		

注意事項:

- ディスプレイの内部に損傷を与える可能性があるため、ネジ仕様寸法より長いネジは使用しないでください
- ディスプレイは横向きにのみ取り付けしてください。縦向きに取り付けないでください。



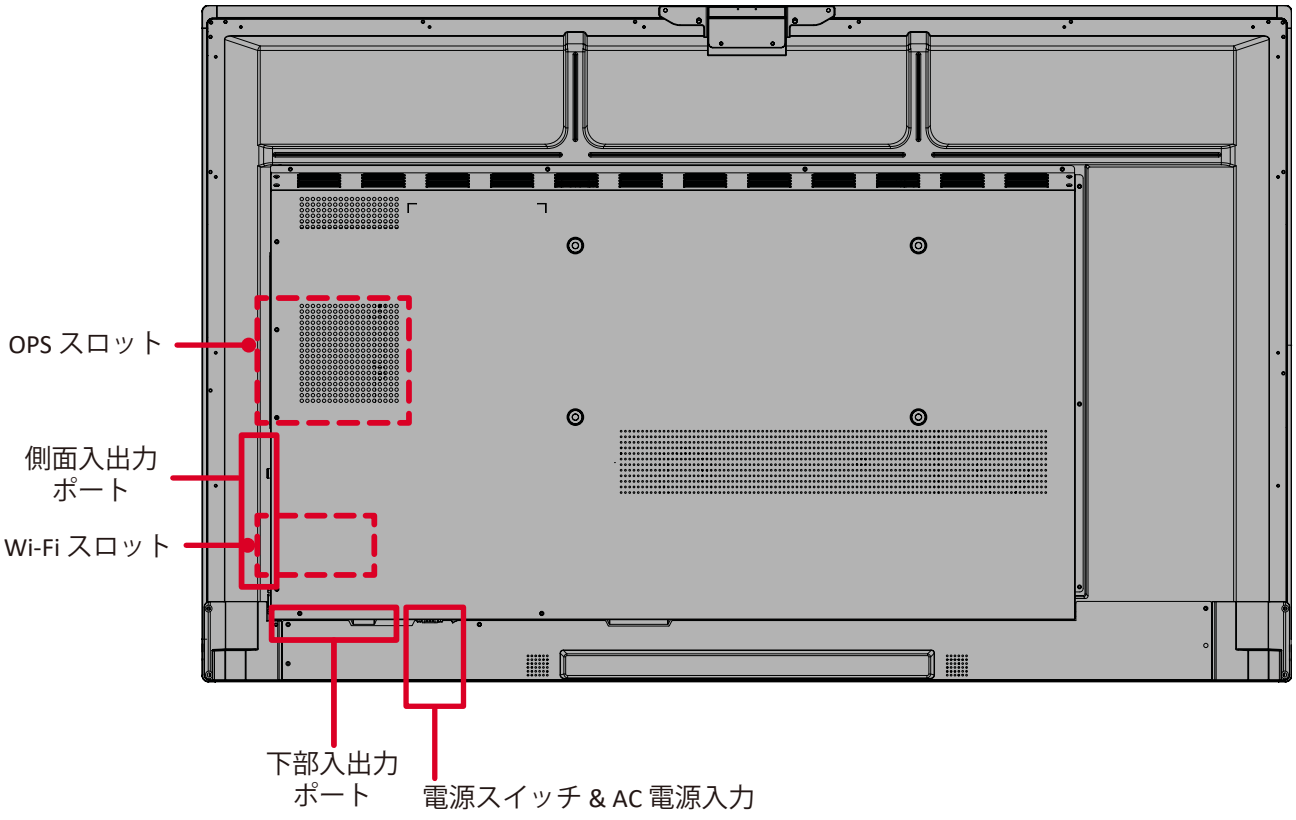
製品概要

IFP5551

正面



背面

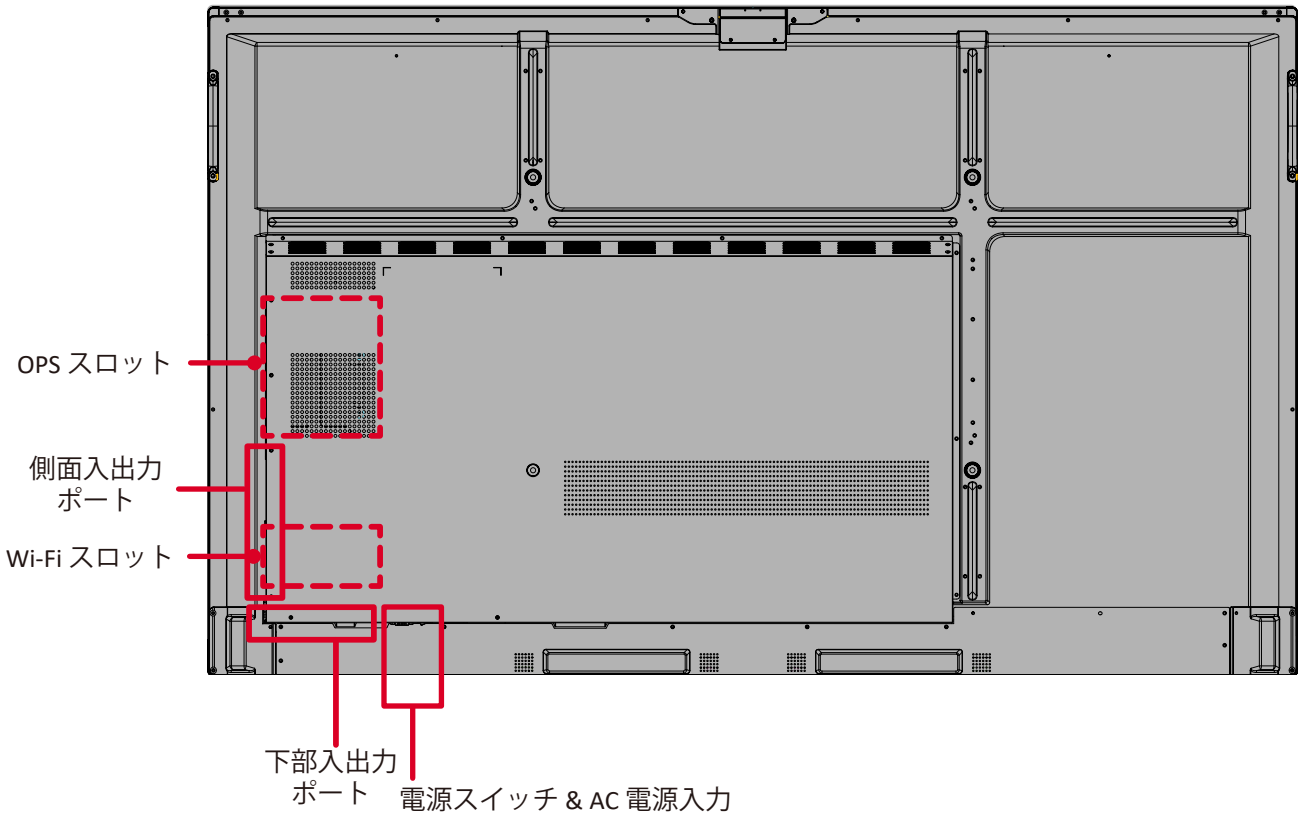


IFP6551

正面



背面

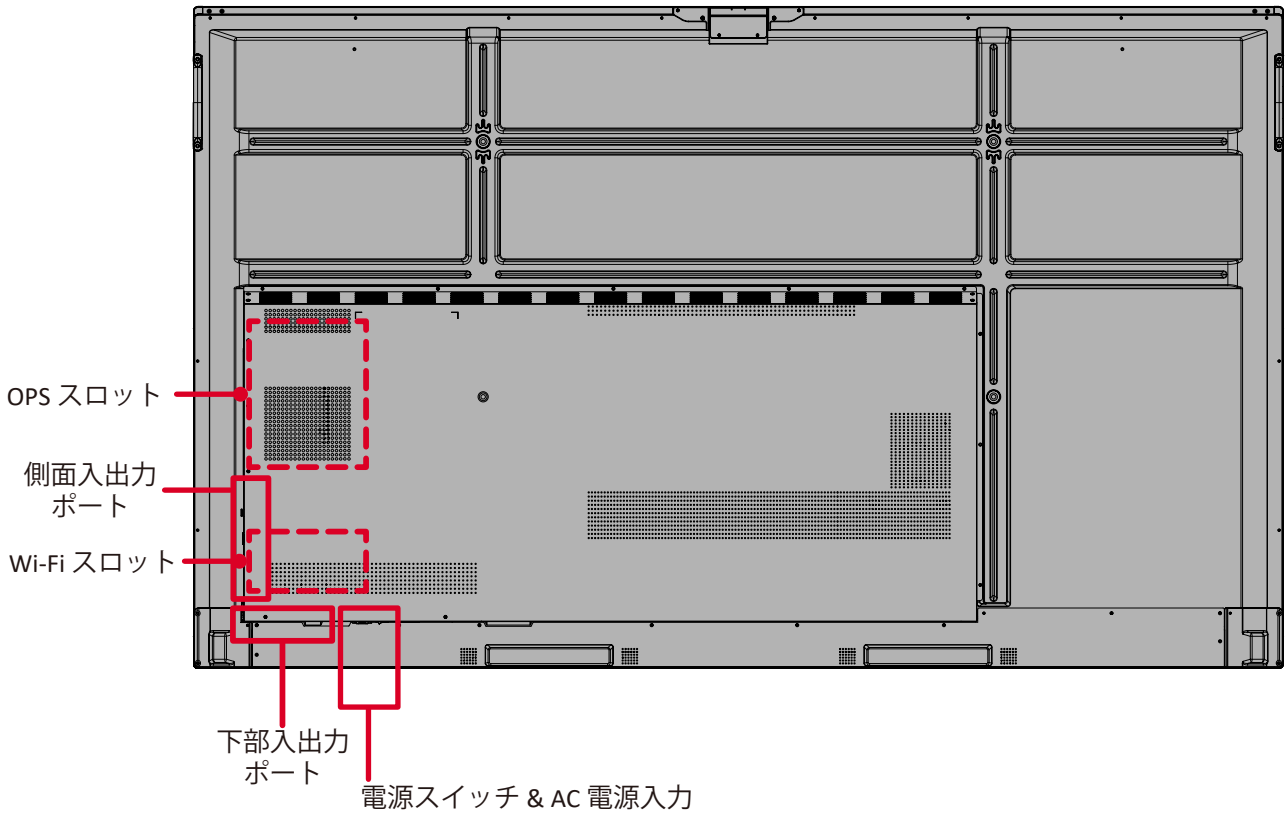


IFP7551

正面



背面

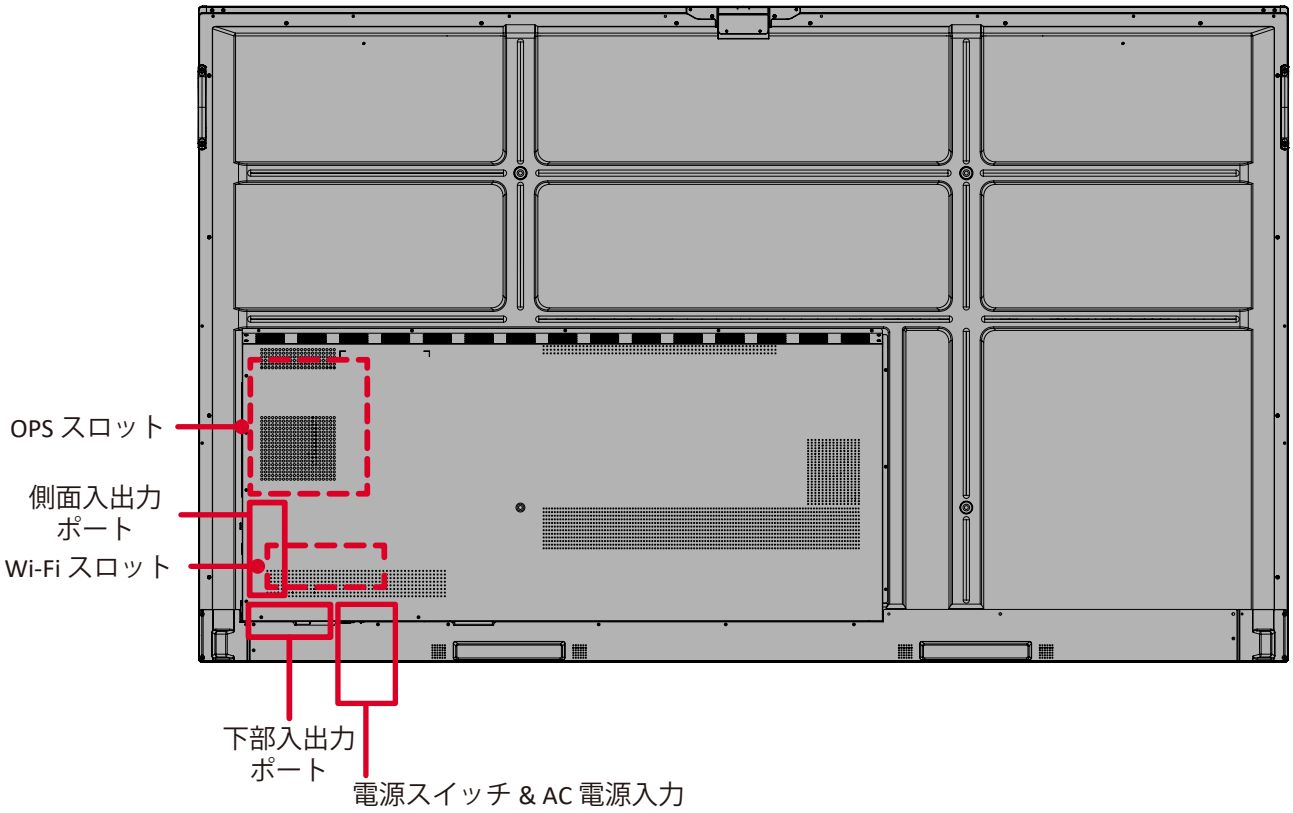


IFP8651

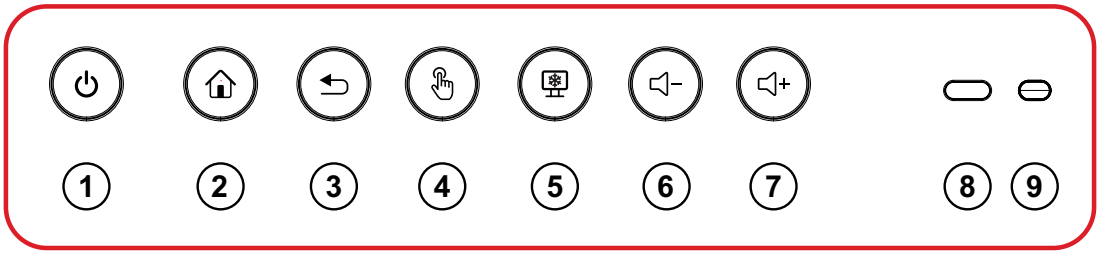
正面



背面



コントロールパネル

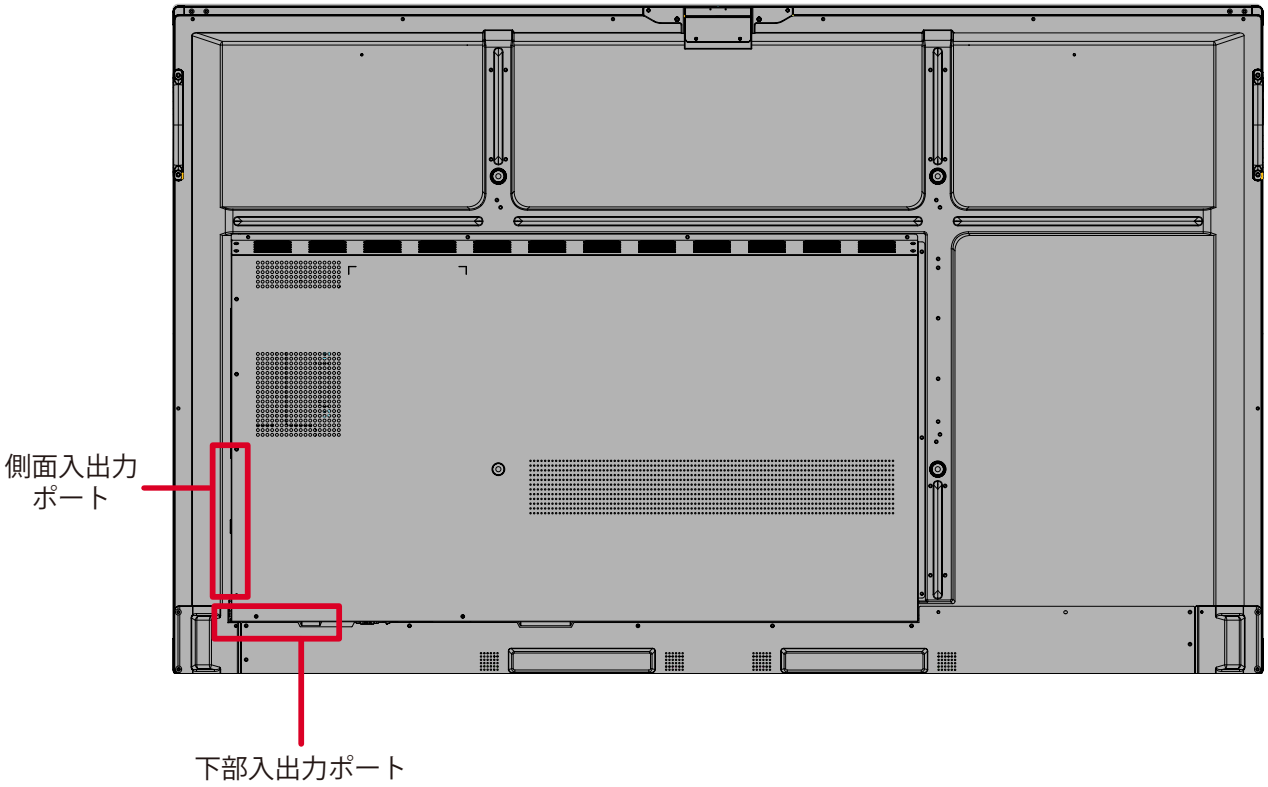


番号	項目	詳細
1		• 電源ボタン、および電源インジケーターライト。 • このボタン押して、本機の電源を入れます。 • 電源オンの状態でこのボタン押して、本機のバックライトのみをオンまたはオフにします。 • 電源オンの状態でこのボタン長押しして、本機の電源をオフにします。
2		ViewBoard 電子黒板のホーム画面に移動します。
3		前の画面に戻ります。
4		画面でのタッチ機能を有効または無効にします。
5		現在の画面をフリーズします。
6		音量を下げます。
7		音量を上げます。
8		リモコンレシーバー
9		周囲の明るさを検知する環境光センサー

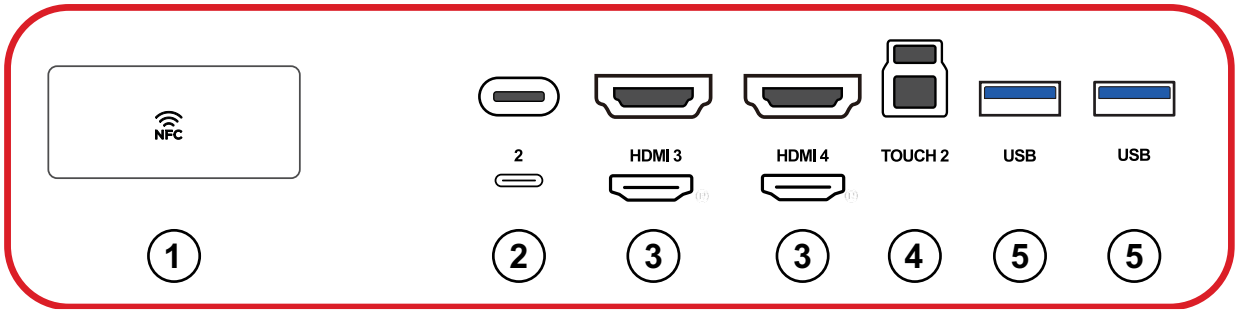
正面入出力ポート

注意事項： 下図は参考用です。詳細については、実機をご確認ください。





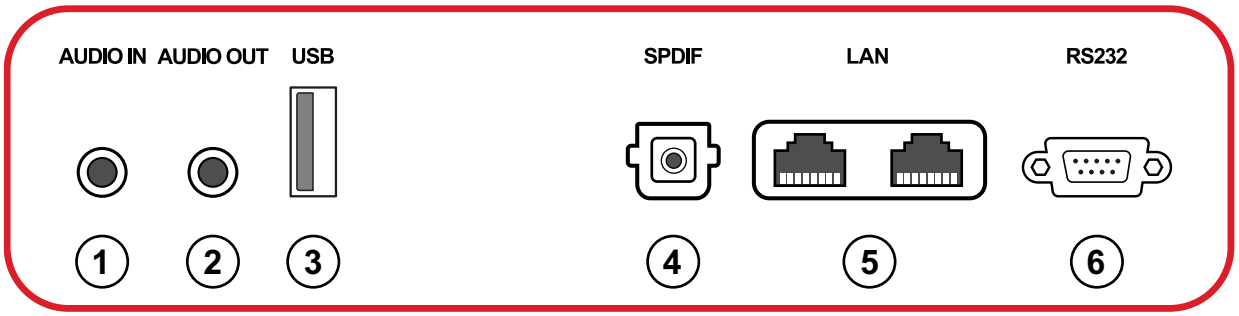
正面入出力ポート



番号	項目	詳細
1	NFC	NFC リーダー
2	(Type C 2)	• USB Type C ポート • USB 3.2 Gen 1 規格 • DP v1.2 (音声、ビデオ、タッチ) 対応 • LAN 10M/100M 対応 • 最大 65W[1] 急速充電に対応。 対応充電電圧・電流：5V/3A、9V/3A、15V/3A、20V/3.25A
3	(HDMI 3/4)	• HDMI 入力 • HDMI 出力端子を備えたコンピュータ、セットトップボックス、またはその他のビデオ機器に接続します。 • 4K 解像度、HDMI v2.1、CEC 対応
4	TOUCH 2	• USB Type B ポート • タッチ信号を外部コンピュータに出力します。 • 外部コンピュータと接続してから、USB ポートに接続されたデバイスは、外部コンピュータから直接制御可能です。 **ご注意:** HDMI 3/4 ポート ( ) とペアリングします。
5	USB	• USB Type A ポート • USB 3.2 Gen 1 規格 • ハードディスク、キーボード、マウスなど、USB デバイスとの接続に使います。 • 外部コンピュータと ViewBoard 電子黒板の間を自動的に切り替えます。

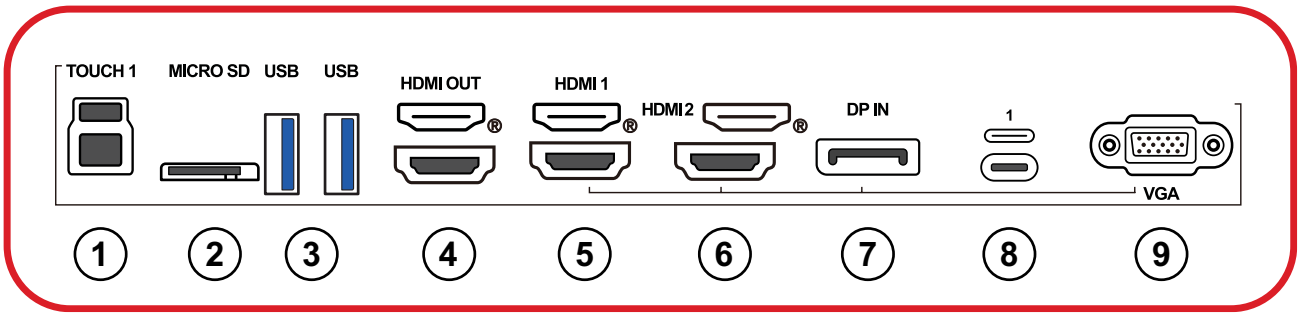
1 - OPS PC モジュール（別売）が接続されている場合のみ。

下部入出力ポート



番号	項目	詳細
1	AUDIO IN	外部コンピュータからのオーディオ信号を入力します。
2	AUDIO OUT	外部スピーカーへオーディオ信号を出力します。
3	USB	• USB Type A ポート • USB 2.0 規格 • ViewBoard ソースのみ使用可能です。
4	SPDIF	光通信を介してオーディオ信号をマルチチャンネルサウンド機器に出力します。
5	LAN	• RJ45 規格 (10M/100M/1000M) インターネット接続インターフェース。 • ネットワーク共有のためのハブ機能を対応します。
6	RS232	デバイス間のデータの相互転送用シリアルインターフェイス。

側面入出力ポート

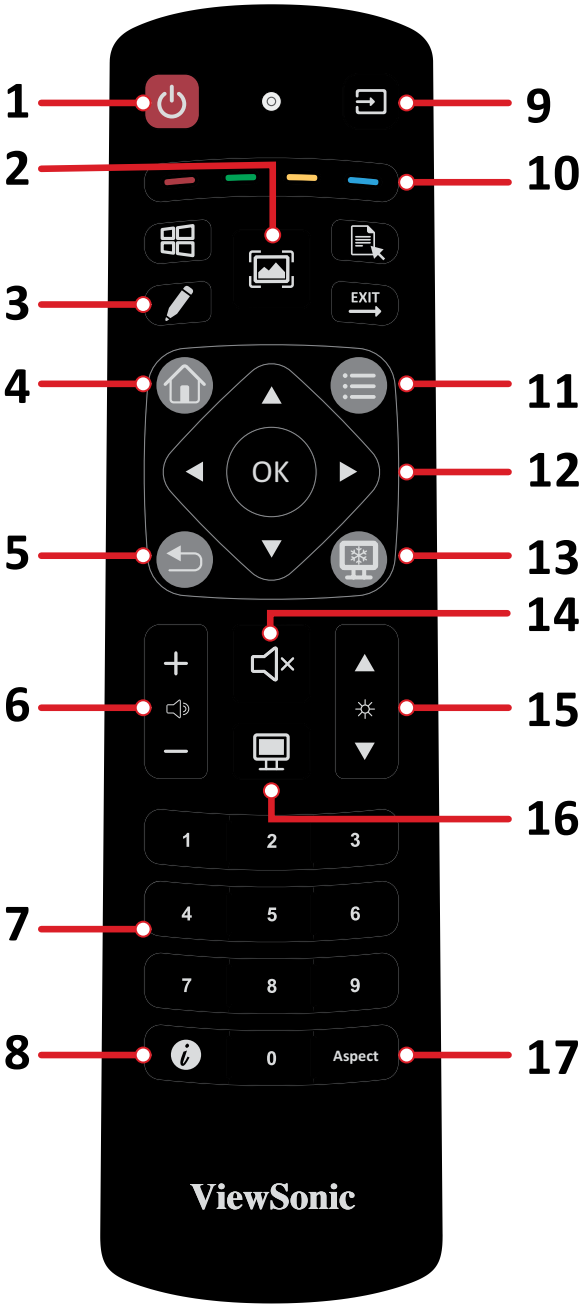


番号	項目	詳細
1	TOUCH 1	• USB Type B ポート • タッチ信号を外部コンピュータに出力します。 • 外部コンピュータと接続してから、USB ポートに接続されたデバイスは、外部コンピュータから直接制御可能です。 **ご注意:** HDMI ((HDMI 1/2 ( )) /DisplayPort (DP 入力)/VGA ポートとペアリングします。
2	MICRO SD	最大 512 GB の Micro SD カードを挿し込んで、データを読み込みます。
3	USB	• USB Type A ポート • USB 3.2 Gen 1 規格 • ハードディスク、キーボード、マウスなど、USB デバイスとの接続に使います。 • 外部コンピュータと ViewBoard 電子黒板の間を自動的に切り替えます。
4	HDMI OUT	• 3840 x 2160 4K@60Hz の映像出力をサポートします。 **ご注意:** CEC と ARC は対応していません。
5	(HDMI 1)	• HDMI 入力 • HDMI 出力端子を備えたコンピュータ、セットトップボックス、またはその他のビデオ機器に接続します。 • 4K 解像度、HDMI v2.1、CEC 対応
6	(HDMI 2)	• HDMI 入力 • HDMI 出力端子を備えたコンピュータ、セットトップボックス、またはその他のビデオ機器に接続します。 • 4K 解像度、HDMI v2.1、CEC 対応
7	DP IN	• DisplayPort (v.1.2) 入力 • 4K 解像度対応
8	(Type C 1)	• USB Type C ポート • データ読み取り/書き込み専用 • USB 3.0 規格

番号	項目	詳細
9	VGA	外部コンピュータのビデオ入力

リモコン

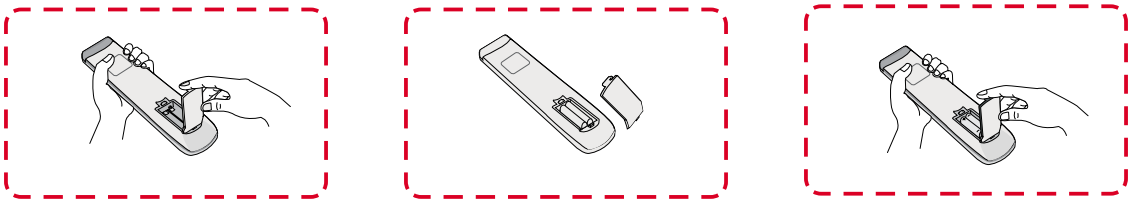
番号	詳細
1	電源オン/オフ
2	画面キャプチャ
3	手書きをスタートアップ
4	ViewBoard のホーム画面に移動
5	前のページに戻る
6	音量を上げる/下げる
7	数字入力キーパッド
8	本機情報
9	入力ソースの選択
10	メディアコントロールボタン: • 赤: 再生/一時停止 • 緑: 中止 • 黄: 早送り • 青: 巻き戻し
11	設定メニュー
12	上/下/右/左/OK
13	画面をフリーズ
14	ミュート/ミュート解除
15	明るさを上げる/下げる
16	画面を非表示
17	アスペクト比を調整



リモコン電池の入れ方

電池をリモコンに入れるには、下図の手順に従ってください：

1. リモコンの背面にある電池カバーを取り外します。
2. 2 本の「単四」電池の「+」記号が電池ポストの「+」と一致することを確認して、電池を挿入します。
3. 電池カバーをリモコンのスロットに合わせ、ラッチをスナップして閉じて、カバーを元に戻します。



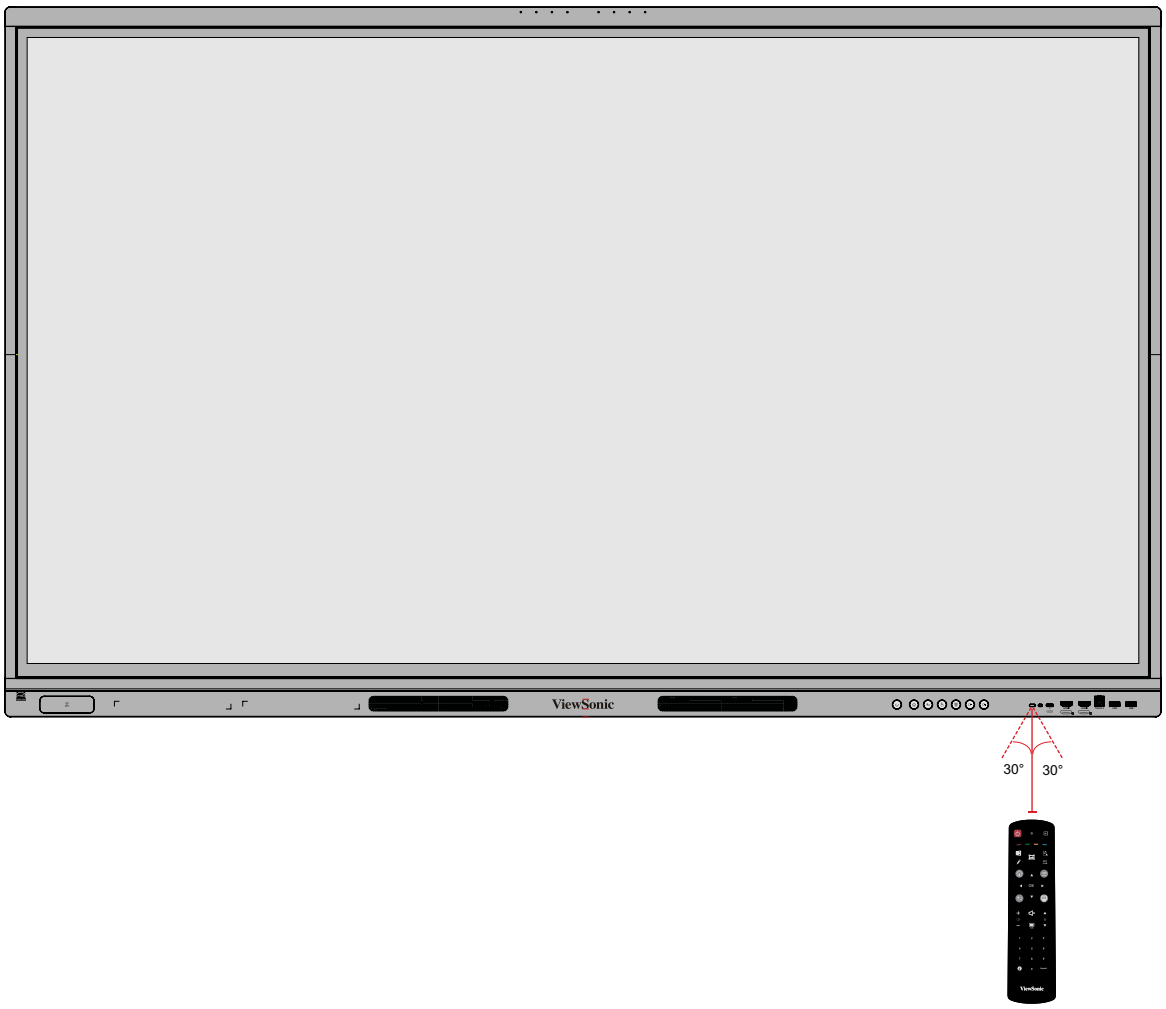
（1）　（2）　（3）

注意事項：

- 電池を間違ったタイプに交換すると、発火の危険があります。
- 異なる種類の電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用するのはやめてください。
- リモコンと電池を暑い場所や湿気の多い場所に放置しないでください。
- 使用済みの電池は各自治体の回収規則にしたがって廃棄してください。
- 電池が完全に消耗した場合、またはリモコンを長期間使用しないときには、漏電によりリモコンのコントロール部分が破損しないように電池は外しておいてください。

リモコンレシーバーの範囲

リモコンの動作範囲を下図に示します。有効距離は 8 メートル、左右 30 度の範囲です。リモコンのレシーバーへの信号を妨げるものがないことを確認してください。

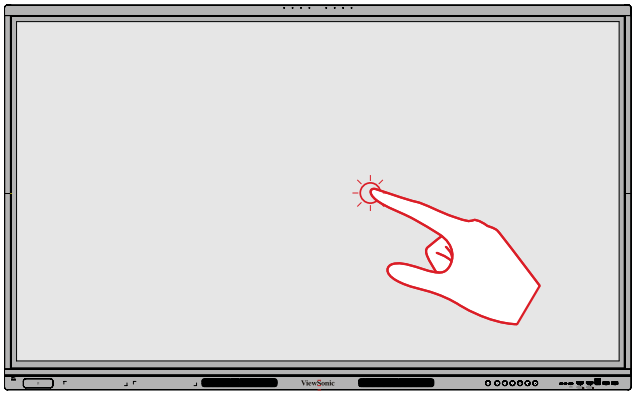


ジェスチャの使用

タッチジェスチャを使用すると、ユーザーはキーボードやマウスを使用せずに、事前に定義されたコマンドを使用できます。ユーザーは、ViewBoard のジェスチャを使用して、オブジェクトの選択/ 選択解除、オブジェクトの場所の変更、設定へのアクセス、デジタルインクの消去などを行うことができます。

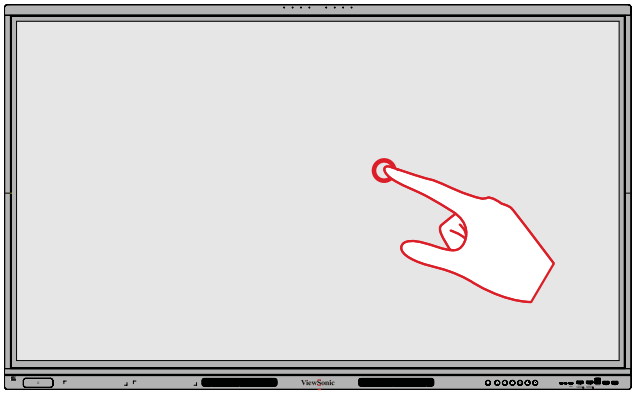
オブジェクトの選択と選択解除（左クリック）

ViewBoard 画面に押して放し、オプションまたはオブジェクトを選択/ 選択解除します。これは、マウスの左クリックのように操作します。



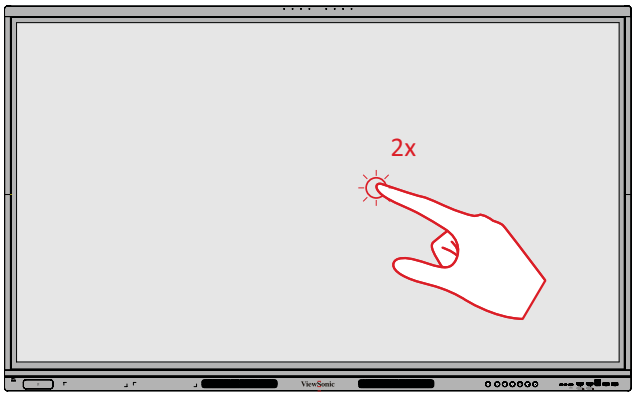
メニューオプションの表示（右クリック）

ViewBoard 画面に指で長押しします。これはマウスの右クリックのように操作することができます。



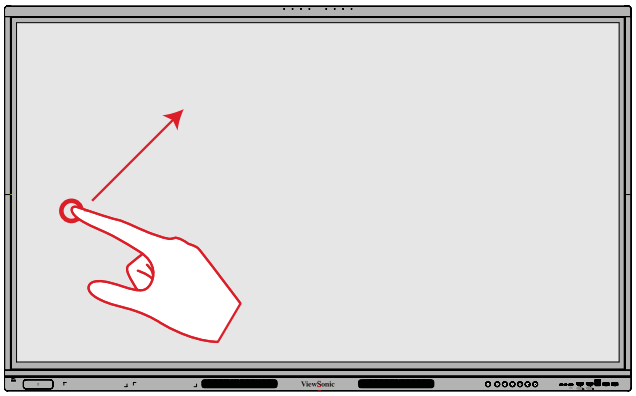
ダブルクリック

ViewBoard 画面上の同じ場所ですばやく 2 回押して放します。こうすると、マウスのダブルクリックのように操作することができます。



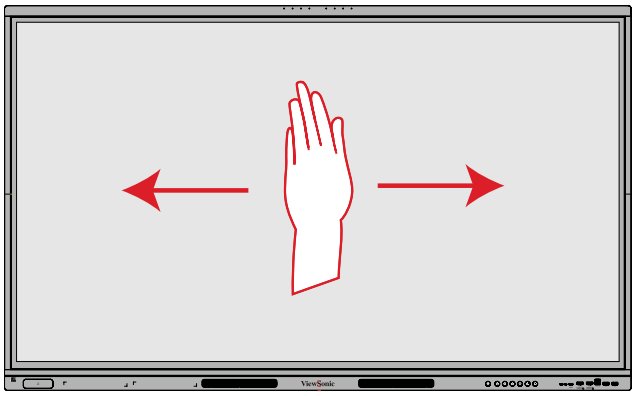
オブジェクトの移動

ViewBoard の画面で移動したいオブジェクトを押したままにして、指でゆっくりと目的の場所にドラッグします。



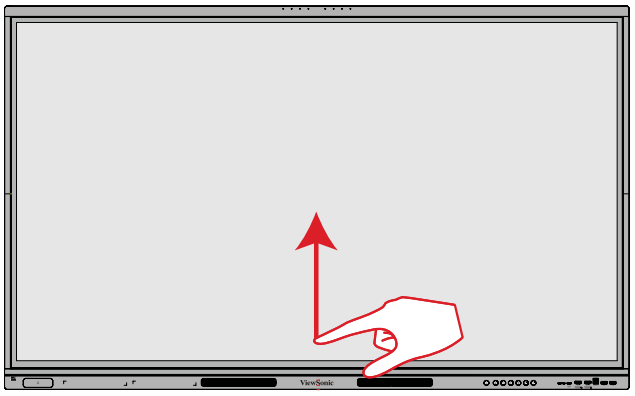
デジタルインクの消去

平らな手、手のひら、または拳を当て、ViewBoard の画面上に消去したい範囲を滑らせるように動かします。



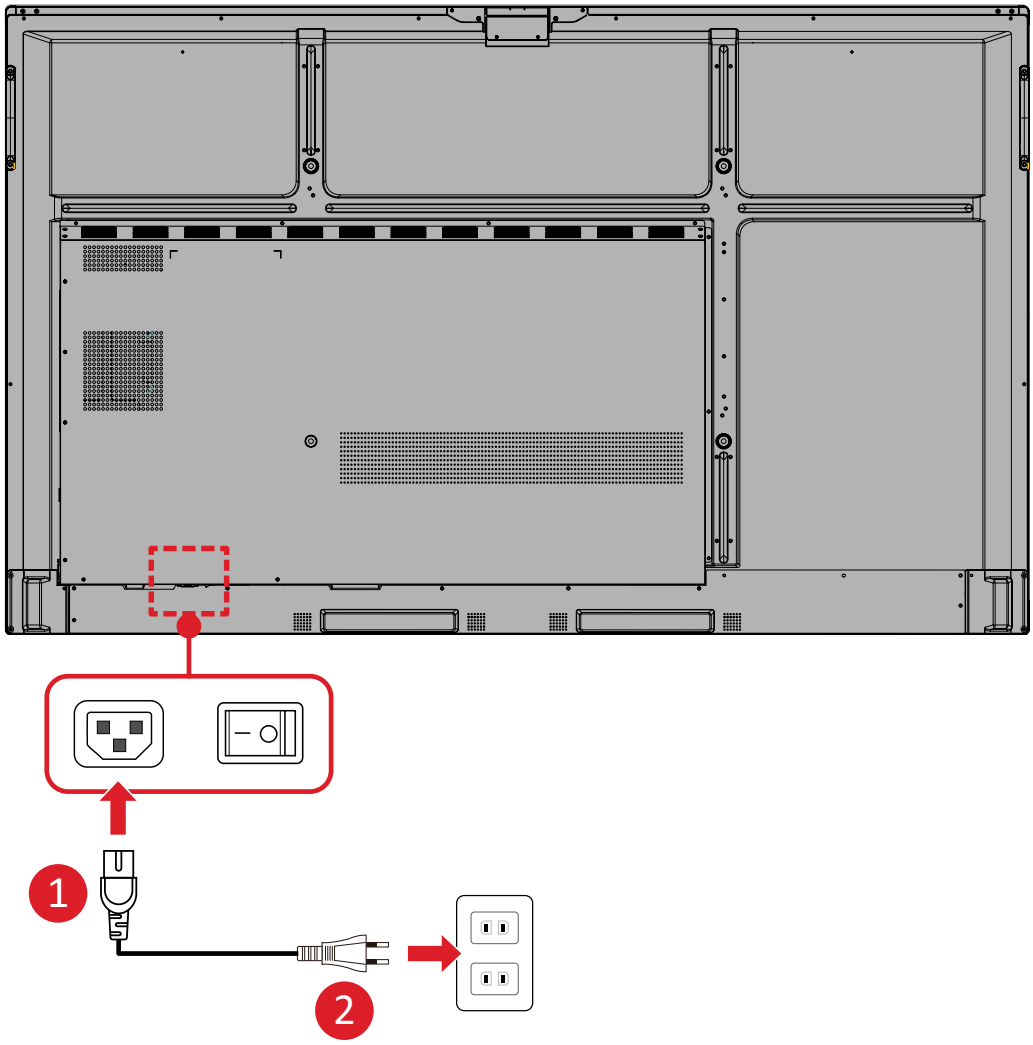
スワイプすることで一般設定を表示

ViewBoard の下部からスワイプアップして、一般設定メニューを表示します。



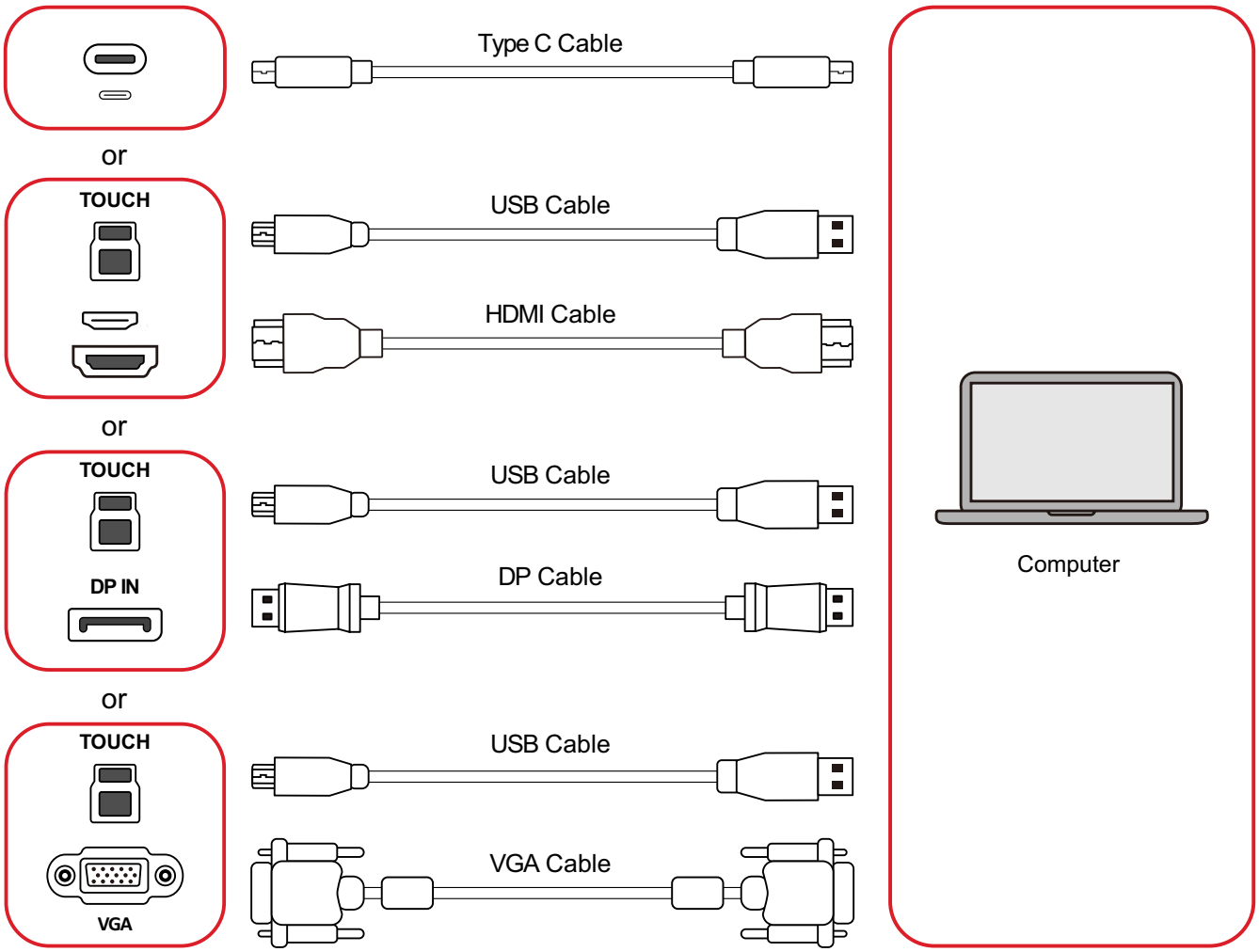
本体の接続

電源への接続



1. 電源コードを本製品の背面にある AC 電源入力ジャックに接続します。
2. 電源コードのプラグを電源コンセントに差し込みます。
3. 電源をオンにする前に、AC 電源入力ジャックの隣の電源スイッチがオンに切り替わっていることをご確認ください。

映像入力への接続とタッチ機能の有効化



外部デバイスは、以下のいずれかの構成で本製品と接続可能です:

USB Type C 接続

USB Type-C 経由で接続するには、USB Type-C ケーブルを使って、外部デバイスから ViewBoard の USB Type-C ポートに接続してください。

HDMI 接続

1. HDMI ケーブルを使って、外部デバイスから ViewBoard の HDMI 1/2/3/4 ポートに接続します。
2. タッチバックを有効にするには、USB (A/B) ケーブルを使って、ViewBoard の適切な TOUCH ポートから外部デバイスの USB Type A ポートに接続します。

注意事項:

- TOUCH 1 ポートはHDMI 1/HDMI 2/DP/VGA ポート用です。
- TOUCH 2 ポートは HDMI 3/4 ポート用です。

DisplayPort 接続

1. DP ケーブルを使って、外部デバイス DP 出力ポートから ViewBoard の DP ポートに接続します。
2. タッチバックを有効にするには、USB (A/B) ケーブルを使って、ViewBoard の適切な TOUCH ポートから外部デバイスの USB Type A ポートに接続します。

注意事項:

- TOUCH 1 ポートはHDMI 1/HDMI 2/DP/VGA ポート用です。
- TOUCH 2 ポートは HDMI 3/4 ポート用です。
- 本製品には DP ケーブルは付属していません。

VGA 接続

1. VGA ケーブルを使って、外部デバイス VGA 出力ポートから ViewBoard の VGA ポートに接続します。
2. タッチバックを有効にするには、USB (A/B) ケーブルを使って、ViewBoard の適切な TOUCH ポートから外部デバイスの USB Type A ポートに接続します。

注意事項:

- TOUCH 1 ポートはHDMI 1/HDMI 2/DP/VGA ポート用です。
- TOUCH 2 ポートは HDMI 3/4 ポート用です。
- 本製品には VGA ケーブルは付属していません。

RS-232 接続



RS-232 シリアルポートケーブルを使用してディスプレイを外部コンピュータに接続すると、電源のオン/ オフ、音量調整、入力選択、輝度など、特定の機能をPC からリモートで制御できます。

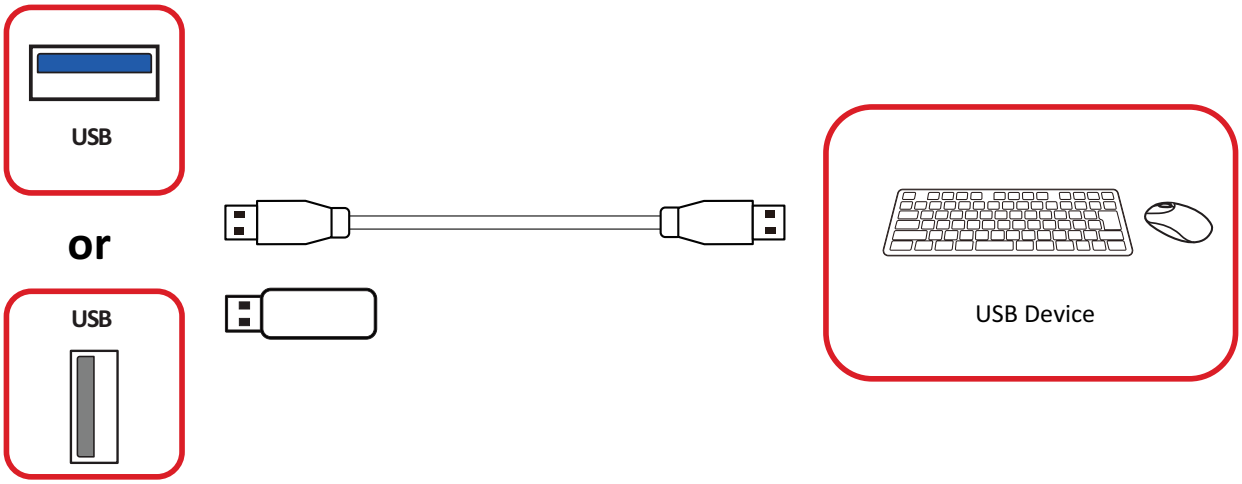
注意事項:

- 本製品には RS232 ケーブルは付属していません。

USB およびネットワーク接続

PC と同じように、さまざまなUSB デバイスやその他の周辺機器をViewBoard に簡単に接続できます。

USB Type A 接続



マウスやキーボードなどの USB デバイスまたはストレージを、ViewBoard の正面または側面にある USB Type A ポートに接続してください。

ネットワーク



ローカルネットワークに接続するには、ネットワークにイーサネットケーブルを接続し、もう一方の端を ViewBoard の LAN ポートに接続してください。

注意事項:

- 本製品には、USB Type A ケーブルと LAN ケーブルは付属していません。

メディアプレーヤー接続

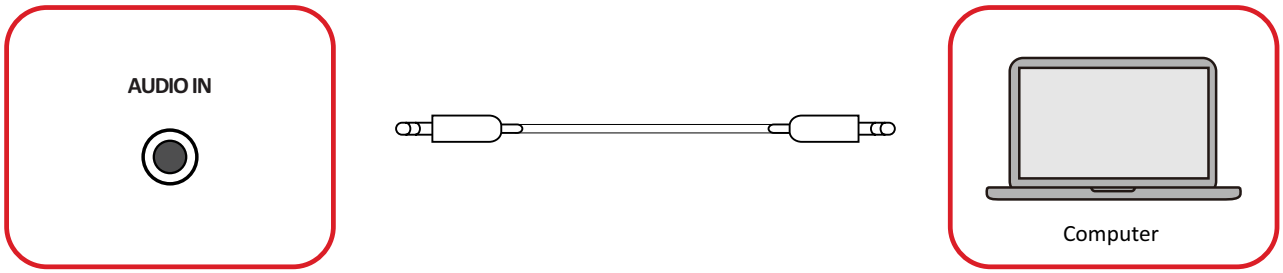


1. HDMI や USB Type C ケーブルを使って、ViewBoard および周辺機器の HDMI 入力ポートや USB Type C ポートに接続します。
2. ViewBoard の電源コードを差し込み、電源スイッチをオンにします。
3. ViewBoard の右側にある ⏻ 電源ボタンを押して画面をオンにします。
4. リモコンの入力ボタンを押して、適切な入力ソースに切り替えます。

オーディオ接続

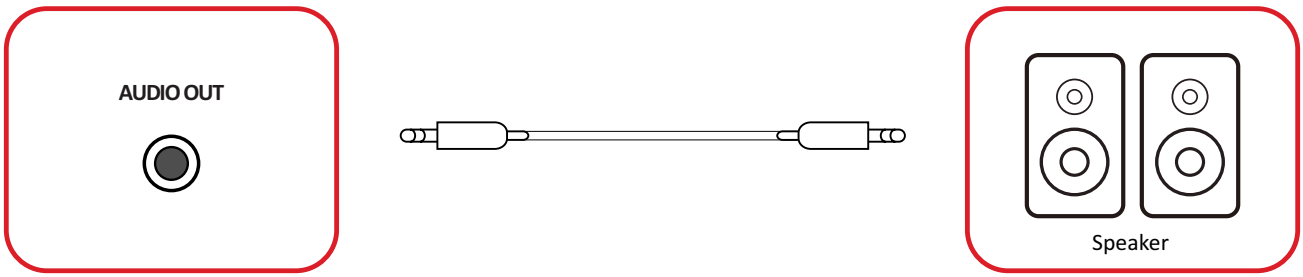
IFP51 シリーズ ViewBoard 電子黒板は、オーディオ入力、オーディオ出力、および SPDIF 出力に対応しています。

オーディオ入力



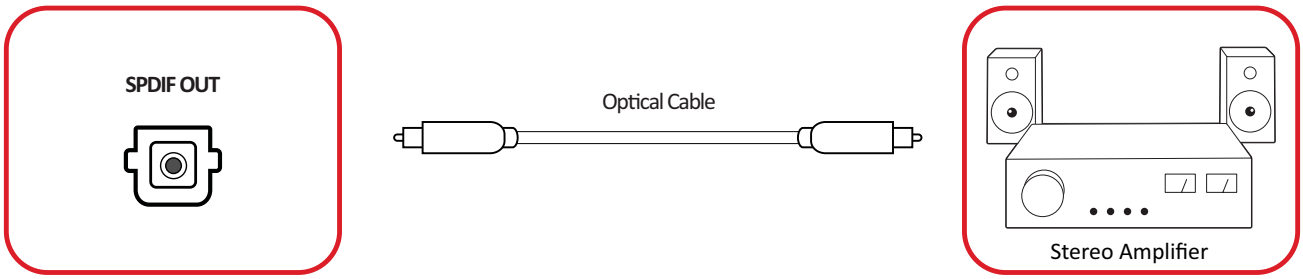
外部デバイスから ViewBoard のスピーカーでオーディオを再生するには、オーディオケーブルの一端を外部デバイスに接続し、もう一端を ViewBoard のオーディオ入力ポートに接続してください。

オーディオ出力



ViewBoard から外部スピーカーにオーディオを出力するには、オーディオケーブルの一端を外部スピーカーに接続し、もう一端を ViewBoard のオーディオ出力ポートに接続してください。

SPDIF 接続



SPDIF 光通信経由で外部サウンドシステムに出力するには：

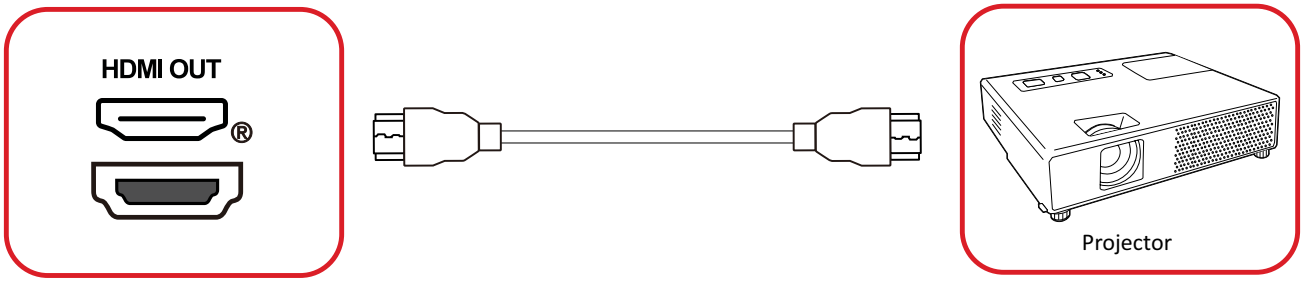
1. 光ケーブルを使って、ViewBoard の SPDIF ポートからサウンドシステムの光コネクタに接続します。
2. ViewBoard の電源コードを差し込み、電源スイッチをオンにします。
3. ViewBoard の右側にある ⏻ 電源ボタンを押して画面をオンにします。

注意事項：

- 本製品には、オーディオケーブルと光ケーブルは付属していません。

ビデオ出力接続

HDMI 出力



ViewBoard の画面を外部映像機器に出力するには：

1. HDMI ケーブルをお使いの外部映像機器の HDMI 入力ポートに接続し、もう一方の端を ViewBoard の HDMI 出力ポートに接続します。
2. ViewBoard の電源コードを差し込み、電源スイッチをオンにします。
3. ViewBoard の右側にある ⏻ 電源ボタンを押して画面をオンにします。
4. お使いの外部映像機器にて、入力ソースを適宜の HDMI 入力ポートに切り替えてください。

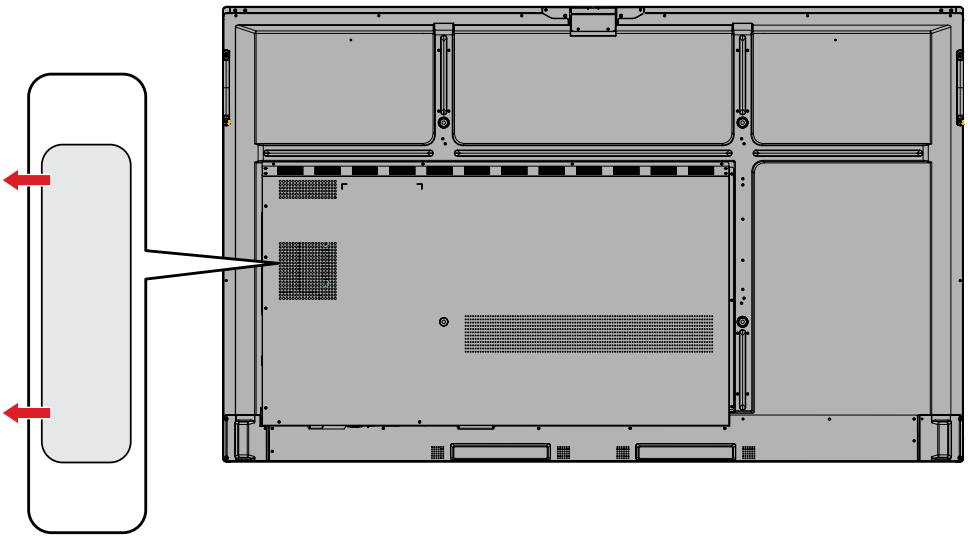
その他の接続

注意事項： 以下の画像は、説明用の参考資料としてのみ使用されています。詳細については、実機をご確認ください。

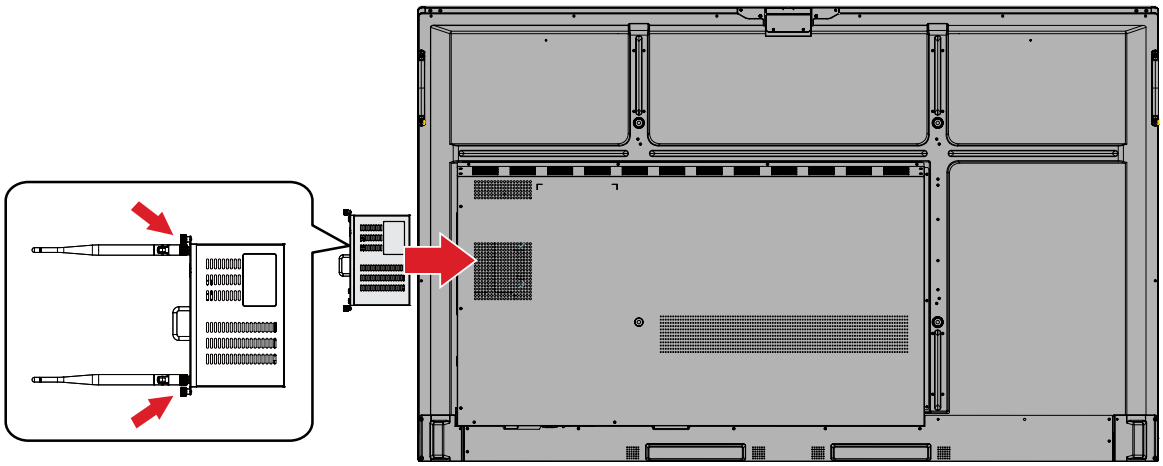
ViewBoard 電子黒版には、スロットイン PC ユニットや Wi-Fi モジュールなど、オプションの拡張機能を装着するための OPS スロットと Wi-Fi スロットが搭載されています。

スロットイン PC ユニット (OPS スロット) の取り付け

1. ドライバーを使って、ViewBoard の側面にある OPS スロットカバーを取り外します。



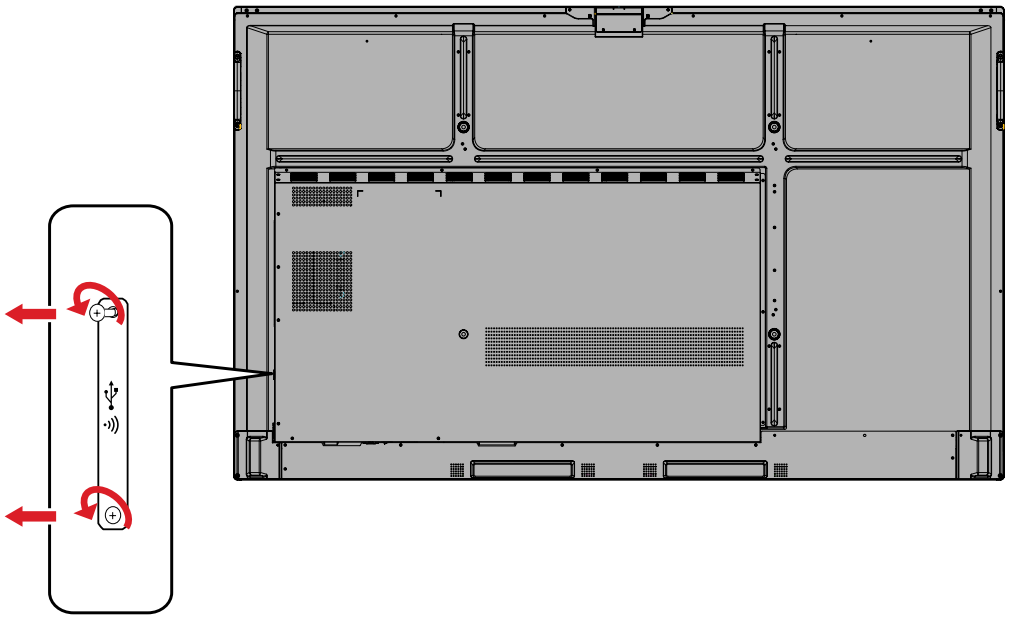
2. スロットイン PC ユニットを ViewBoard の OPS スロットに慎重に挿入します。



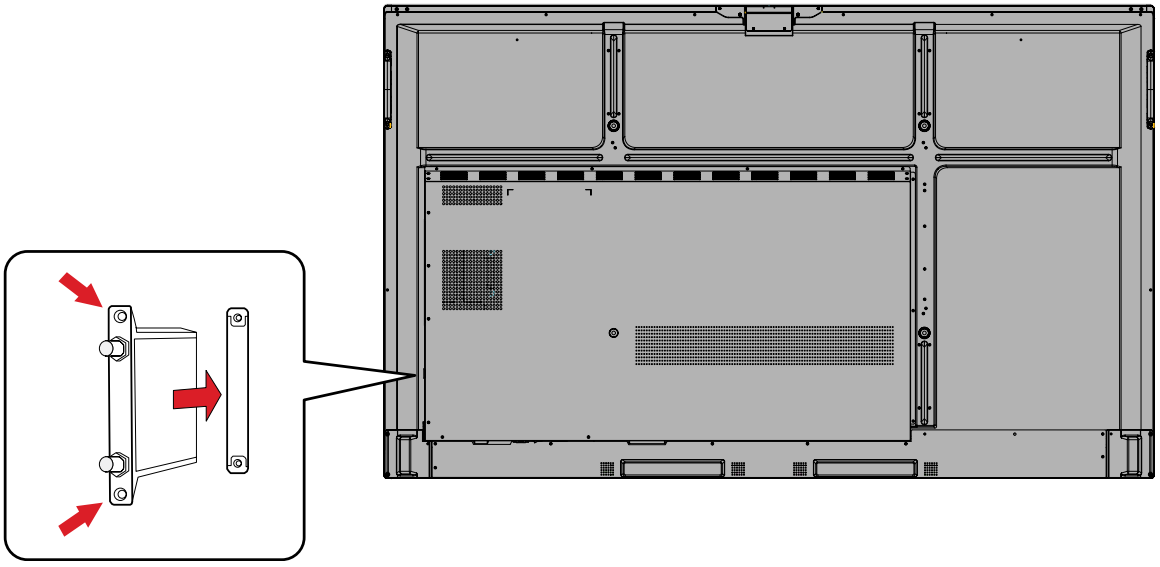
3. スロットイン PC の固定用ネジを使って、ViewBoard に固定してください。

Wi-Fi モジュールの取り付け

1. ドライバーを使って、ViewBoard の側面にある Wi-Fi スロットカバーを取り外します。



2. Wi-Fi モジュールを ViewBoard の Wi-Fi スロットに慎重に挿入します。

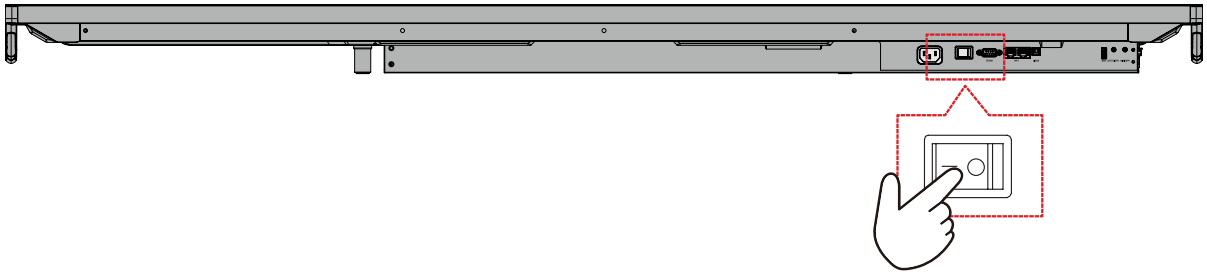


3. Wi-Fi モジュールの固定用ネジを使って、ViewBoard に固定してください。

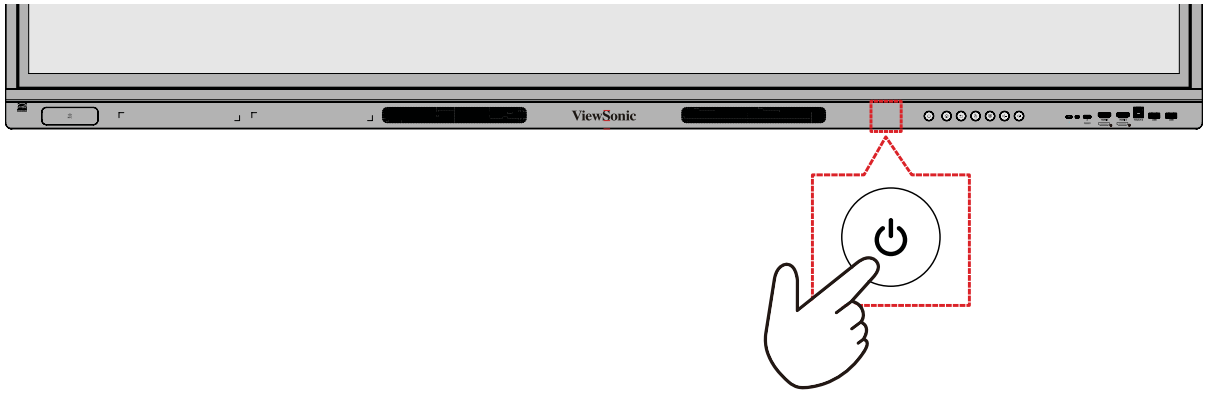
ViewBoard の使用

ViewBoard の電源のオン / オフ

1. 電源コードが ViewBoard に接続され、電源プラグがコンセントに差し込まれており、電源スイッチが「オン」の位置切り替えたことを確認してください。



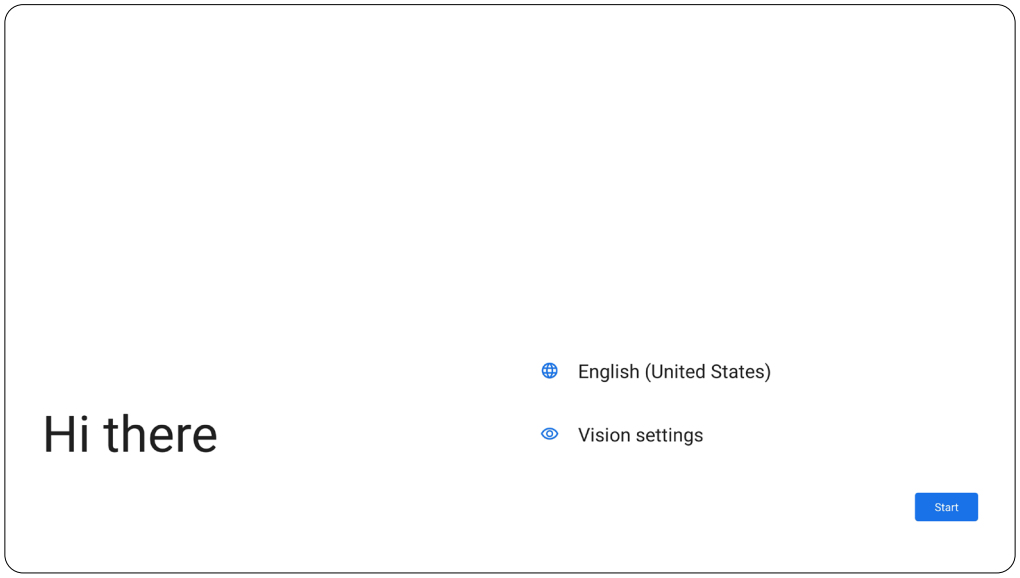
2. 正面の電源ボタン ⏻ を押して、ViewBoard を起動します。



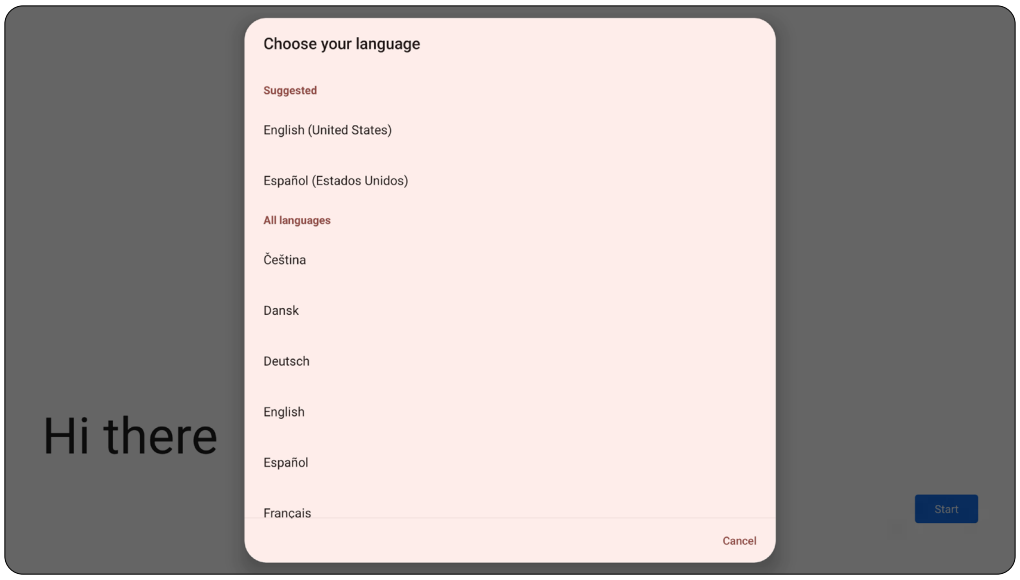
3. ViewBoard をシャットダウンにするには、正面の電源ボタン ⏻ を長押ししてください。

初期起動セットアップ

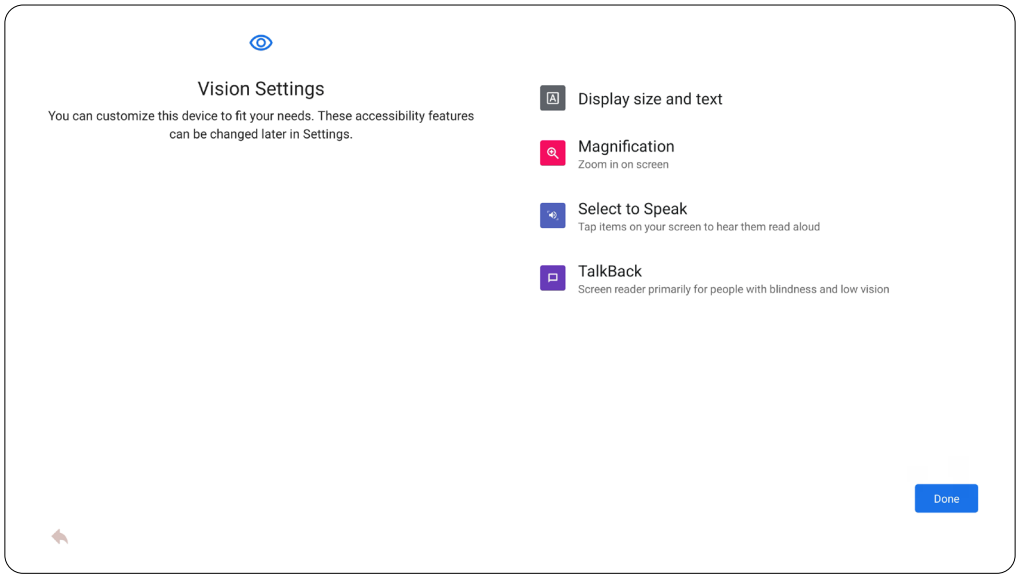
ViewBoard を初めて起動する際に、初期設定ウィザードが起動します。



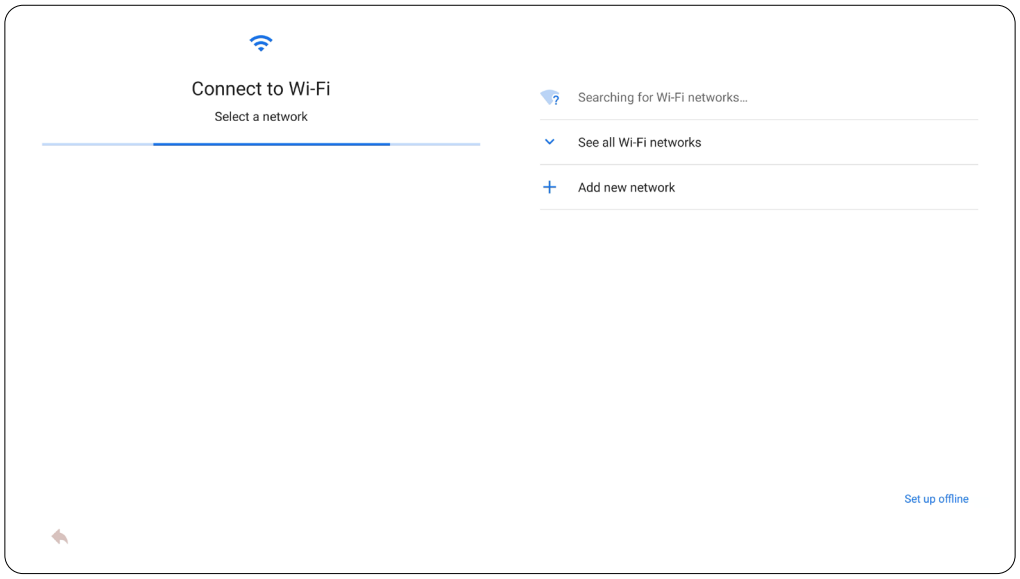
1. 表示したい言語を選択します。



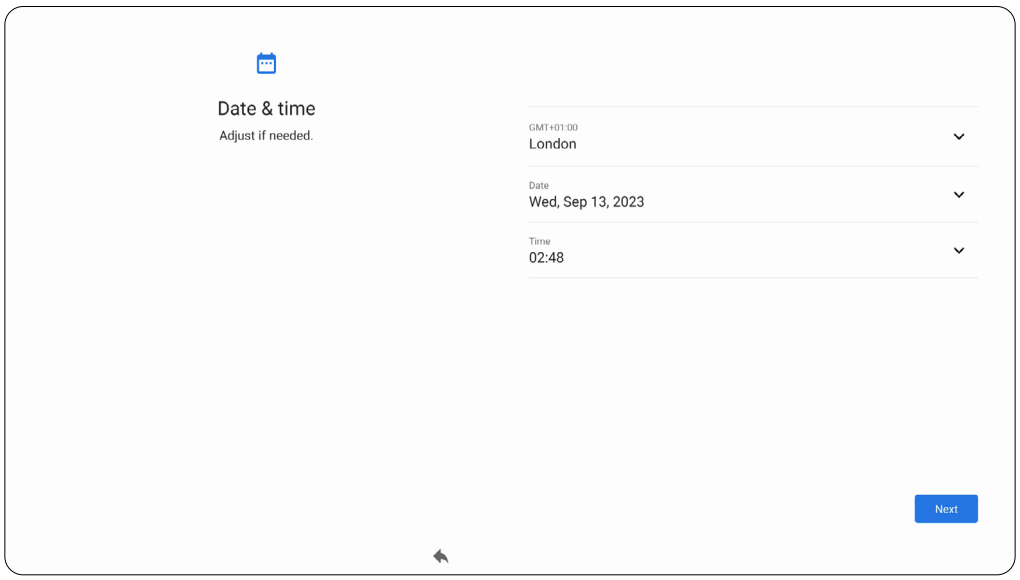
2. 必要に応じてアクセシビリティ機能を調整してください。



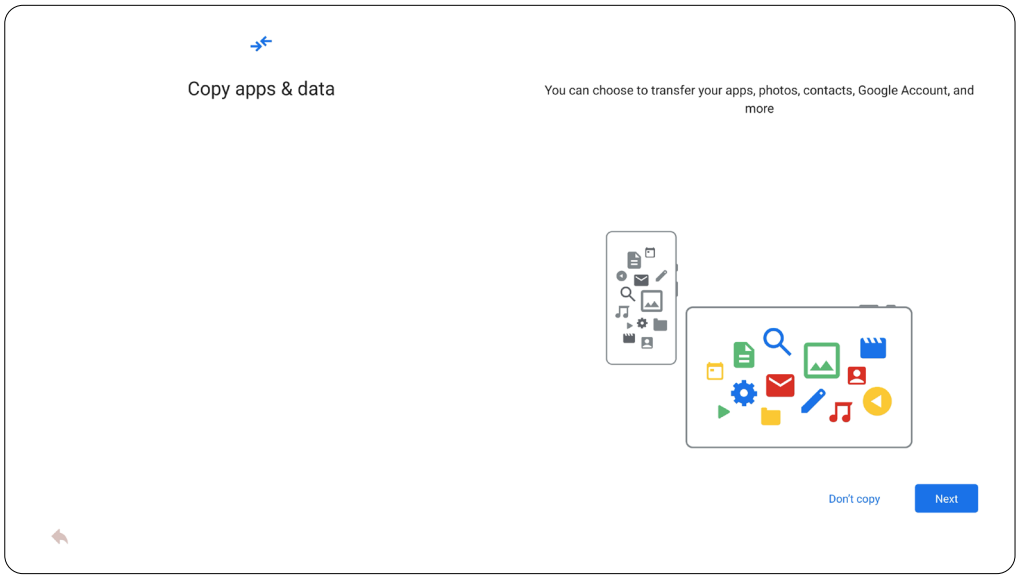
3. ネットワークの設定と接続を行います。



4. 必要に応じて日付と時間設定を調整します。

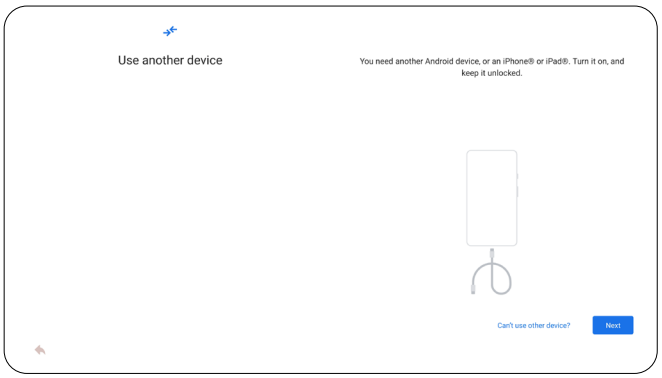


5. 必要に応じて別のデバイスからアプリとデータを ViewBoard にコピーします。

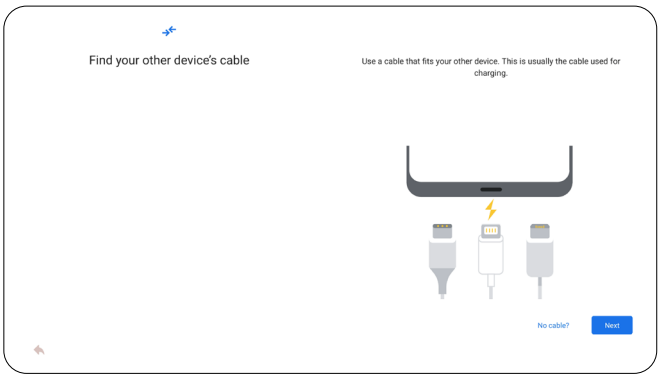


- 新規スタートを使いたい場合は、「コピーしない」をタップしてください。
- アプリとデータをコピーして転送を開始するには、「次へ」をタップしてください。
  - » USB ケーブルを使用してデータコピーと転送を行う場合は、ケーブルをデバイスに接続し、画面の指示に従って転送を開始してください。
  - » ケーブルがない場合は、「ケーブルなし?」をタップしてワイヤレスで転送を開始してください。

注意事項: コピーと転送を開始する前に、別のデバイスが電源に接続され、電源が入っており、ロックが解除されていることを確認してください。

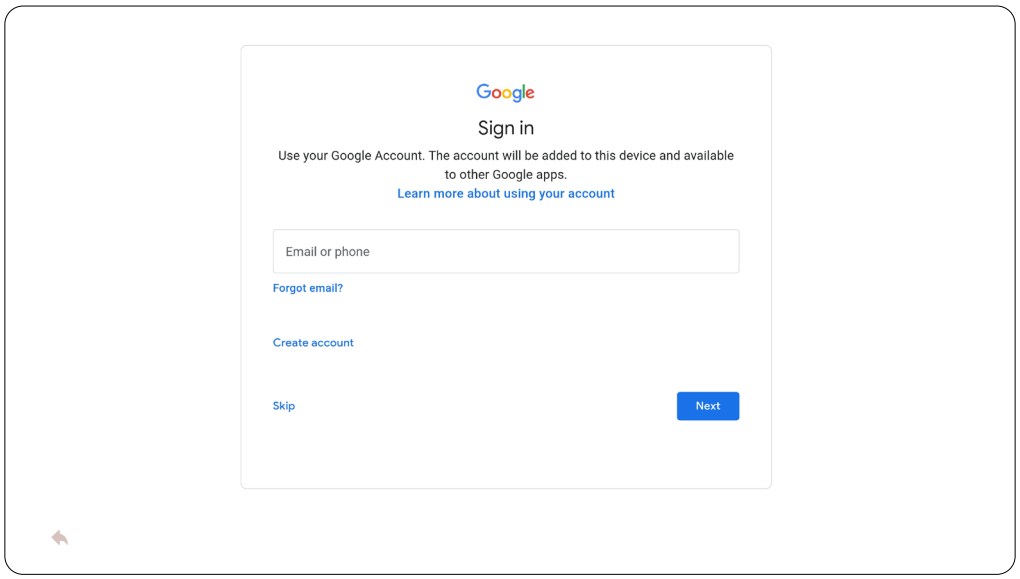


USB ケーブルを使用してデータを転送

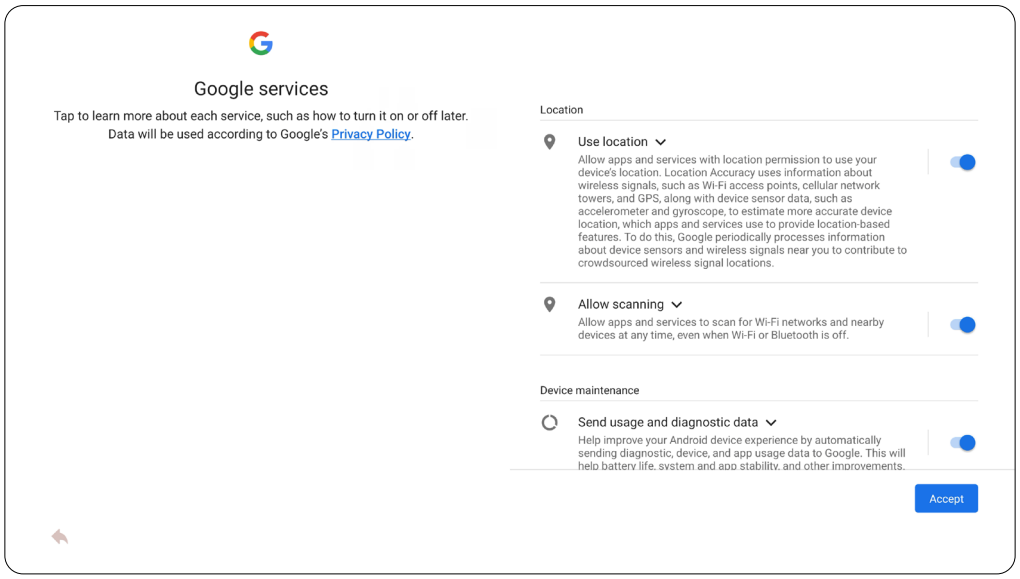


ワイヤレスでデータを転送

6. Google アカウントでサインインするか、サインインせずに続ける場合は「スキップ」をタップしてください。

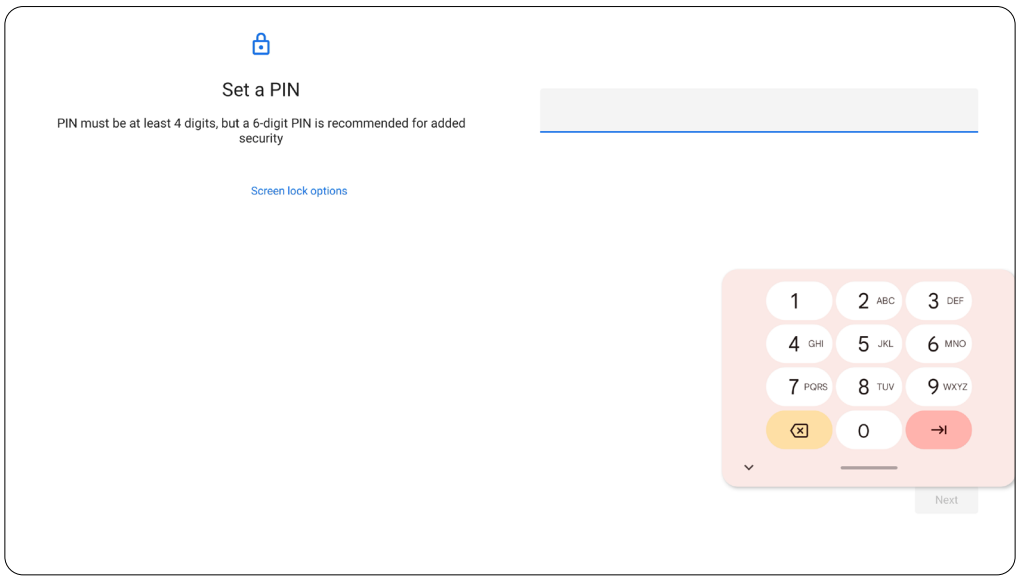


7. Google サービスを受け入れるか拒否するかを選択してください。

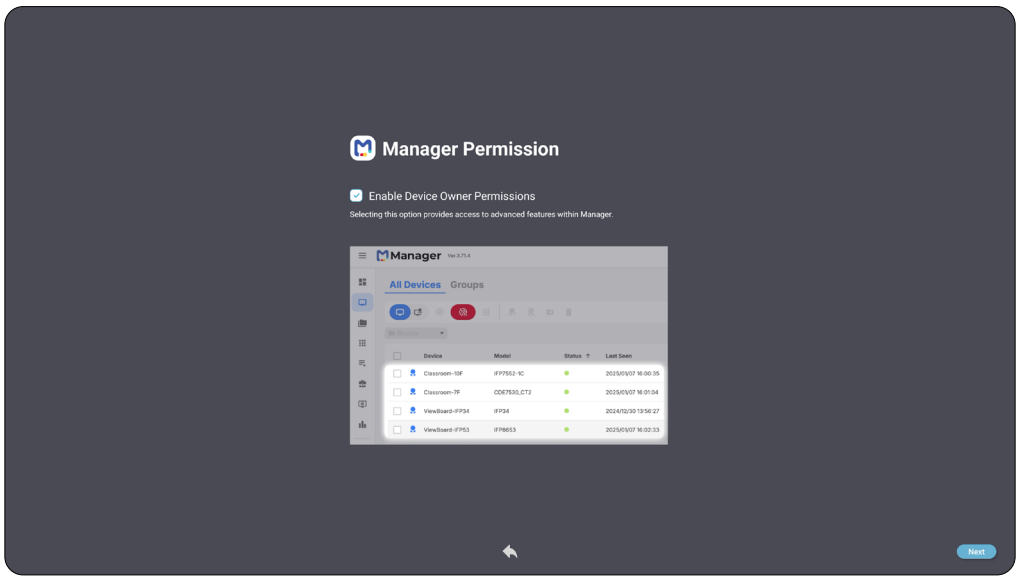


8. PIN コードを設定して画面ロックを設定します。
次に「次へ」をタップし、PIN コードを再入力して「確認」をタップします。

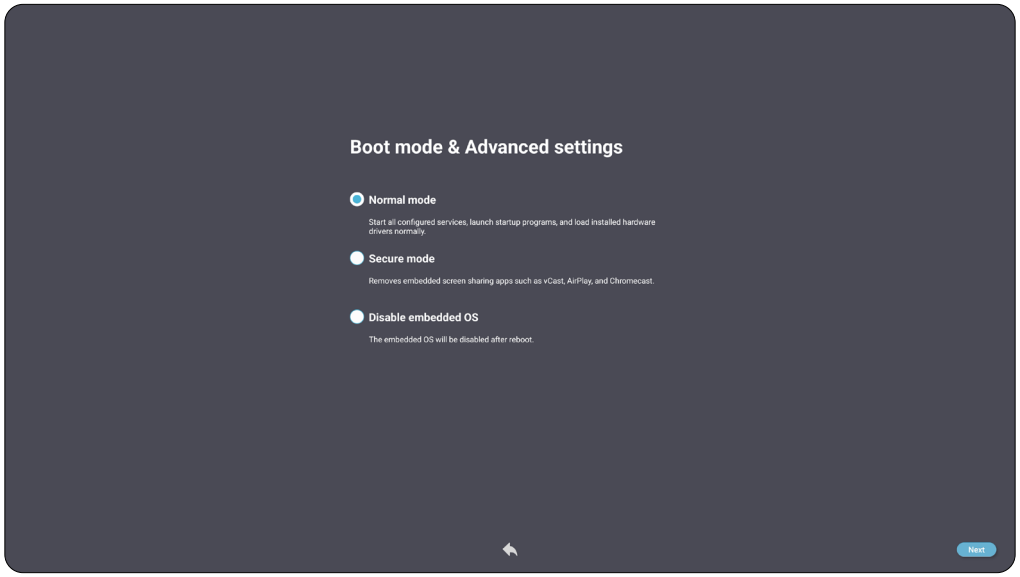
注意事項： 個人識別番号（PIN）は、ViewBoard の不正使用を防止するのに役立ちます。ViewBoard へのアクセス管理やその他の機能は、所有者だけが管理できるため、所有者プロファイルごとに PIN を設定することを強く推奨します。



9. 「デバイス所有者権限を有効にする」を選択し、所有権を確認すると、myViewBoard Manager の高度な機能にアクセスできるようにします。
その後、「次へ」をタップします。

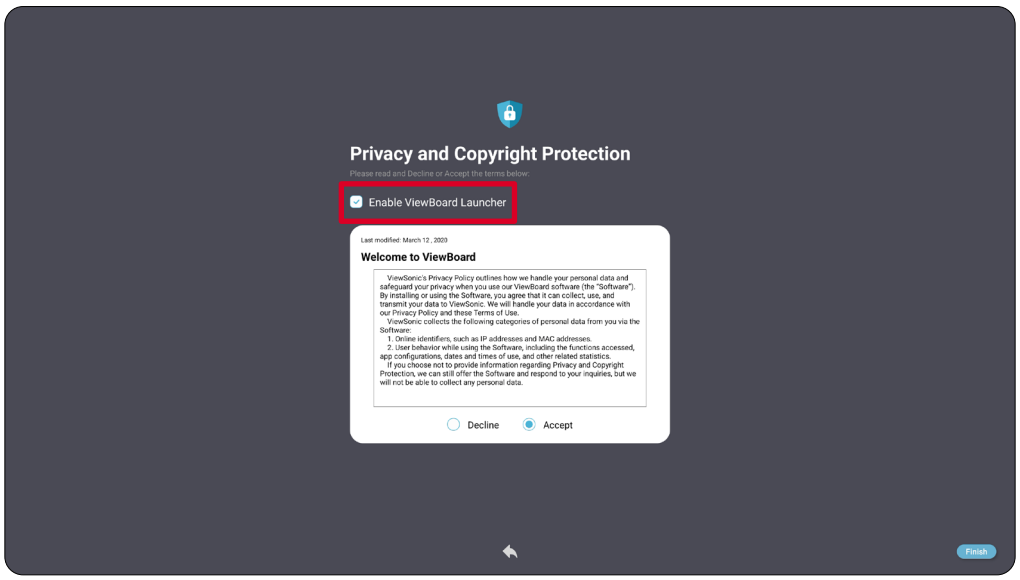


10. お好みの起動モードを選択してから、「次へ」をタップしてください。

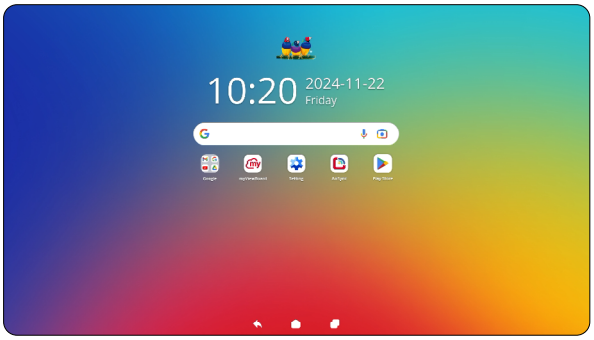


11. お好みのオペレーティングシステム（OS）ランチャーを選択してください。

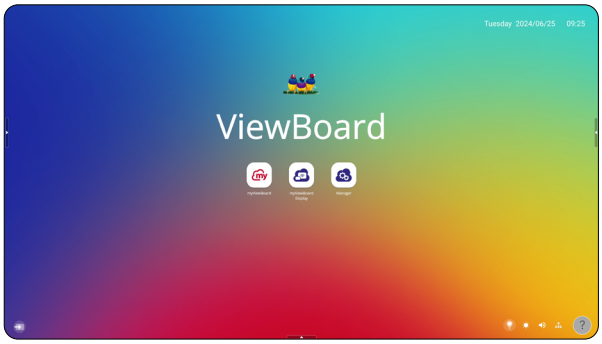
- ViewBoard ランチャースキームを使いたい場合、「ViewBoard ランチャーを有効にする」を選択してください。
- Android ランチャースキームを使いたい場合、「ViewBoard ランチャーを有効にする」の選択を解除してください。



注意事項： いつでもシステム設定にてランチャースキームを切り替えることができます。詳細については「ViewBoard 設定」をご覧ください。

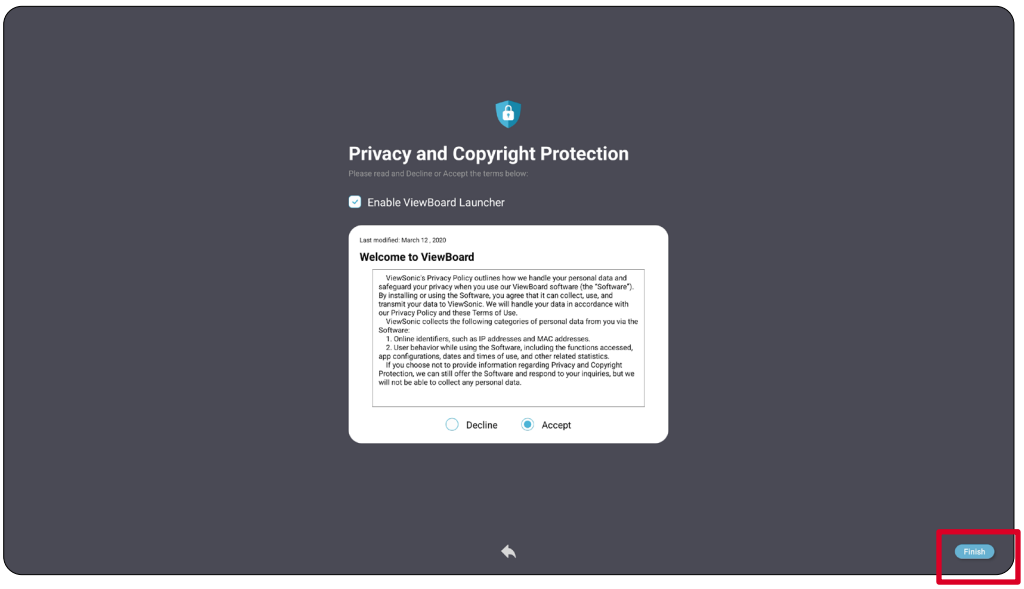


Android ランチャー（スキーム A）



ViewBoard ランチャー（スキーム B）

12. プライバシーと著作権保護の規約に同意するか、拒否を選択してください。
その後、「完了」をタップして初期設定を完了してください。



ホーム画面

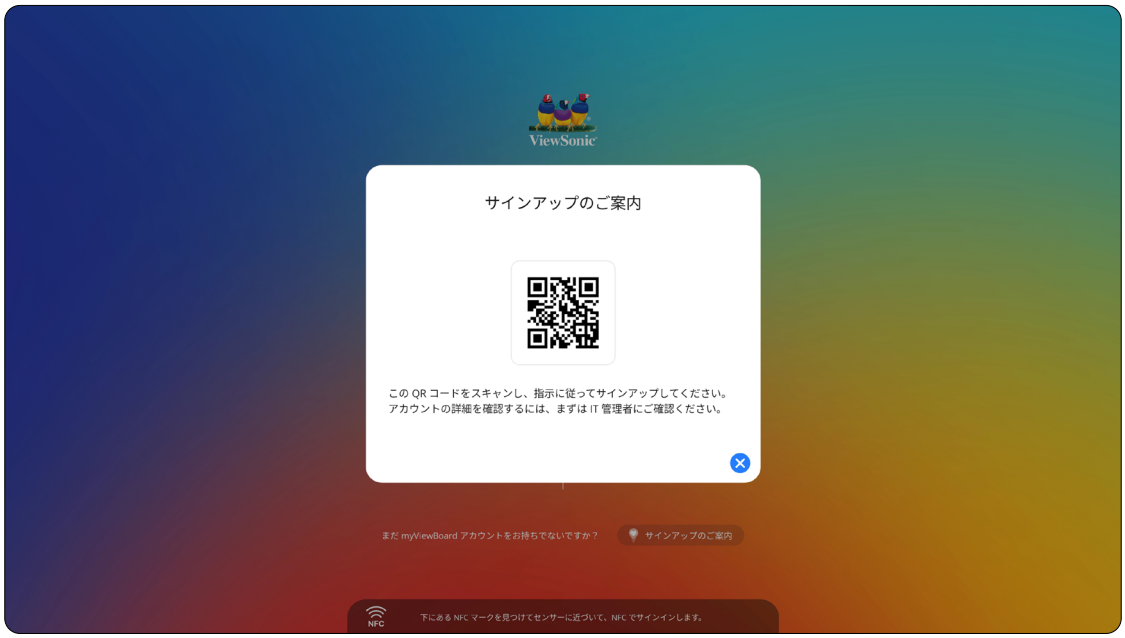
注意事項： ホーム画面のレイアウトは、2 つのランチャー間で異なります。以下の ViewBoard ランチャーの例です、参考例としてご参照ください。

ホーム画面では、「ゲストとして利用」と「サインイン」のどちらを選択できます。



サインアップの方法

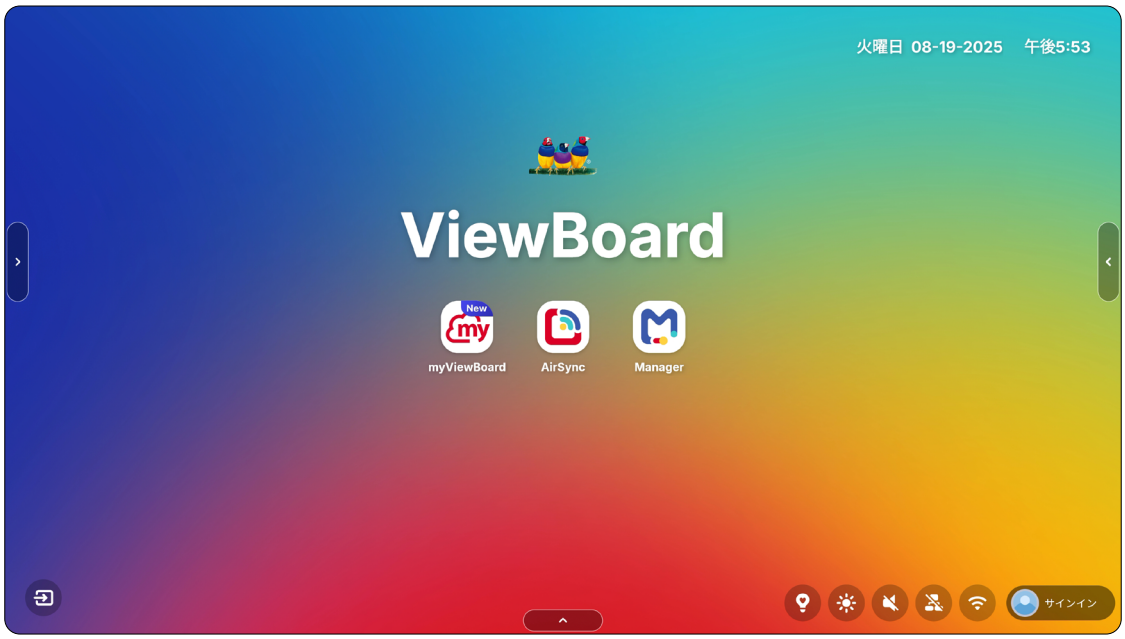
画面の下部にある「サインアップ方法」ボタンをタップし、QR コードをスキャンして、表示される指示に従ってサインアップしてください。



ゲストとして利用

「ゲストとして利用」ボタンを選択すると、ゲストアカウントでサインインせずにご使用いただけます。

注意事項： ゲストアカウントでご使用する際は、ユーザー設定を保存できません。



サインイン

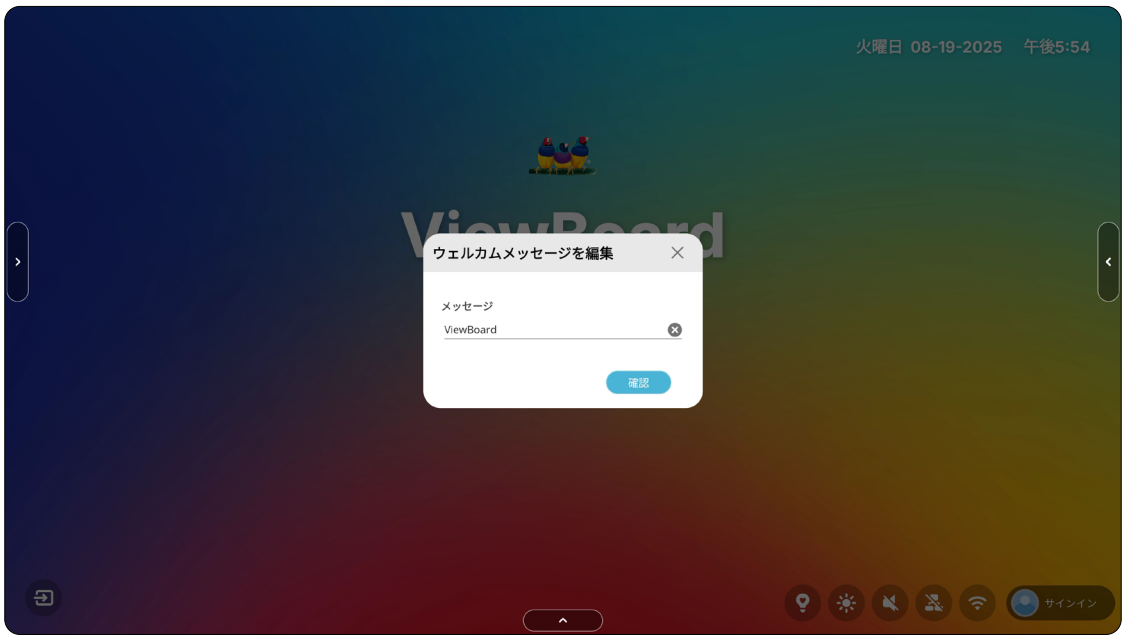
「サインイン」ボタンを選択すると、さまざまなアカウントでサインインすることができます。



ホーム画面のウエルカムメッセージ

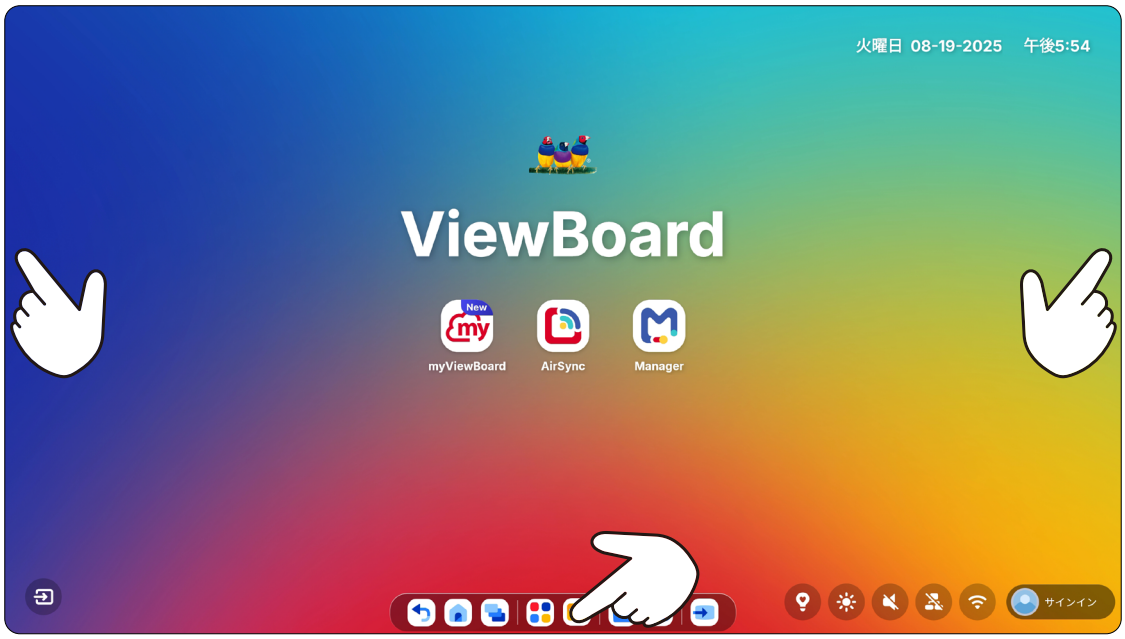
ホーム画面のウエルカムメッセージは、ホーム画面上で直接選択することで編集できます。

また、パスワードを設定するには、「パスワード設定」ボタンを選択してください。



ツールバー

ツールバーには、アプリケーションやツールが格納されています。
画面の右側、左側、および下側にトリガーアイコンが配置されており、迅速なアクセスが可能です。



アプリケーションやツールを起動するには:

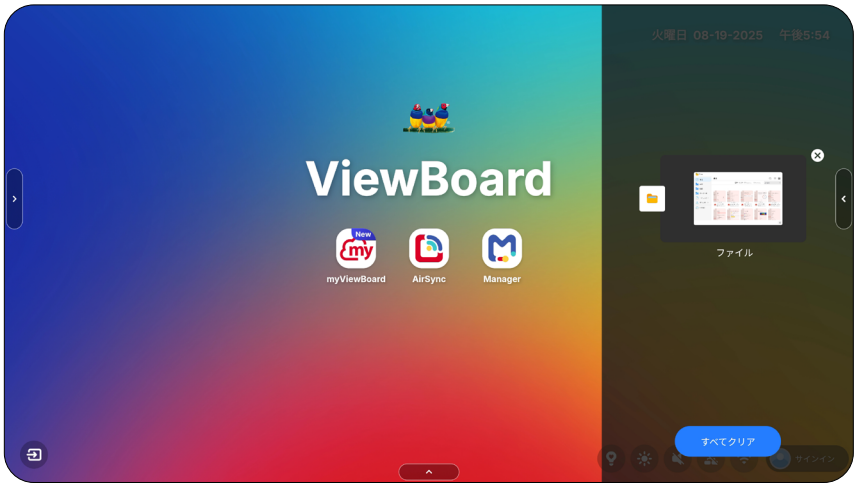
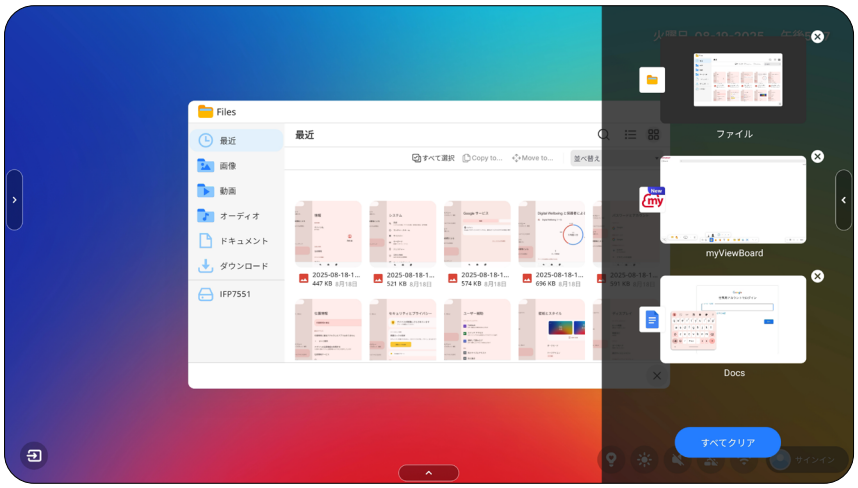
1. ツールバーのトリガーアイコンをタップします。
2. 使いたいのアプリケーションまたはツールをタップします。



注意事項:

- デフォルトのツールバー設定は、すべての入力ソースでも利用可能となっています。
- ユーザーは「設定」>「環境設定」>「ツールバー設定」に移動し、以下のオプションを調整できます:
  (1) すべての入力ソースポートに表示する
  (2) すべての入力ソースポートに非表示する
  (3) すべての入力ソースポートを無効する

ツールバーのアイコン

アイコン	詳細
戻る	前の操作画面に戻ります。 **ご注意:** ViewBoard ソースのみに適用されます。
ホーム画面	ViewBoard のホーム画面に戻ります。
最近のアプリ	現在開いているすべてのアプリケーションを表示します。  PIP ウィンドウに表示する小さなサムネ画像を選択できます。  **ご注意:**「X」を選択すると、アプリケーションが閉じられます。
アプリ	インストールされているすべてのアプリを表示します。

アイコン	詳細
 ファイル マネージャー	ファイルを一覧して開きます。
 ツール	頻繁に使用するさまざまなツールを素早く表示して選びます。
 マーカー	手書き、下線、ハイライトなど、注釈を追加できます。 **ご注意:** タッチペンを手に取るとマーカーがオンになります。 入力ソース信号を選択して変更できます。
 入力ソース	入力ソースを切り替えることができます。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー - 一般設定

OSD メニューを通じて、入力、表示、その他の一般的な設定にアクセスできます。

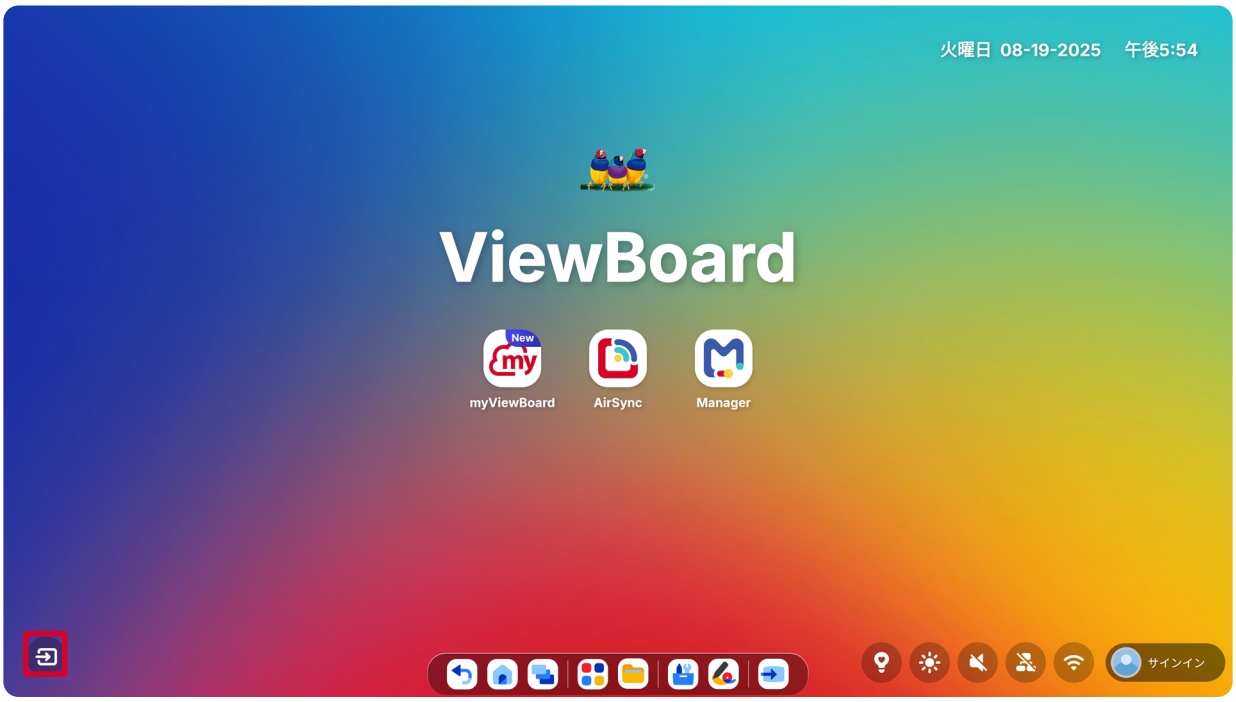


入力設定

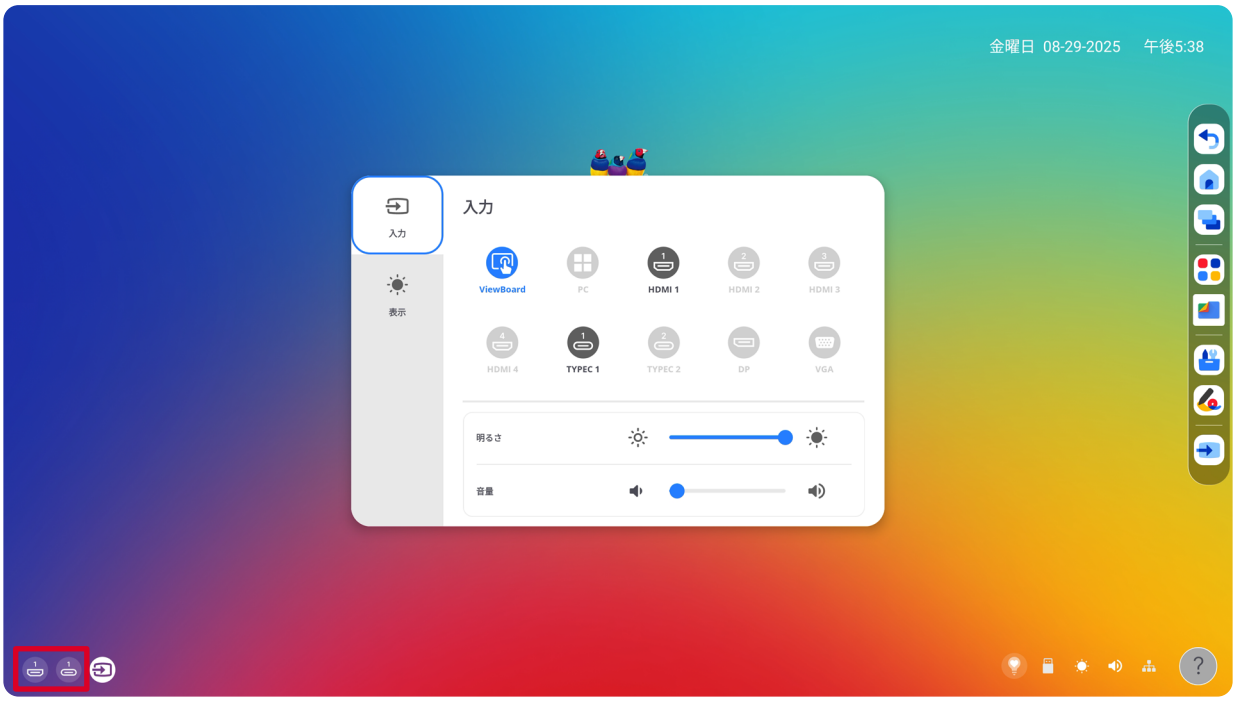


表示設定

リモコンの「INPUT」ボタンを押すか、入力ソースアイコン ( ) をタップすると、OSD メニューが表示されます。



入力ソースの設定は、入力ソースのアイコンをタップすることで表示することもできます。



入力設定

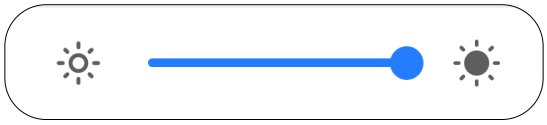


入力ソースを選択するには:

1. リモコンの「INPUT」ボタンを押すか、ホーム画面上の入力ソースアイコン ( ) をタップして、入力設定メニューを表示します。
2. リモコンの ▲/▼/◀/▶ ボタンを押すことで、切り替えたい入力ソースを選択します。

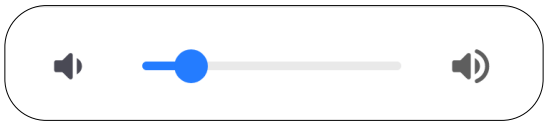
   注意事項: PC ソースアイコンは、スロットイン PC ユニットが取り付けている場合のみ表示されます。
3. リモコンの「ENTER」を押すか、切り替えたい入力ソースアイコンをタップしてください。
4. リモコンの「戻る」ボタン ( ) を押すか、メニューの外の任意の場所をタップして、メニューを閉じます。

画面の明るさを調整するには:



1. リモコンの「INPUT」ボタンを押すか、ホーム画面上の入力ソースアイコン ( ) をタップして、入力設定メニューを表示します。
2. 明るさスライダーを直接ドラッグすることで、バックライトの明るさを調整できます。
3. リモコンの「戻る」ボタン ( ) を押すか、メニューの外の任意の場所をタップして、メニューを閉じます。

音量を調整するには:

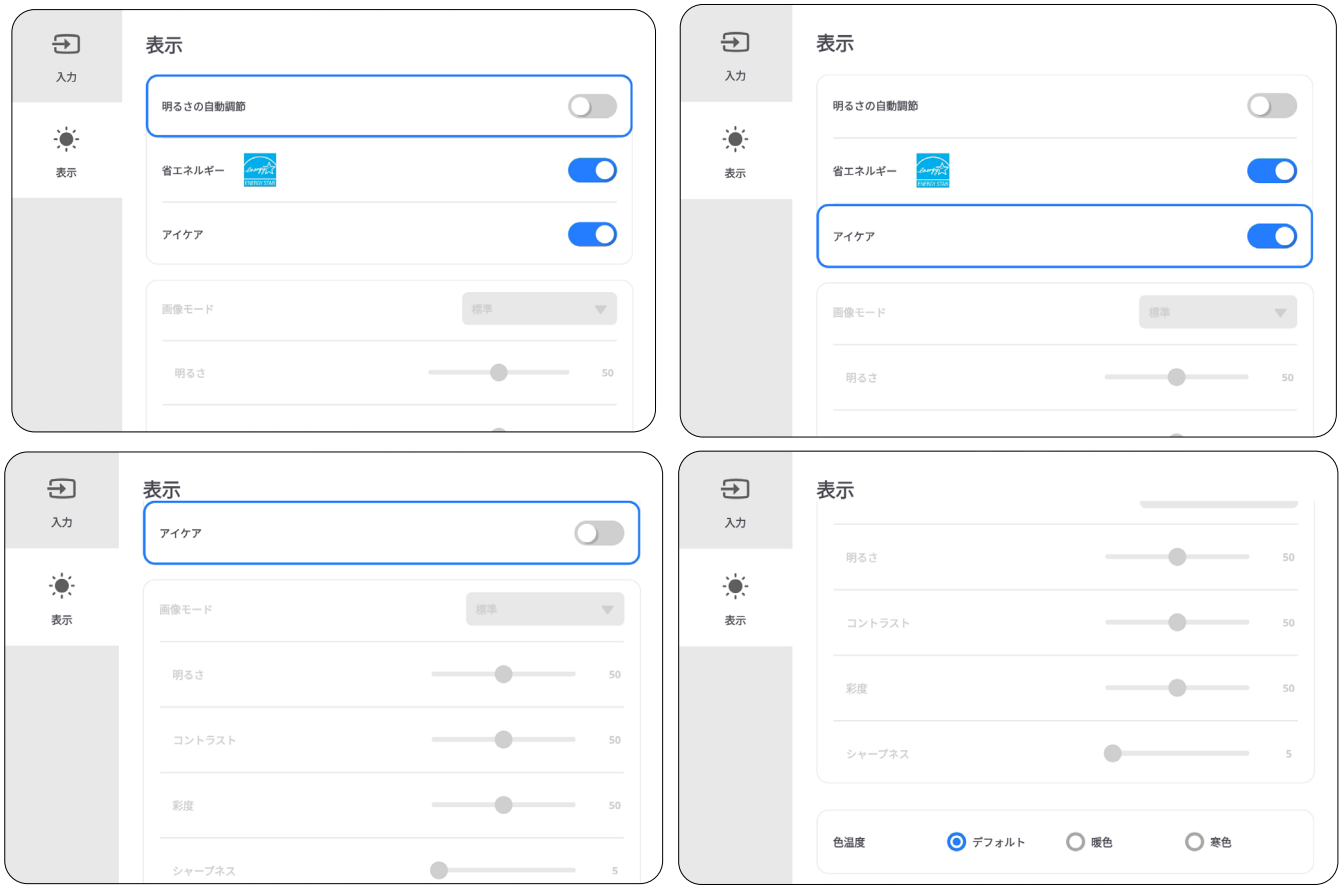


1. リモコンの「INPUT」ボタンを押すか、ホーム画面上の入力ソースアイコン ( ) をタップして、入力設定メニューを表示します。

1. 音量スライダーを直接ドラッグして値を調整するか、リモコンの ( ) +/- ボタンを押して調整できます。また、リモコンのミュート ( ) ボタンを押すと、音声をミュート/ミュート解除できます。

2. リモコンの「戻る」ボタン ( ) を押すか、メニューの外の任意の場所をタップして、メニューを閉じます。

表示設定



表示設定を調整するには:

1. リモコンの「INPUT」ボタンを押すか、ホーム画面上の入力ソースアイコン ( ) をタップして、入力設定メニューを表示します。
   次に、表示のタブを選択します。
2. リモコンの ▲/▼/◀/▶ ボタンを押すことで、目的オプションを選択します。
3. リモコンの「ENTER」を押すか、◀/▶ ボタンを押してオプションを調整します。また、メニューオプションを直接タップすることで選択や調整することもできます。
4. リモコンの「戻る」ボタン ( ) を押すか、メニューの外の任意の場所をタップして、メニューを閉じます。

表示設定 - メニューオプション

<table>
<tr><th>アイテム</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>自動輝度</td><td>自動的に明るさを調整。周囲の環境光に応じて、明るさを調整します。</td></tr>
<tr><td>省エネ</td><td>有効にすると消費電力を削減します。</td></tr>
<tr><td>アイケア</td><td>高エネルギーの青色光を遮断するフィルターを調整し、より快適な視聴体験を実現します。</td></tr>
<tr><td>画像モード</td><td>プリセットの画像設定をお選びます。
<table>
<tr><th>モード</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>標準</td><td>デフォルトの画面モード。</td></tr>
<tr><td>明るい</td><td>ディスプレイの明るさを最大化します。
このモードは、特に高い明るさが必要な環境（例えば明るい部屋）に適しています。</td></tr>
<tr><td>柔らかい</td><td>高い明るさと低いコントラストレベルを組み合わせたモードです。</td></tr>
<tr><td>カスタム</td><td>画面設定をカスタマイズします。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>明るさ</td><td>画面の黒レベルを調整します。</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td>画面の背景（黒レベル）と前景（白レベル）の差を調整します。
選択した入力および視聴環境に合わせて、「明るさ」設定を調整した後、この設定を使用してピーク白レベルを設定します。</td></tr>
<tr><td>彩度</td><td>色の鮮やかを調整します。</td></tr>
<tr><td>シャープネス</td><td>値が高いほど画像が鮮明になり、値が低いほど画像が柔らかくなります。</td></tr>
<tr><td>色温度</td><td>色温度の数値を調整します。
数値を高くにすると赤くなり、低くにすると青くなります。</td></tr>
</table>

アイケア

アイケア機能は、高エネルギーのブルーライトを遮断し、より快適な視聴体験を提供します。



ディスプレイを使用して楽しむときは、次の点に注意してください。

休憩の計算

ディスプレイを長時間見ているときは、定期的に休憩することをお勧めします。1~2 時間連続して視聴した後、少なくとも 5 分の短い休憩をお勧めします。

より短い、より頻繁な休憩を取ることは、頻度の少ない長い休憩よりも一般的に有益です。

焦点疲労（20-20-20 ルール）

画面を継続的に見続けることで起こる目の疲労を軽減するため、少なくとも 20 分ごとに画面から目を離し、20 フィート (約6メートル) 以上離れた物体に 20 秒以上焦点を合わせます。

遠くの物体を見る

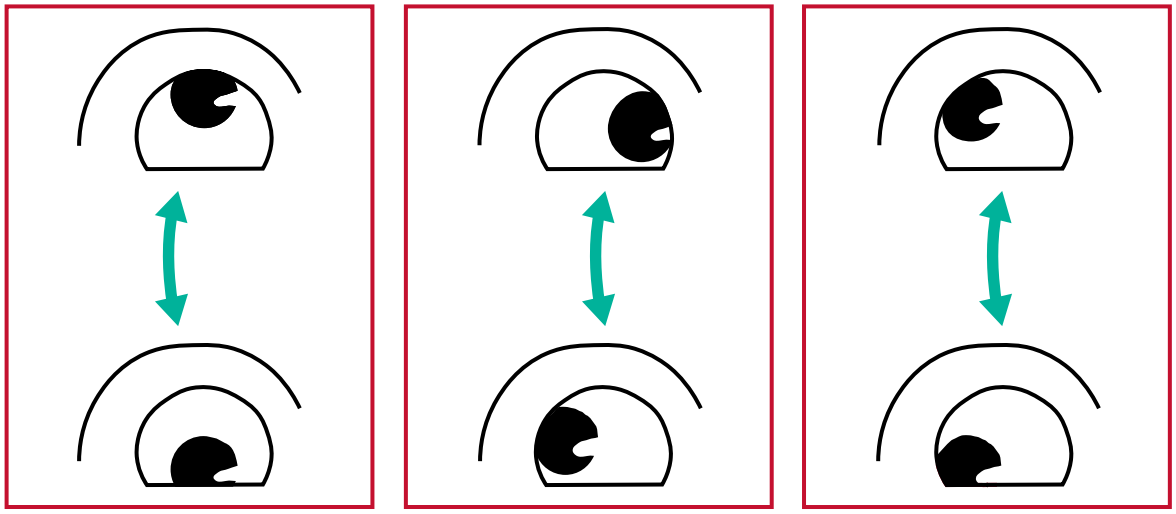
休憩中に、ユーザーはさらに目の疲労と乾燥を軽減するために、10～15 秒間遠くの物体に焦点を合わせ、その後 10～15 秒間近くの物体を見ることを繰り返します。このエクササイズは、長時間パソコン作業後に目の焦点調整能力が「固まる」リスクを軽減します。

目と首の運動

目の運動

目の運動は目の疲れを最小限に抑えるのに役立ちます。ゆっくりと目を左、右、上、下に回転させます。必要な回数だけ繰り返します。

目のためのエクササイズ



(1)
体と頭をまっすぐ保ちます。目を上に向けて天井を見渡し、次に下に向けて床を見渡します。

(2)
目を左右にゆっくりと動かし、両側の物体を見渡します。

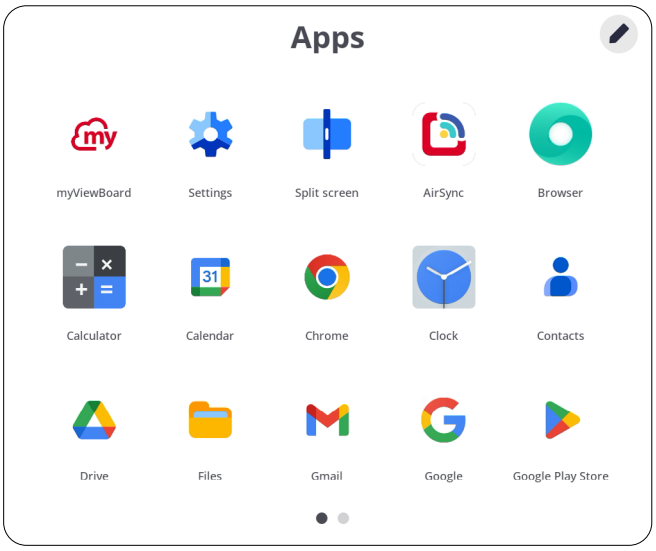
(3)
目を右上の方向の物体を見渡し、次に右下の物体を見渡します。左上と左下の物体についても同様に繰り返します。

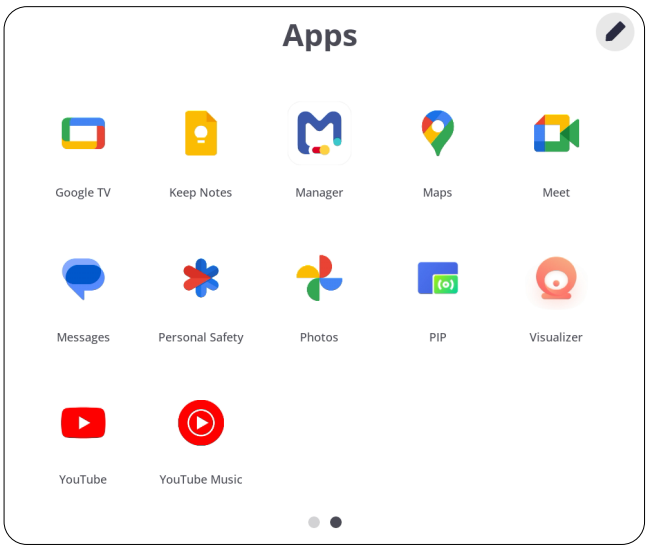
首の運動

首の運動も目の疲れを最小限に抑えるのに役立ちます。腕をリラックスして脇にぶら下げ、少し前に曲げて首を伸ばし、頭を右および左に向けます。必要な回数だけ繰り返します。

アプリケーション

ViewBoard 電子黒板はスマートフォンやタブレットのように、複数の異なるアプリケーションをインストールすることができます。





アプリケーションのご使用はは、ツールバーから、ホーム画面のショートカットから直接、またはアプリケーションアイコン ( ) を選択することでアクセスできます。

注意事項： 下表のアプリケーションの説明は、包括的なリストではなく、ユーザーによって異なります。

アイコン	詳細
	Airsync ワイヤレスでの画面共有ソリューションです。 画面をミラーリングすることで、お使いの PC などスマート端末の画面をより大きな ViewBoard 電子黒板に表示するか、ViewBoard の画面を参加者全員の PC などスマート端末に投映することができます。
	Manager ViewSonic デバイスを遠隔で一元管理するプラットフォームです。ViewBoard 側のこのアプリを使えば、ViewBoard の登録をもっと簡単に行います。
	myViewBoard ホワイトボード デジタルホワイトボードアプリケーションです。
	設定 システム設定メニューにアクセスします。

ViewBoard の設定

ViewBoard ランチャー

ワイヤレス & ネットワーク

現在のネットワーク接続状態を確認し、Wi-Fi、イーサネット、Bluetooth、および VPNの設定と管理を行い、ワイヤレスホットスポットを確立します。



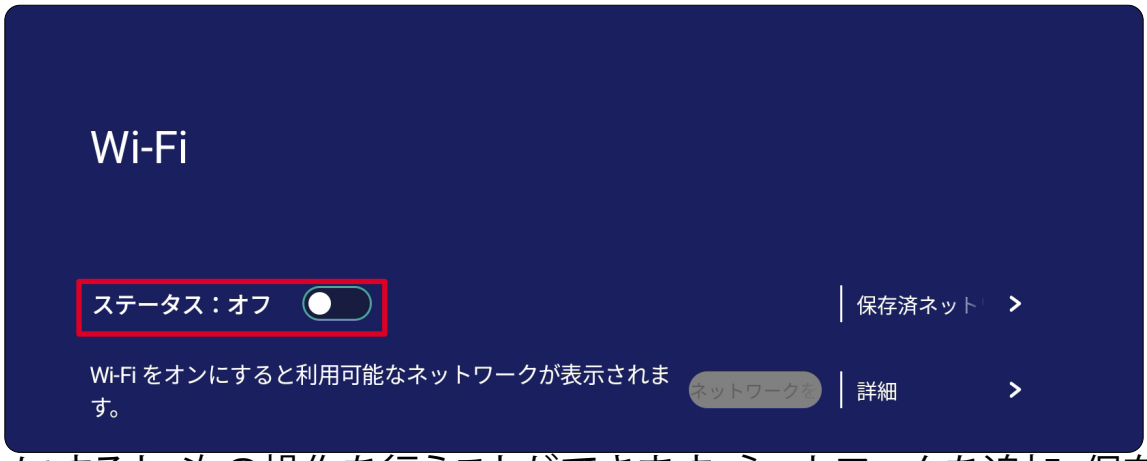
注意事項:

- Wi-Fi、ワイヤレスホットスポット、Bluetooth の設定は、別売オプションの Wi-Fi モジュールが取付けされている場合のみに表示されます。
- Wi-Fi が有効になると、イーサネットは自動的に無効になります。イーサネットが有効になると、Wi-Fi は自動的に無効になります。ワイヤレスホットスポットが有効になっている場合、Wi-Fi は無効になります。
- ワイヤレスホットスポットが有効になっている場合、ViewBoard はインターネットに接続することができません。

Wi-Fi

ワイヤレスアクセスポイントの設置と管理を行い、ホットスポット経由でインターネット接続を共有します。

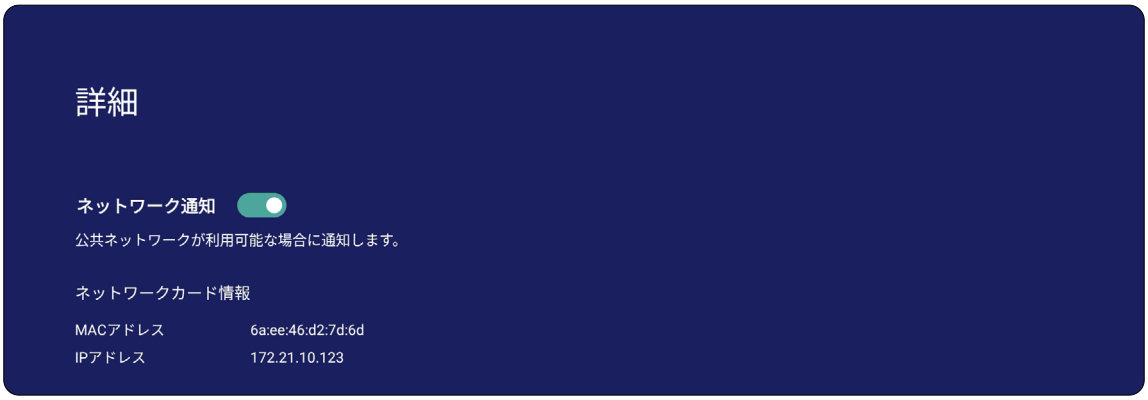
- トグルボタンをタップして、Wi-Fi をオンまたはオフにします。



- オンにすると、次の操作を行うことができます。ネットワークを追加、保存済のネットワークの表示、ネットワークリストの更新、または詳細設定の表示。

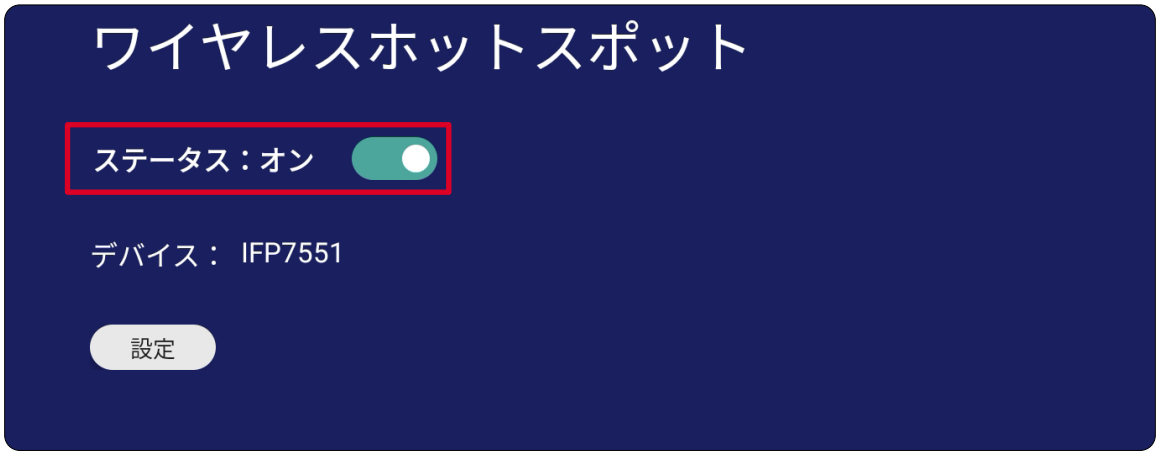


- 詳細設定では、ネットワーク通知のオンとオフを切り替えて、ネットワークカード情報を表示することができます。



インターネット接続を他のデバイスと共有するには：

1. トグルボタンをタップして、ワイヤレスホットスポットをオンまたはオフに切り替えます。

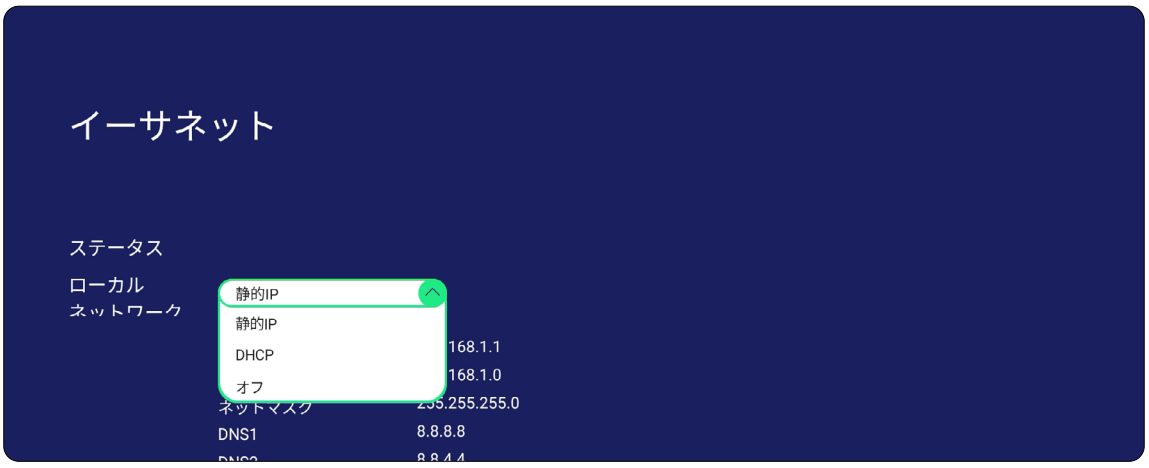


2. 設定をタップして、ネットワーク名、セキュリティ、およびパスワードを設定します。



イーサネット
ローカルネットワークとプロキシを設定します。

- ドロップダウンメニューをタップして、イーサネットを接続 / 切断します。



- ローカルネットワークとプロキシの設定も調整できます。



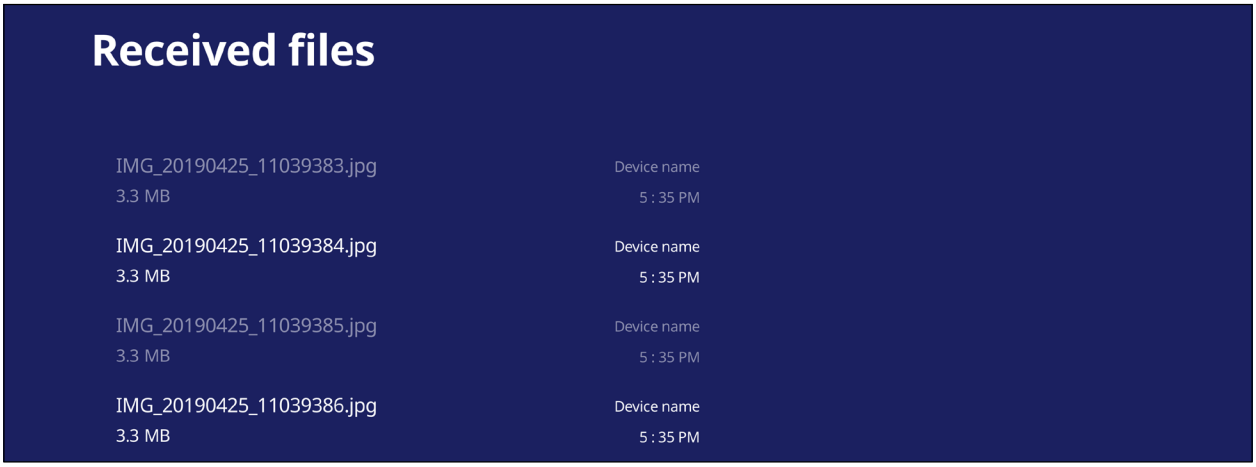
Bluetooth

Bluetooth 接続を管理し、デバイス名と検出可能な状態を設定します。

- トグルボタンをタップして、Bluetoothをオンまたはオフに切り替えます。オンにすると、ユーザーは一覧に表示されたデバイスを選択してペアリングし接続したり、デバイスの名前を変更したり、デバイスを削除したりできます。

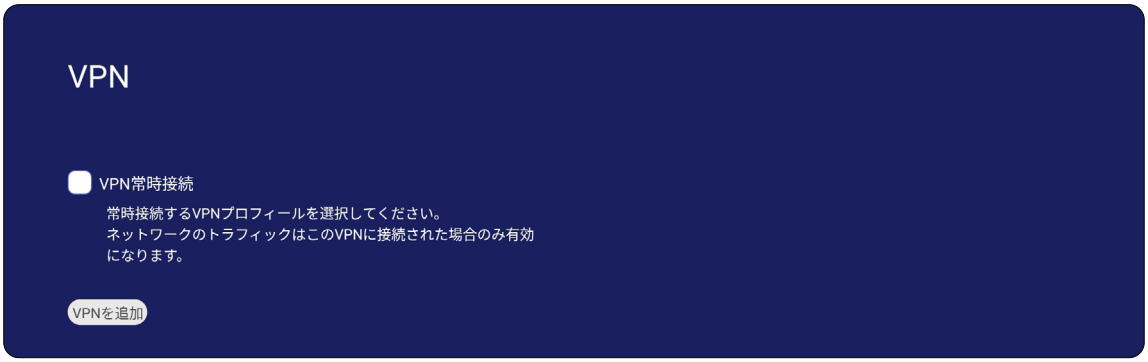


- 受信したファイルをタップして、受信したすべてのファイルを表示します。



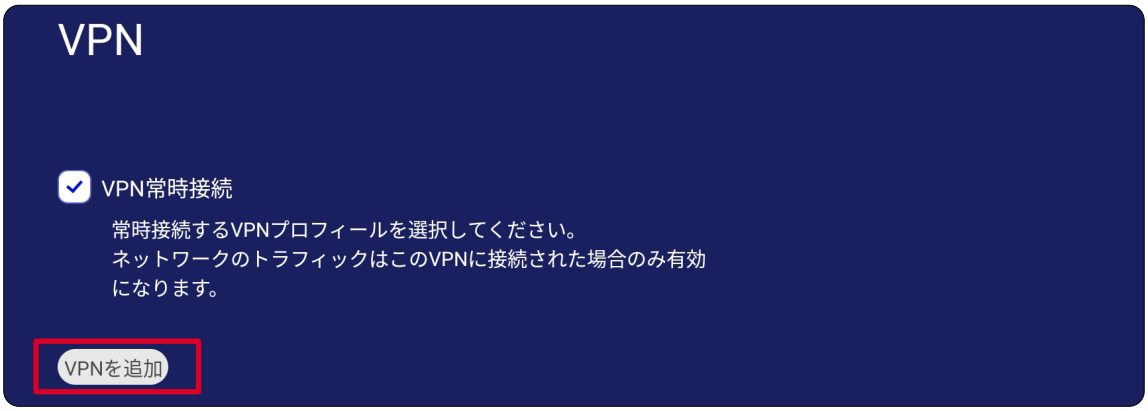
VPN

仮想プライベートネットワークを設定および管理します。

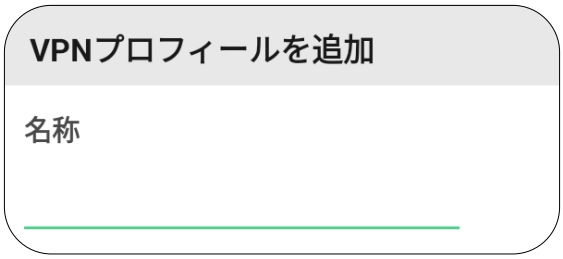


VPN プロファイルを作成するには：

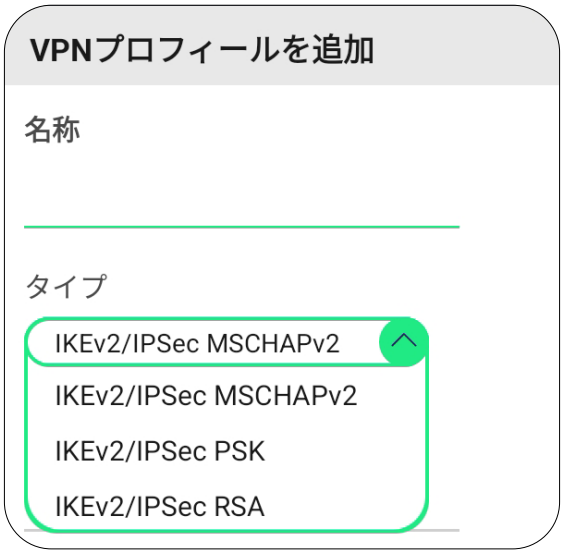
1. 以下に進みます：設定 > ワイヤレス & ネットワーク > VPN、VPN の追加をタップします。



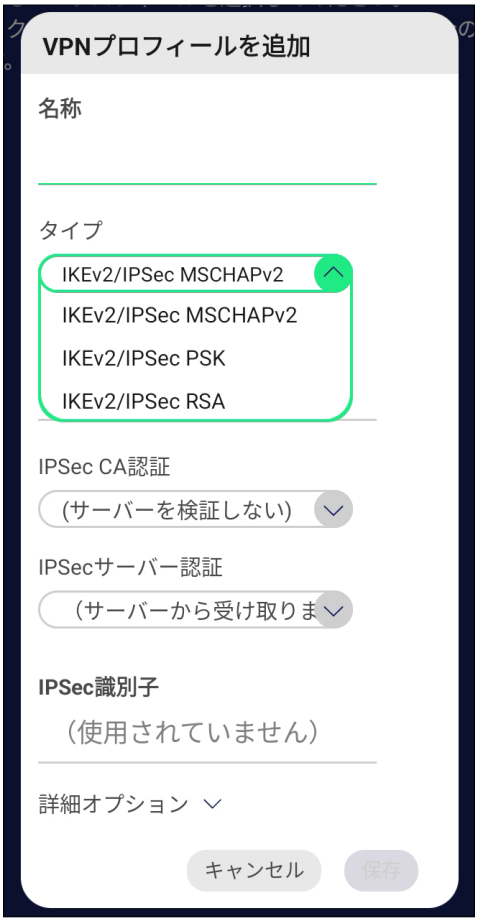
2. 名称を入力します。



3. VPN タイプを選択します。



4. 必要に応じで、詳細オプションを表示して詳細設定を設定することができます。



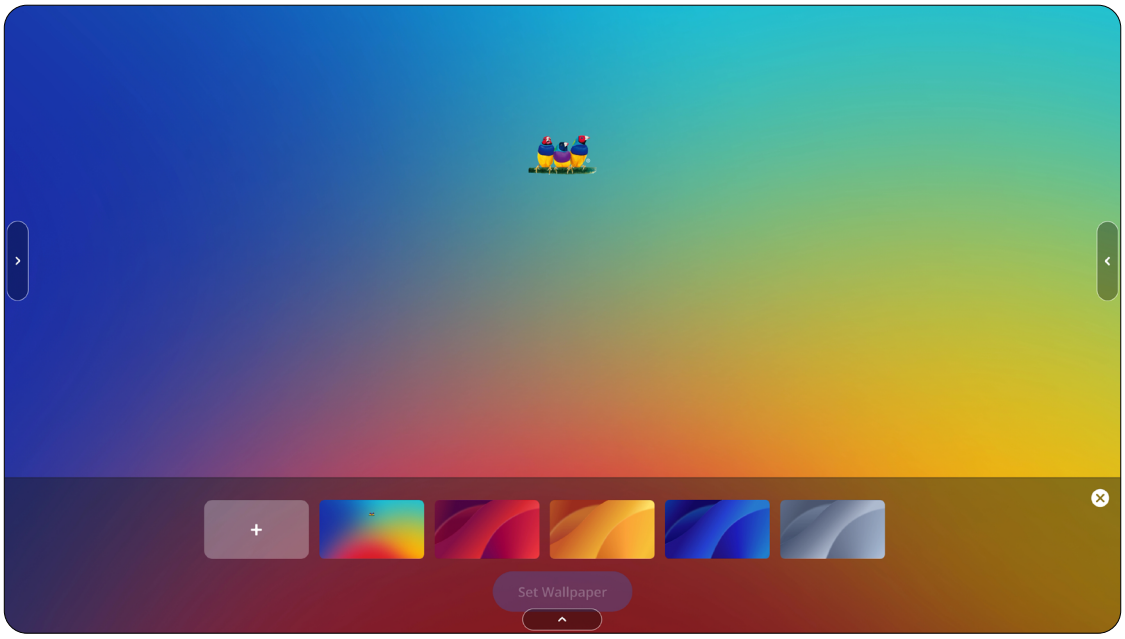
ディスプレイ

壁紙、保護、HDMI 出力の設定を調整します。



壁紙

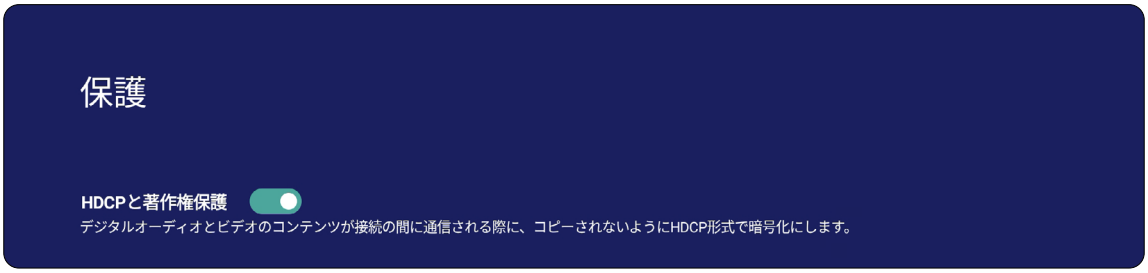
ユーザーは、デフォルトの画像を使用して壁紙を変更できます。または、追加アイコン (+) をタップし、画像ファイルを選択することで、自分の画像を使用することもできます。





保護

HDCP および著作権保護をオンまたはオフに設定します。



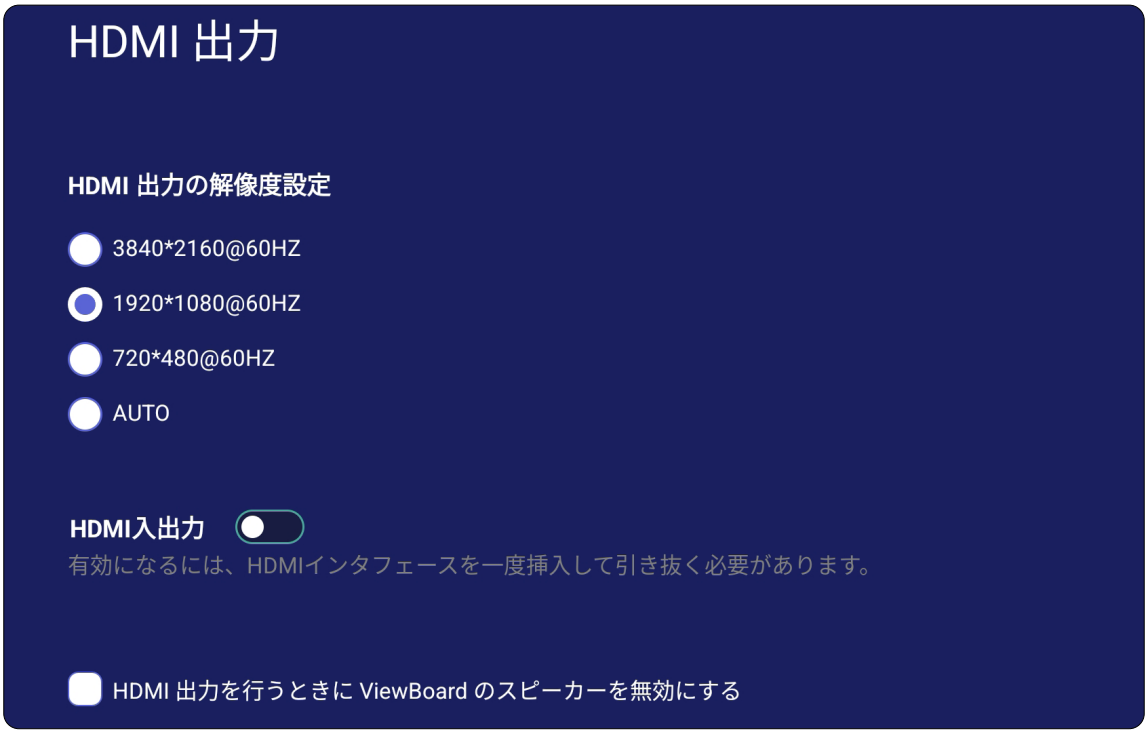
HDMI出力

HDMI 出力解像度設定を調整し、ビデオ出力を有効にします。

HDMI 出力経由で接続されている場合にディスプレイスピーカーをミュート / ミュート解除にすることができます。

注意事項:

- HDMI出力使用時、ViewBoardスピーカーを無効にするオプションボックスはデフォルトで選択されていません。
- 表示されている解像度をスワイプアップすると、対応する追加の解像度を確認できます。



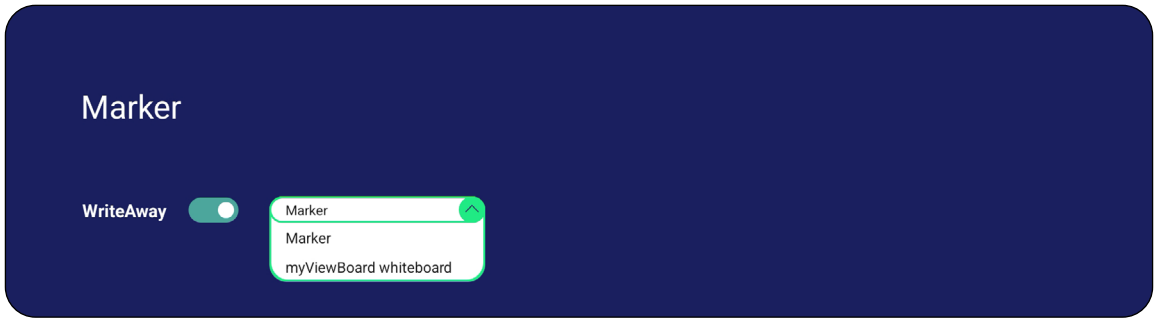
環境設定

タッチ、言語選択、キーボードと入力方式、日時、起動モードと詳細設定、スタートアップとシャットダウン、ツールバー設定メニューを表示および調整します。



マーカー

マーカーまたは myViewBoard ホワイトボードツールの WriteAway 機能をオン/オフを切り替えます。



タッチ

タッチ設定を調整し、タッチ音および Windows Ink のオン / オフ切り替えます。



言語選択

使用可能な言語リストから、使用したい言語を選択します。



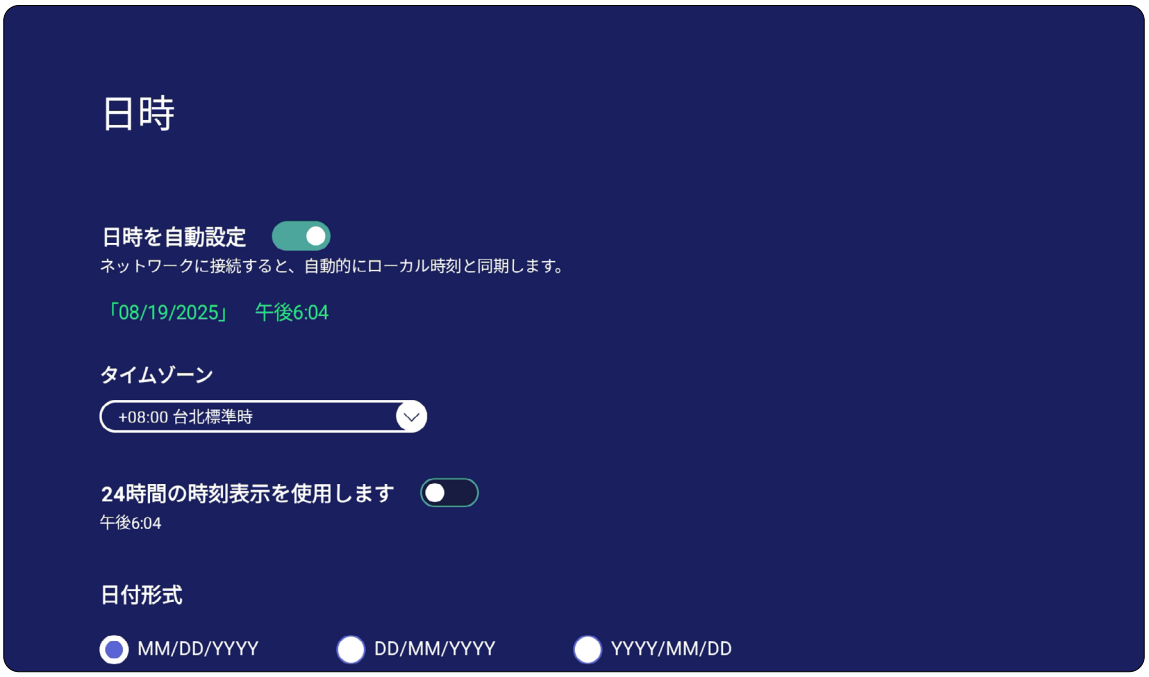
キーボードと入力方法

バーチャルキーボードの有効/無効を切り替えたり、デフォルトの入力方法を変更できます。



日時

システムの日時、タイムゾーンと形式を設定します。



項目	詳細
日時を自動設定	有効にすると、ViewBoard はインターネットを介して日付と時刻を自動的に同期します。
タイムゾーン	適切なタイムゾーンを選択します。
24 時間の時刻表示	12 時間形式または 24 時間形式を切り替えます。
日付形式	使用可能な日付形式から選択します。

起動モードと詳細設定

起動モードを調整し、パスワードを設定 / リセットします。



項目	詳細
通常モード	有効に設置されたサービスを起動し、インストールしたアプリとドライバーは正常に実行されます。
セキュアモード	V-Cast、E-Airplay、Chrome Cast などの組込み画面共有アプリを削除します。
組込み OS を無効にする	システムが自動的に再起動し、組み込み OS は無効になります。
ViewBoard 設定のパスワード	ViewBoard 設定をロック / ロック解除が行えます。
起動モードと詳細設定用パスワード	起動モードと ViewBoard 設定の入力パスワードを変更します。
ローカルファイル保護ポリシー	フォルダーアプリケーションでローカルストレージファイルを保持する期間を選択します。
色補正	ViewBoard 画面の色を補正します。
非 ViewBoard OS モードのサイドツールバー設定	非 ViewBoard OS 用のサイドツールバーを有効にします。
ViewBoard をリセット	ViewBoard を工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

スタートアップとシャットダウン

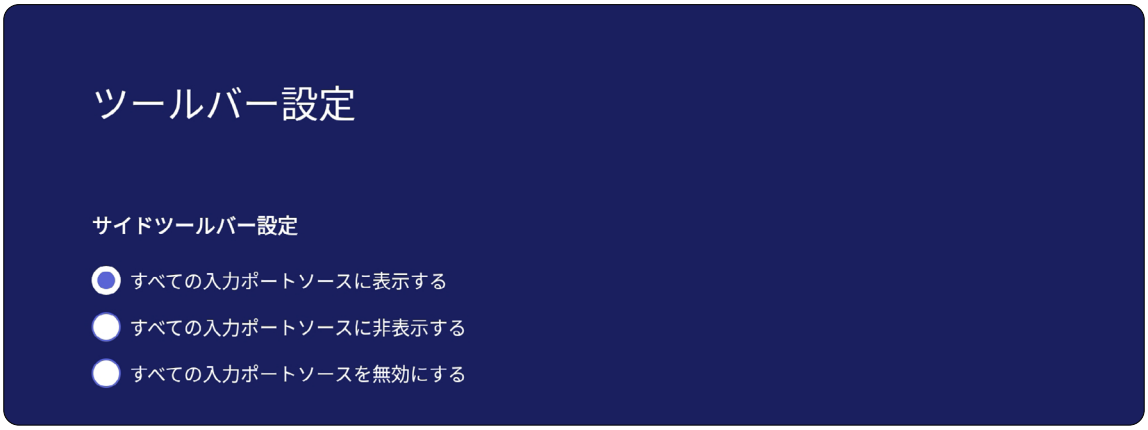
起動時入力ソース、スタンバイモード、Energy Star モード、起動後に画面を表示しない、電源オフリマインダー、スケジュールを設定します。



項目	詳細
起動時入力ソース	起動時入力ソース設定を調整します。
入力信号なしのディスプレイ設定	HDMI、PC、または VGA ソースの入力信号がない場合は本機がどのように動作するかを決定します。
スタンバイモード	ViewBoard がオンのときに電源ボタンを押したときの動作を決定します。
Energy Star	画面が 1 時間アイドル状態のときに、スリープモードを自動的に開始できるようにします。
起動後に画面を表示しない	有効にすると、ViewBoard は起動後にバックライトを自動的にオフにします。
システム起動時サインイン画面の表示	スリープモードから ViewBoard ホーム画面を起動する際、サインイン画面をスキップできるようにします。

項目	詳細
時刻切替 電源オフリマインダー	有効にすると、ViewBoard は、スケジュールされたオフ時間の後にリマインダーなしでオフになります。
スケジュール	起動および電源オフ時刻をスケジュールします。

ツールバー設定
サイドツールバーの設定を調整します。



サウンド設定
お好みの出力ソースからオーディオを出力します。



入力ソース
入力ソースの名前変更と設定を調整します。



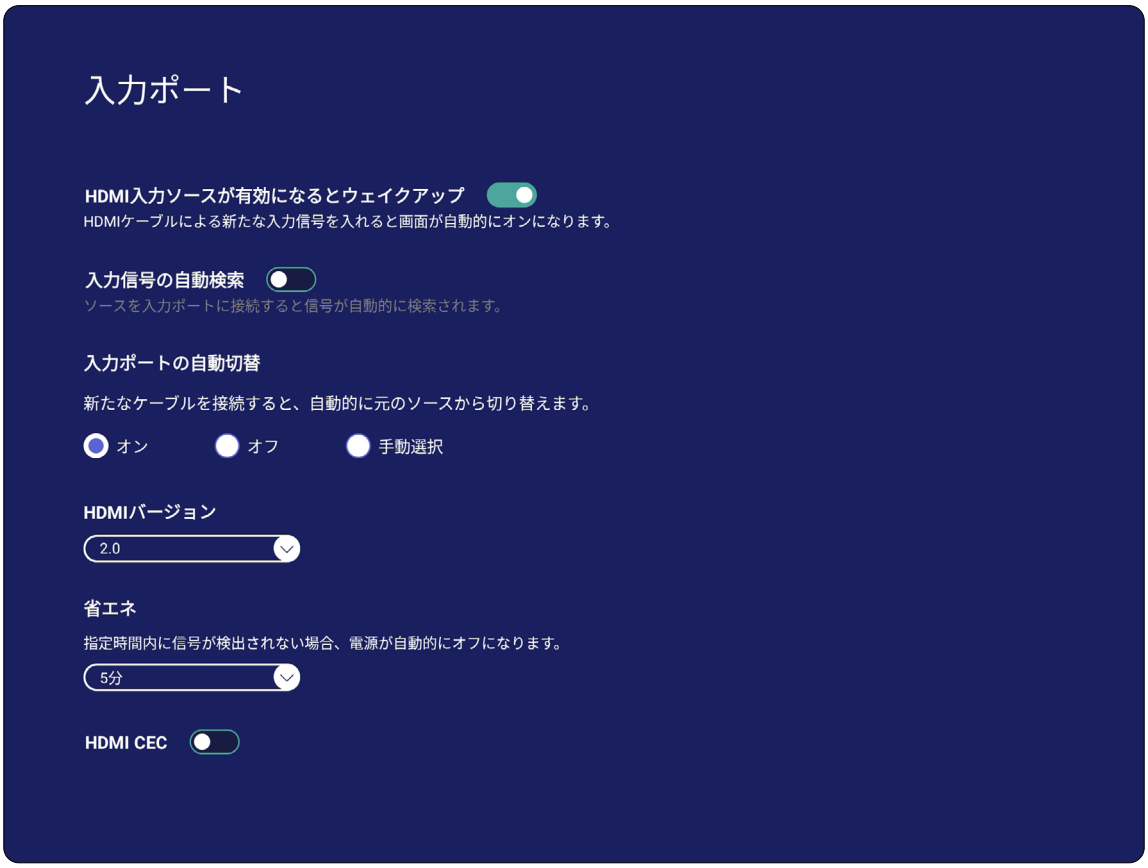
入力ソースの名称変更

表示時に簡単に認識できるように、各入力ソースの名称をカスタマイズできます。



入力ポート

HDMI 入力または HDMI CEC によるウェイクアップをオン/オフ切替し、自動入力切替ポートオプションのいずれかを選択します。



項目	詳細
HDMI 入力ソースが有効になるとウェイクアップ	待機中の時に、信号のある HDMI ケーブルを接続すると、画面が自動的にオンになります。
入力信号の自動検索	有効にすると、選択されているソースに信号がない場合、ViewBoard は入力ソースを自動的に検索します。
入力ポート自動切替	新しいケーブルを接続すると、元の信号が自動的に新しい入力ソースに切り替われます。
HDMI バージョン	HDMI バージョンを設定します。
省エネ	指定された時間内に入力信号が検出されない場合は、電源が自動的にオフになります。
HDMI CEC	HDMI CEC 機能を有効 / 無効にします。

アプリ

アプリケーション情報を表示し、強制停止、アンインストール、USB ストレージへの移動、データのクリア、キャッシュのクリア、デフォルトのクリアを行うことができます。



注意事項:

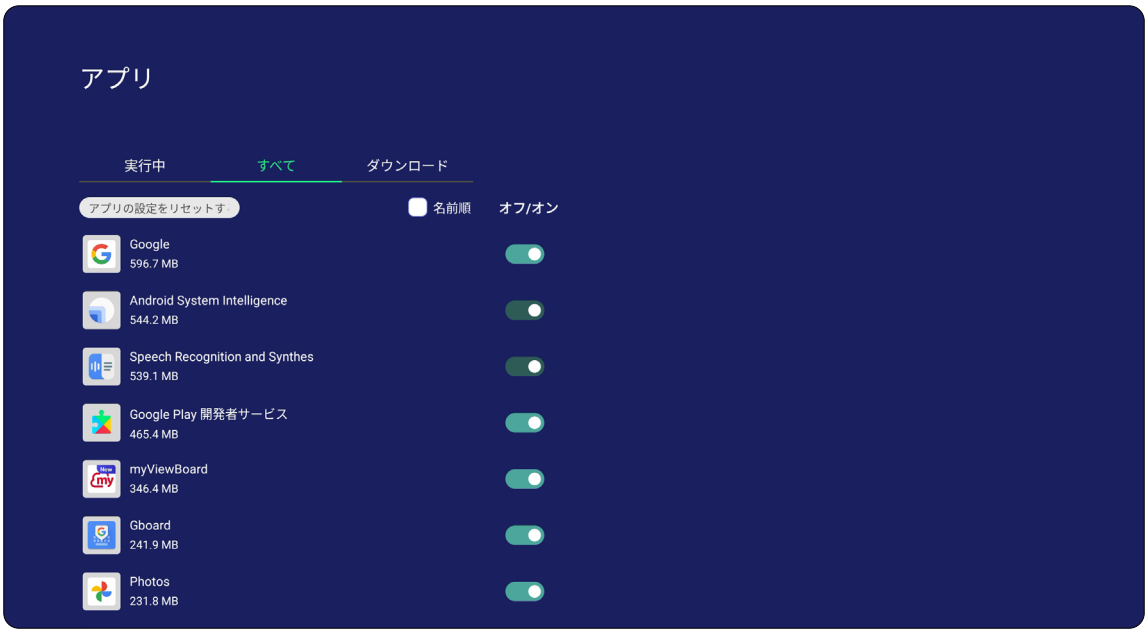
- プリロードされたアプリはアンインストールできません。
- すべてのアプリが、USB ストレージの移行機能をサポートしているわけではありません。
- すべてのアプリがデフォルトのクリアをサポートしているわけではありません。

アプリ

実行中またはインストール済みのアプリケーションを表示します。



- 「すべて」を選択すると、インストールされているすべてのアプリケーションが表示されます。



- 「ダウンロード」を選択すると、アンインストール可能なすべてのインストール済みアプリケーションが表示されます。



- 「実行中/すべて/ダウンロード」パネルでアプリケーションをタップすると、そのアプリケーションに関する詳細情報が表示されます。



システム

ローカルストレージ、USB メモリへの複製、ディスプレイ ID、セキュリティ、システムアップデート、本機についてなどの設定を表示および調整します。



ランチャースキーム

スキーム A (Android ランチャー) とスキームB (ViewBoard ランチャー) そ選択し、ホーム画面のレイアウトを調整します。

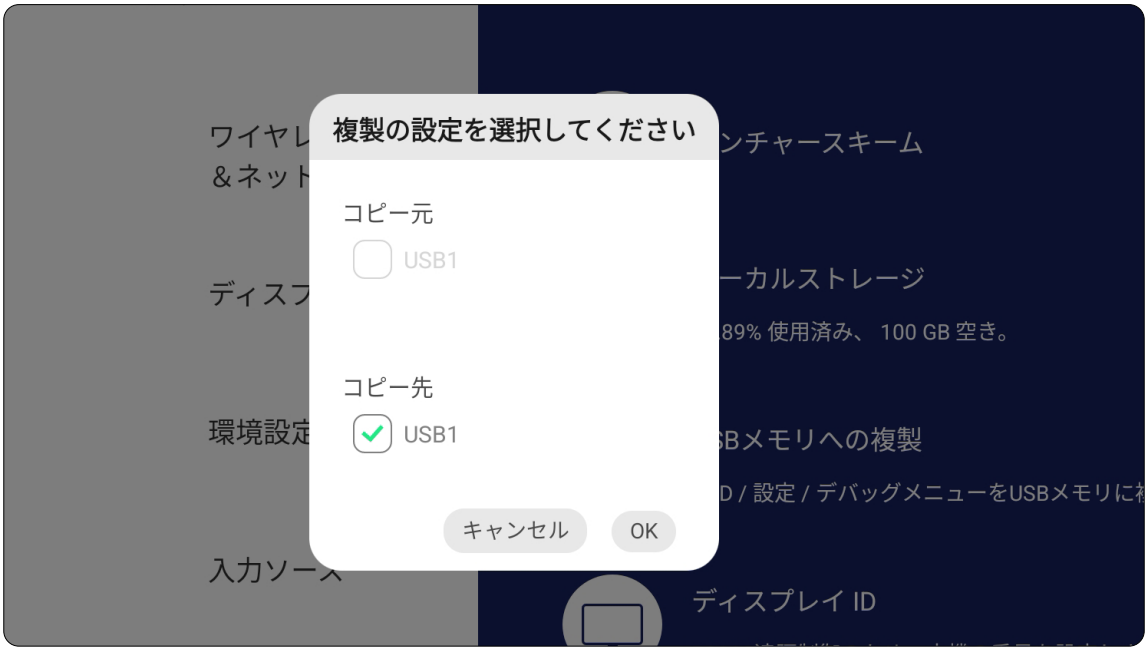


ストレージ

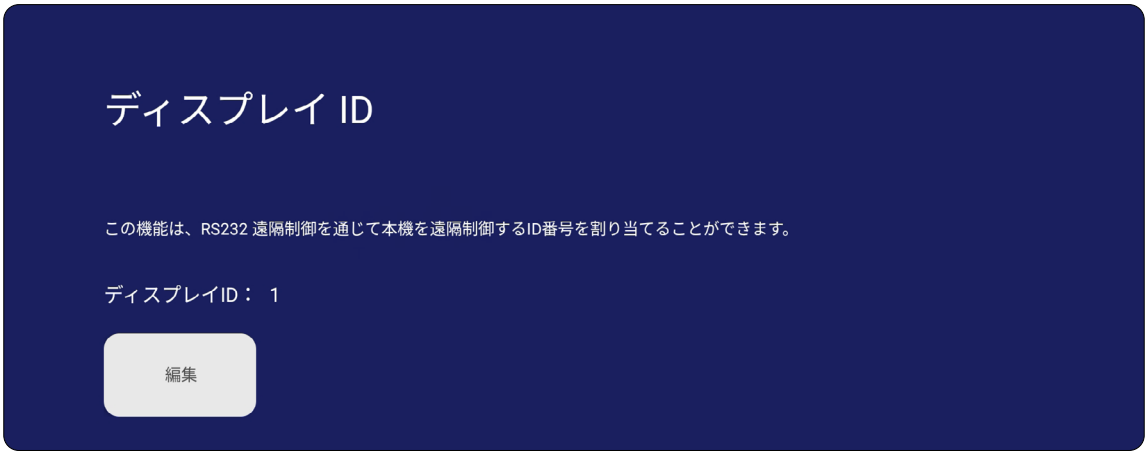
内部および外部ストレージの容量をすべて表示します。



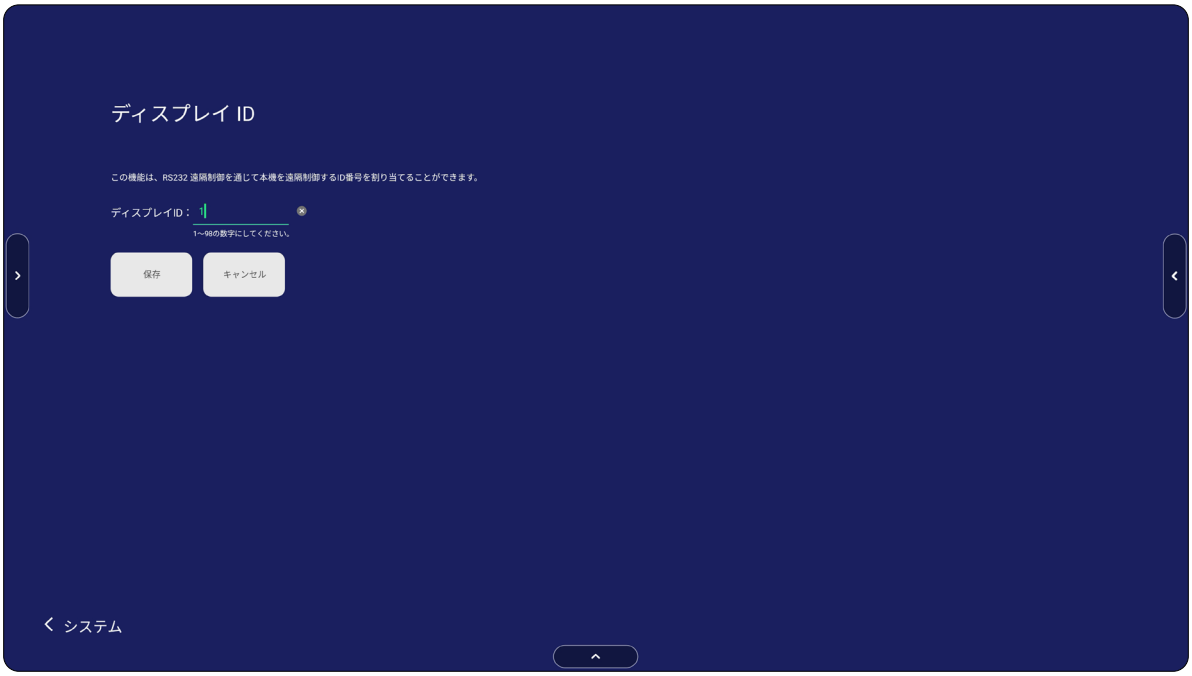
USB メモリへの複製
設定を外部 USB メモリにコピーします。



ディスプレイID
RS-232/LAN でディスプレイをリモートコントロールする番号を割り当てます。



- ディスプレイ ID を割り当てまたは変更するには、編集をタップして番号を入力します。



注意事項： ディスプレイ ID は RS-232 ユーザー用です、対応範囲は 01 ~ 99 です。

セキュリティ
証明書、信頼された資格情報、および不明なソースのセキュリティ設定を確認します。



- 追加の証明書を手動でインストールするには、利用可能な CA /ユーザー/ Wi-Fi 証明書ストレージのリストから証明書をタップします。その後、ファイルをタップしてください。

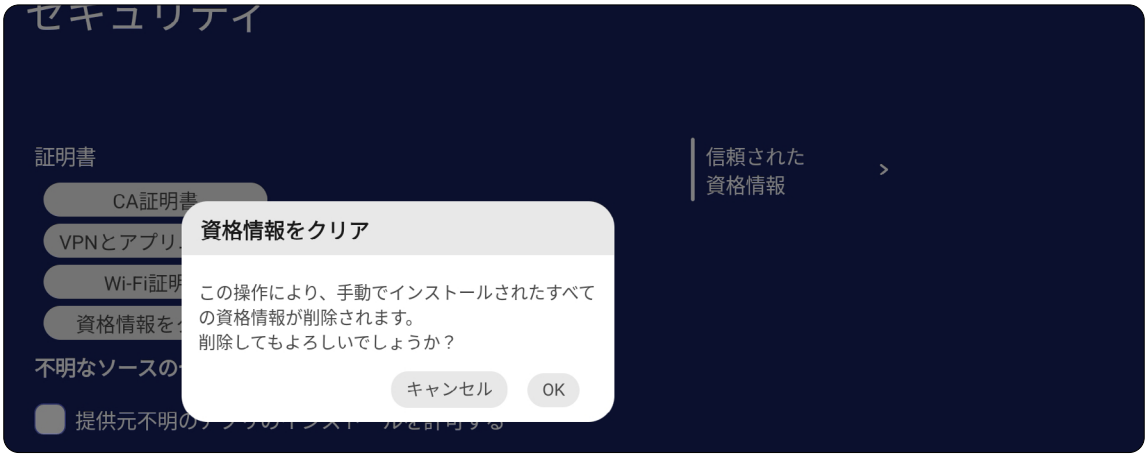
  注意事項： 操作を確認するため、再度PINコードの入力が必要になる場合があります。



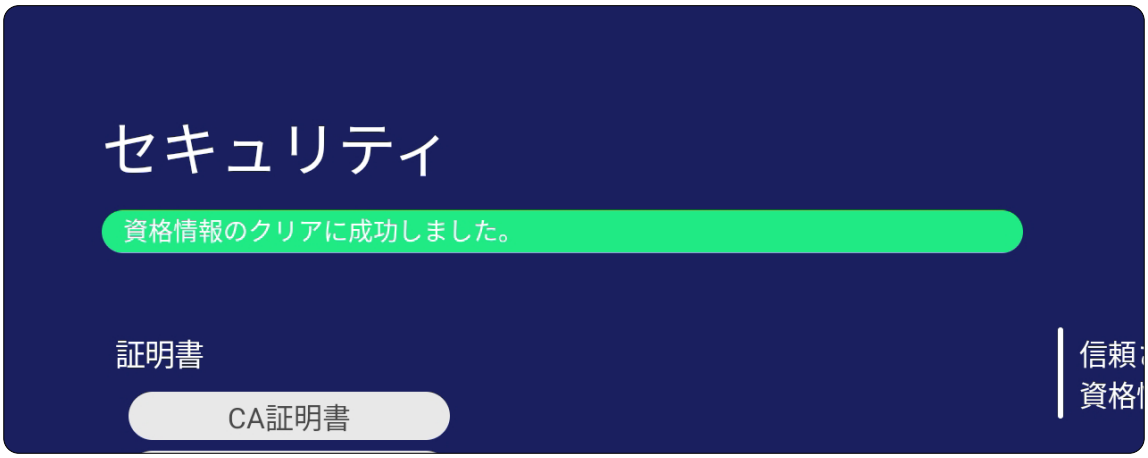
- 「資格情報のクリア」を選択すると、手動でインストールされたすべての資格情報が削除されます。

1. 資格情報のクリアをタップして、OK を押します。

注意事項： プリロードされた資格情報は削除できません。



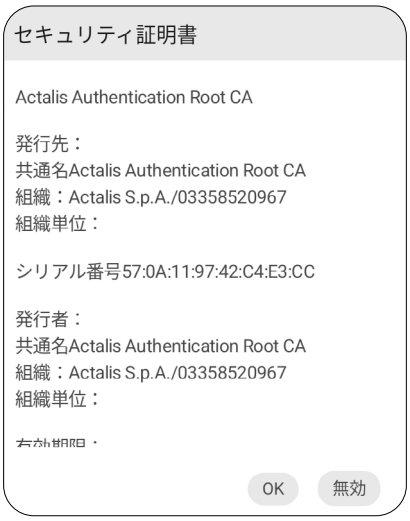
2. すべての認証情報が削除されると、確認メッセージが表示されます。



- 「信頼された資格情報」のリストにて、信頼された CA 証明書とインストールされた CA 証明書をすべて表示し、編集することができます。



- 資格情報をタップすると、より詳細な情報が表示されます。



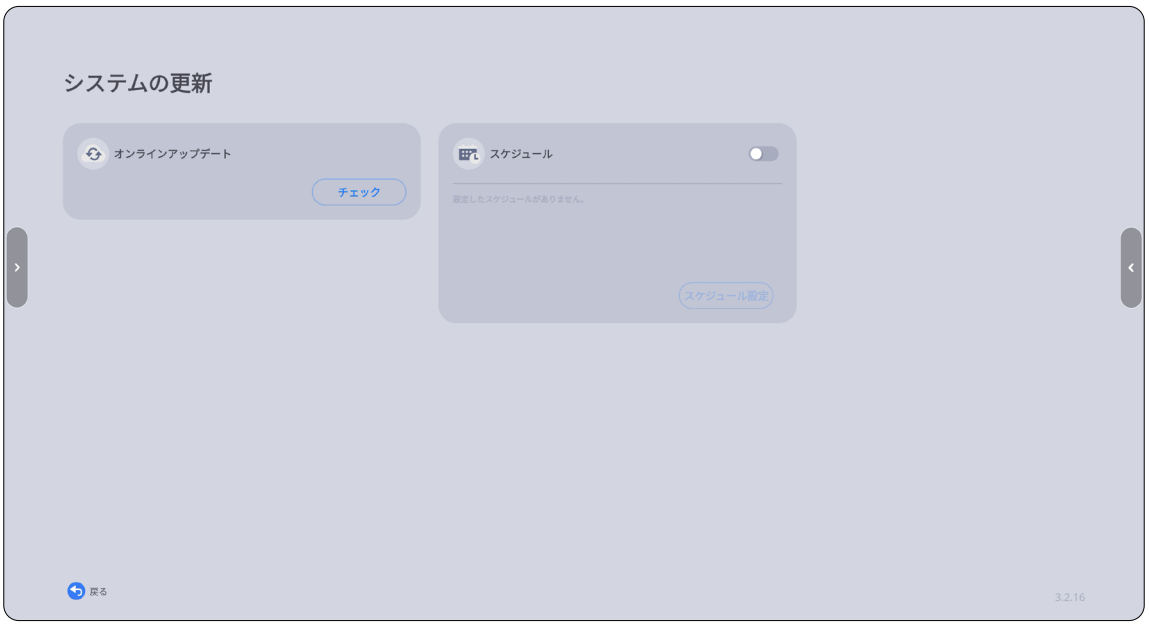
- 不明なソースのセキュリティのチェックボックスを選択して、不明なソースからのアプリケーションのインストールを許可します。

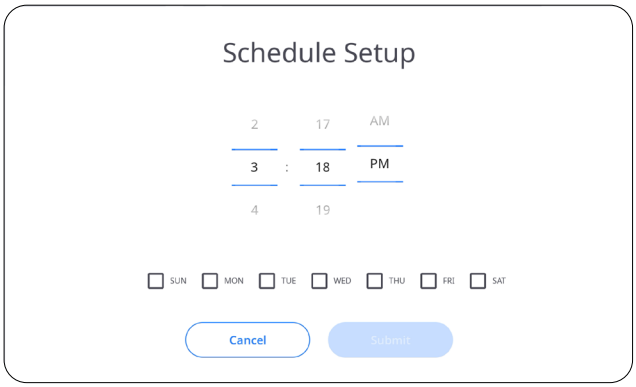


注意事項： ソースが不明なアプリケーションは、互換性がないか、正しく機能しない可能性があります。

システムの更新

ViewBoard は、インターネットに接続されている際に自動的にソフトウェアの更新を検索します。ユーザーは、たった 1 回のクリックで ViewBoard のソフトウェアバージョンを更新できます。

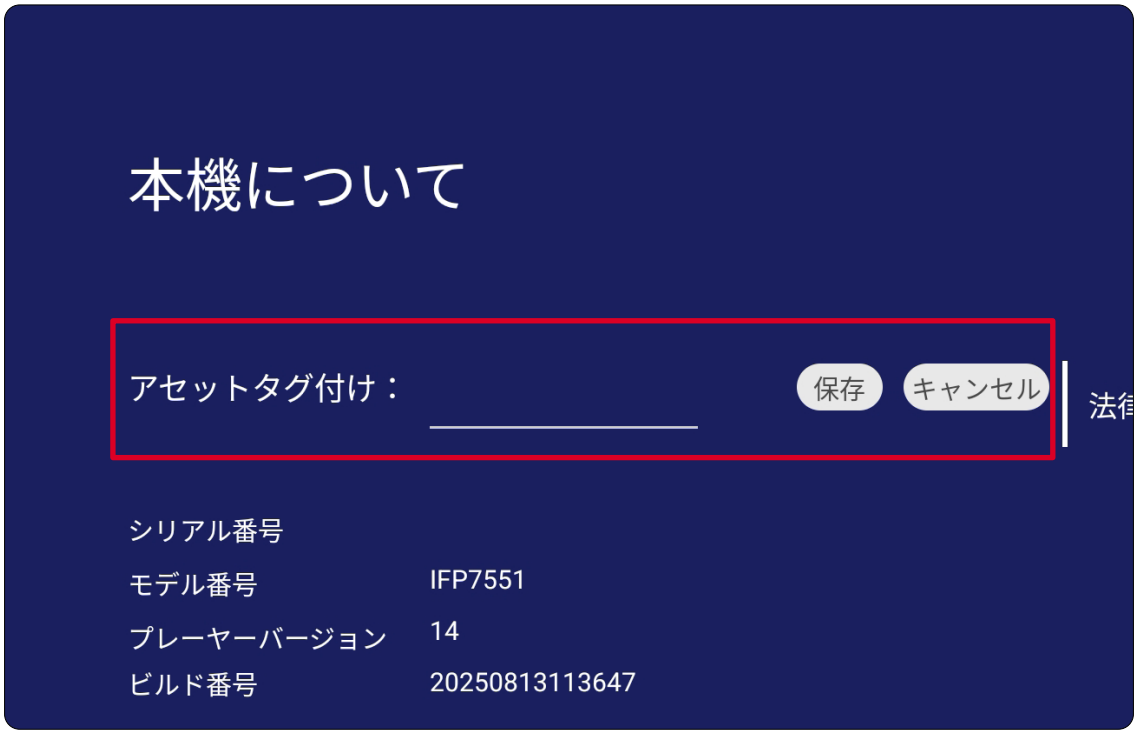


項目	詳細
オンライン更新	手動でオンラインで新しいソフトウェアバージョンを確認します。
スケジュール	更新時間を設定します。 

本機について
内蔵の vLauncher OS 情報、法律情報、およびアセットのタグ付けを表示します。



- 編集を選択すると、アセット情報を調整することができます。



- 法律情報をタップして、オープンソースライセンスを確認します。



Android ランチャー

ネットワーク & インターネット

在の接続状態を確認し、Wi-Fi、イーサネット、VPN、およびワイヤレス ホットスポットの設定と管理を行います。



項目	詳細
イーサネット	イーサネットネットワークの設定を行います。
インタネット	イーサネットとWi-Fi接続の設定と管理、およびネットワーク設定を行います。
アクセスポイント & テザリング	インターネット接続を設定し、他のデバイスと共有します。
データサーバー	有効にすると、ほとんどのアプリとサービスはインターネット接続経由でバックグラウンドデータを取得します。アクティブなアプリには影響しません。
VPN	仮想プライベートネットワーク（VPN）の設定と管理を行います。
ネットワークを共有	ネットワークの共有を有効にすると、USB 接続された他のデバイスとネットワークを共有できます。
プライベートDNS	セキュリティとプライバシーを確保するため、自動プライベート DNS を維持するか、手動で設定してください。

注意事項：

- Wi-Fi、ホットスポット、および Bluetooth の設定は、オプションの Wi-Fi モジュール (例: VB-WIFI-005) が Wi-Fi スロットに挿し込んでいる場合のみに表示されます。
- イーサネットと Wi-Fi が両方有効になっている場合、イーサネットが優先されます。
- ホットスポットが有効になっている場合、デバイスはインターネットに接続できます。

接続設定

Bluetooth 接続、保存されたデバイス、および Bluetooth、Casting、プリンターサービスに関する接続設定を管理します。



項目	詳細
新しいデバイスとペア設定	Bluetooth 機能を有効にして、近くの Bluetooth デバイスを検索し接続します。
保存済みのデバイス	以前に接続したすべてのBluetoothデバイスを表示します。Bluetooth 機能がオンになります。
詳細の接続設定	Bluetooth、Cast、およびプリンターサービスの設定を表示し、近くのデバイスとファイルを共有します。
オーディオおよびビデオデバイス	すべての USB 接続デバイスを表示します。

アプリ

実行中またはインストール済みのアプリケーションを表示します。詳細情報やオプションを確認するには、アプリをタップしてください。



項目	詳細
最近開いたアプリ	最近使用したアプリケーションがここに一覧表示されます。
デフォルトのアプリ	デフォルトのブラウザアプリケーションなど、特定の用途のデフォルトアプリケーションを設定します。
利用時間	ViewBoard 電子黒板が 1 日あたりに使用された総時間を表示します。
クラウドメディアアプリ	写真や動画など、クラウドメディアアイテムを ViewBoard 電子黒板のローカルストレージに保存します。
使用されていないアプリ	一定期間使用されていないアプリケーションがこちらに表示されます。
特別なアプリアクセス	アプリケーションに対して複数のアクセス権限を設定します。

通知

通知と会話の設定を管理します。

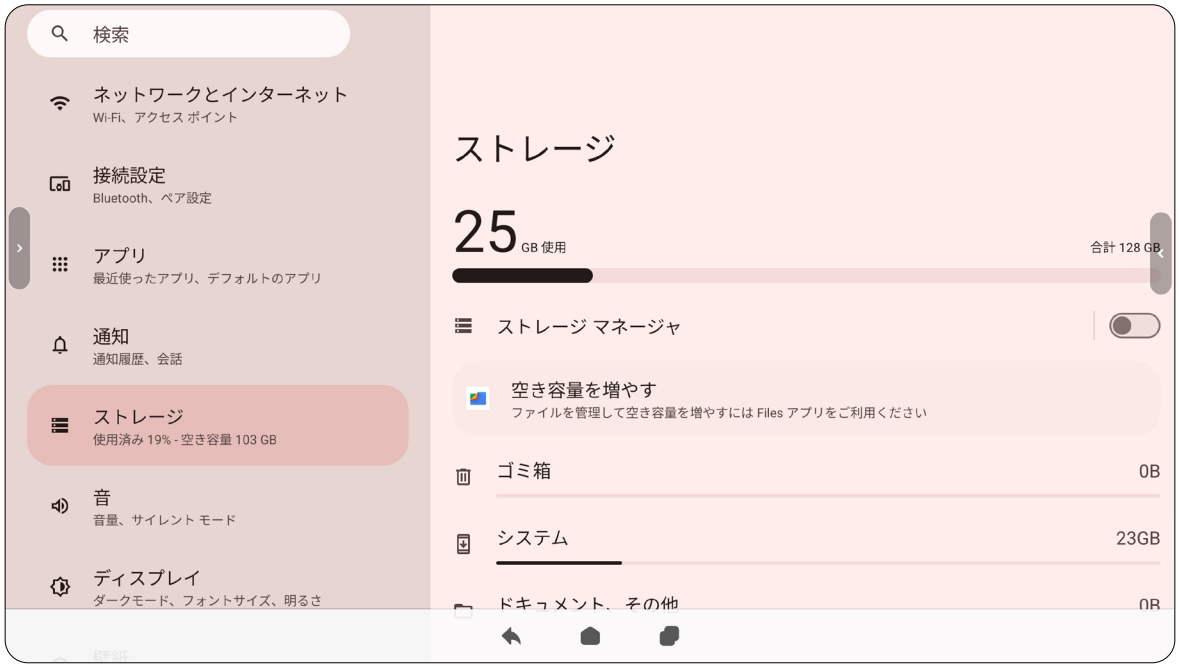


項目	詳細
アプリの通知	アプリケーションの通知設定を設定します。
通知履歴	最近の通知を確認します。
会話	以前に受け取った通知やメッセージを優先表示に設定します。
バブル	有効にすると、会話が画面上に浮動アイコンとして表示されます。
デバイスとアプリの通知	通知を読み取れるアプリケーションとデバイスを制御します。
ロック画面上の通知	ロック画面にすべての会話や通知を表示するか、一部を表示するか、または表示しないかを選択できます。
サイレントモード	「サイレントモード」がオンのときの通知設定を指定できます。
点滅による通知	通知が届くたびに画面やカメラを点灯させるように設定できます。

項目	詳細
緊急速報メール	緊急アラートを受信するかしないかを選択します。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	有効にすると、ミュートされた通知はステータスバーに表示されなくなります。
通知のスヌーズを許可する	有効にすると、アプリに対して通知を一時的にミュートできます。
アプリアイコン上の通知ドット	有効にすると、新しい通知がある場合にアプリアイコンに小さなドットアイコンが表示されます。
拡張通知	有効にすると、アクションや返信などの提案を受け取ることができます。

ストレージ

ViewBoard 電子黒板のストレージ状況を確認します。



項目	詳細
ストレージの管理	有効にすると、ストレージマネージャーはバックアップされた写真と動画を削除します。
ゴミ箱	ゴミ箱に移動されたファイルを表示して管理します。
システム	システムファイルの総ストレージ容量を表示します。
ドキュメント、その他	ドキュメントフォルダーを表示して管理します。
ゲーム	ゲームアプリケーションが使用するストレージ容量を表示して管理します。
アプリ	アプリケーションが使用するストレージ容量を表示して管理します。
音声	オーディオフォルダーを表示して管理します。
動画	ビデオフォルダーを表示して管理します。
画像	画像フォルダーを表示して管理します。

音

音量レベルを調整し、さまざまな音声設定を調整できます。



項目	音量
メディアの音量	音量レベルを調整します。
サイレントモード	「サイレントモード」がオンの時のサウンド設定を行います。
自動字幕起こし	有効にすると、自動的に字幕を表示します。
メディア	メディアプレーヤーの設定を行います。
デフォルトの通知音	通知のデフォルト効果音を選択します。
デフォルトのアラーム音	アラームのデフォルト音を選択します。
タッチ / クリック音	有効にすると、タッチやタップの入力があるたびに効果音が再生されます。

ディスプレイ

明るさ、タイムアウト、テーマ、HDMI CEC、およびその他のディスプレイ関連の設定を調整します。



項目	詳細
ロック画面	ロック画面の設定を調整します。
画面消灯	画面が一定時間操作されない場合にロックされるタイミングを設定します。
ダークテーマ	有効にすると、デフォルトの明るい背景色が暗い色に変更されます。
表示サイズとテキスト	全体の表示サイズまたはテキストサイズを調整します。
スクリーンセーバー	有効にすると、ViewBoard 電子黒板が使用されていない際にスクリーンセーバーが再生されます。

壁紙 & スタイル

ViewBoard 電子黒板の壁紙、色、テーマを調整し、カスタマイズしてください。



項目	詳細
壁紙の変更	背景に壁紙を選択してください。
ダークテーマ	有効にすると、デフォルトの明るい背景色が暗い色に変更されます。
テーマアイコン	ホーム画面のアプリアイコンのスタイルに合わせて、一致するアイコンセットを壁紙と一緒に設定できます。

高度な

さまざまな詳細設定を表示し、調整します。



項目	詳細
起動とシャットダウン	起動とシャットダウンの設定を設置します。
入力ソース	入力ソースの名前、HDMI CEC、その他の入力ソース設定を調整します。
セキュリティ設定	ViewBoard 電子黒板または詳細設定用のパスワードを設定するか、不明なソースからのアプリケーションのインストールに関する権限を管理します。
ペン検出	ペン検出機能を有効にします。
ペン検出アプリ	タッチペンが検出された際の優先アプリを設定します。
HDMI OUT 形式	優先 HDMI 出力解像度設定を設定します。

ユーザー補助

視覚、聴覚、発話、または体の不自由な方が ViewBoard 電子黒板を利用しやすくするための各種ツールを表示し、調整できます。



項目	詳細
TalkBack	有効にすると、デバイスの操作が音声で説明されるため、画面を見ずに使用できます。
スイッチアクセス	キーボードやコントローラーなど、1 つまたは複数のスイッチを使用して ViewBoard 電子黒板を操作できます。
選択して読み上げ	Talkback 機能を有効にすると、画面上の特定のアイテム（例：テキストや画像）をタップした際に、音声で読み上げたり説明したりします。
表示サイズとテキスト	全体の表示サイズまたはテキストサイズのみを調整できます。
色と動き	色補正と反転を適用し、マウスポインターを拡大できます。
さらに輝度を下げる	画面を暗くして、より快適な視聴体験を実現できます。
拡大表示	画面をズームインしてコンテンツを拡大できます。
拡大	拡大された画面上のメニューを操作するためのショートカットを追加できます。
タイミングの調節	一時的なメッセージが表示される時間を調整し、オートクリックを有効にし、タッチアンドホールドの遅延時間を調整します。
システム操作	システムのナビゲーション方法を調整します。

項目	詳細
自動字幕起こし	ライブキャプションの設定を調整します。
字幕の設定	キャプションを有効にし、サイズとスタイルを調整します。
音声による説明	有効にすると、対応する映画や番組で画面上で起こっていることの音声説明が提供されます。
点滅による通知	通知が出るたびに画面またはカメラを点灯させます。
音声調整	オーディオチャンネルを単一のモノラルチャンネルに統合します。
ユーザー補助機能のショートカット	ショートカット設定とロック画面での利用可能性を調整します。
テキスト読み上げの設定	設定すると、テキストを音声で読み上げることができます。

セキュリティとプライバシー

デバイスのセキュリティとプライバシー設定を確認し、必要に応じて調整することができます。



項目	詳細
デバイスが危険にさらされています	ViewBoard 電子黒板が有害な行為から安全かどうかを定期的にスキャンします。セキュリティとプライバシーを強化するための推奨事項と対応策も提供されます。
Google アカウントを追加	ViewBoard 電子黒板にリンクされた Google アカウントの追加、削除、管理を行います。
アプリのセキュリティ	インストールされたアプリケーションの権限を管理します。
デバイスのロック解除	ViewBoard 電子黒板のロック / ロック解除に関する好みの設定を設定します。
アカウントセキュリティ	ViewBoard 電子黒板上のすべてのアカウントのセキュリティ権限を管理します。
デバイスを探す	ViewBoard 電子黒板の位置を特定します。
システムとアップデート	システムとセキュリティの更新を確認します。
プライバシー	位置情報またはカメラの権限など、アプリケーションがデータにアクセスする権限を管理します。
さらにセキュリティとプライバシー	追加のセキュリティとプライバシー設定を調整します。
さらにセキュリティ設定	さまざまなセキュリティ関連の設定を調整します。

位置情報

位置設定を表示して管理します。



項目	詳細
位置情報を使用	有効にすると、デバイスの位置情報がアプリケーションからアクセス可能になります。
最近のアクセス	最近デバイスの位置情報にアクセスしたアプリケーションを確認します。
アプリへの位置情報の利用許可	デバイスの位置情報にアクセスする権限を持つアプリケーションを確認します。
位置情報サービス	位置情報および位置精度に関連する各種アラート、サービス、スキャンをオン/オフに設定できます。

パスワードとアカウント

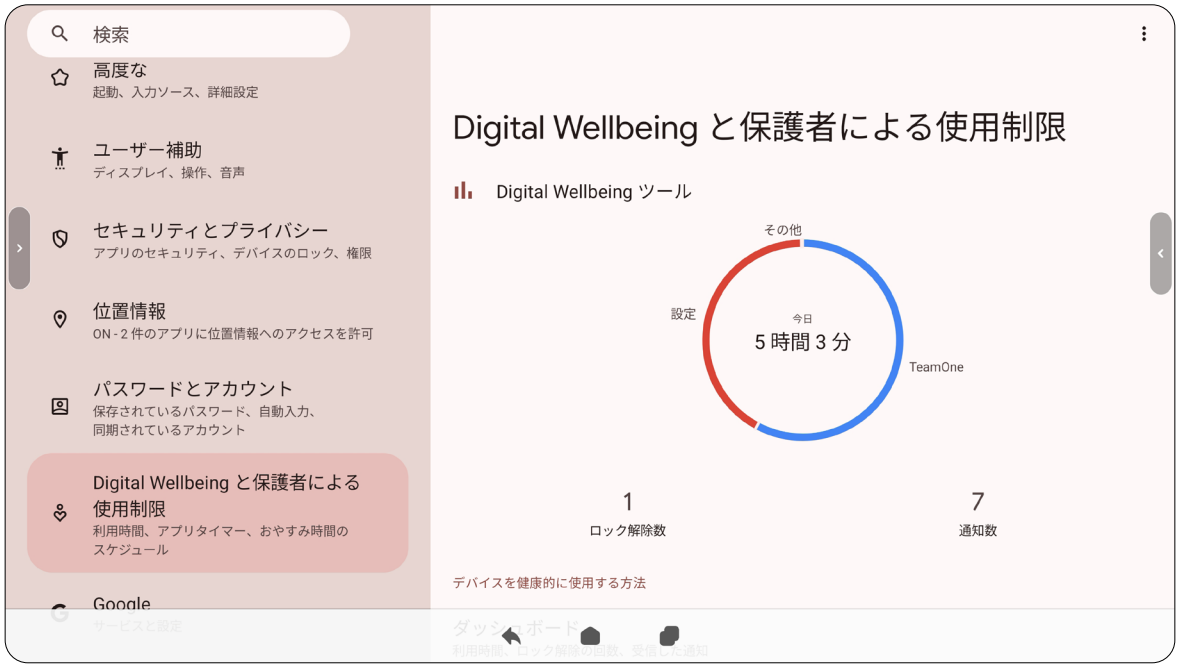
保存されたパスワードの確認、自動入力サービスの選択、およびアカウントを追加することができます。



項目	詳細
パスワード	保存されたパスワードを確認します。
自動入力サービス	使用する自動入力サービスを選択します。
所有者のアカウント	アカウントを追加または削除します。
アプリデータを自動的に同期する	有効にすると、アプリケーションはデータを自動的に更新できます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

ViewBoard 電子黒板の使用時間を確認し、デバイスとのより良いバランスを促進するためのさまざまなツールを設定することができます。



項目	詳細
Digital Wellbeing ツール	デバイス使用状況、ロック解除回数、通知の概要。
ダッシュボード	画面使用時間、通知の数、デバイスのロック解除回数を確認します。
おやすみ時間モード	ViewBoard 電子黒板の画面から放出されるブルーライトの量を減らすことができるモードです。
通知を管理	通知を送信できるアプリケーションを確認します。
サイレントモード	「サイレントモード」が有効になっている際の通知設定を調整します。
前方注意	ViewBoard 電子黒板を移動中に通知設定を調整します。
アプリの一覧にアイコンを表示	アプリ一覧からデジタルウェルビーイングアイコンを表示または非表示にします。

Google

Google に関するすべてのサービスを確認し、設定を調整することができます。



システム

システムに関する設定を表示し、調整します。



項目	詳細
言語	お好みの言語と入力方法を選択することができます。
ランチャースキーム	スキーム A やスキーム B から選択してホーム画のレイアウトを設定します。
サイドバー	サイドツールバーの設定を調整します。
キーボード	ビジュアルキーボードの有効/無効を切り替えたり、デフォルトの入力方法を変更します。
ジェスチャー	ViewBoard を使用する際の好みのタッチジェスチャーを設定します。
日付と時刻	日付と時間を設定します。
ウインドウズインク	Windows Ink サポートを有効化し、設定します。
表示 ID	RS-232/LAN 経由でディスプレイをリモートコントロールするための番号を割り当てます。
バックアップ	Google アカウントを使用して、デバイスのデータをバックアップします。
システムアップデート	システム更新を確認します。
複数ユーザー	サインインしているユーザーと利用可能なユーザーログインを確認します。
リセットオプション	ViewBoard 電子黒板を工場出荷時設定にリセットします。

情報

デバイスの情報を表示します。



項目	詳細
デバイス名	デバイスの名前を表示します。
法的情報	関連する法的情報を表示します。
モデル	ViewBoard 電子黒板のモデル名を表示します。
Android バージョン	現在使っている Android のバージョンを表示します。
IP アドレス	IP アドレスを表示します。
イーサネット アドレス	イーサネットアドレスを表示します。
Wi-Fi MAC アドレス	Wi-Fi MA Cアドレスを表示します。
デバイス Wi-Fi MAC アドレス	デバイスの Wi-Fi MAC アドレスを表示します。
Bluetooth アドレス	Bluetooth アドレスを表示します。
稼働時間	デバイスが動作している時間を表示します。
ビルド番号	ビルド番号を表示します。

ヒントとサポート

myViewBoard Whiteboard、myViewBoard Display、および myViewBoard Manager アプリケーションの新機能、ヒントを確認し、サポートを受けることができます。



Android 設定メニューツリー

<table>
<tr><th>メニュー</th><th>サブメニュー</th><th colspan="3">メニューオプション</th></tr>
<tr><td rowspan="16">ネットワークとインターネット</td><td rowspan="8">イーサネット</td><td>DHCP</td><td rowspan="8"></td><td rowspan="15"></td></tr>
<tr><td>静的 IP</td></tr>
<tr><td>IP アドレス</td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ</td></tr>
<tr><td>ネットマスク</td></tr>
<tr><td>DNS</td></tr>
<tr><td>プロキシ</td></tr>
<tr><td>Mac アドレス</td></tr>
<tr><td rowspan="8">インタネット</td><td rowspan="2">Wi-Fi</td><td>Wi-Fi リスト</td></tr>
<tr><td>ネットワークの追加</td></tr>
<tr><td rowspan="6">ネットワーク設定</td><td>Wi-Fi を自動的に ON にする</td></tr>
<tr><td>利用可能なパブリックネットワークを通知する</td></tr>
<tr><td>QR コードで Wi-Fi を共有する</td></tr>
<tr><td>証明書をインストールする</td><td>最近</td></tr>
<tr><td>Wi-Fi Direct</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>保存済みネットワーク</td><td>その他のネットワーク</td></tr>
<tr><td>モバイルデータ以外の通信量</td><td></td></tr>
</table>

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ネットワークとインターネット	アクセスポイントとテザリング	Wi-Fi アクセスポイント	Wi-Fi アクセスポイントを使用する	
			アクセスポイント名	
			セキュリティ	WPA2-パーソナル
			アクセスポイントを自動的に OFF にする	
			互換性を拡張する	
		USB テザリング		
		Bluetooth テザリング		
	データセーバー	データセーバーを使用		
		モバイルデータを無制限利用		
	VPN	VPN+		
		VPN リスト		
	ネットワークを共有			
	プライベート DNS	OFF		
		自動		
		プライベート DNS プロバイダのホスト名		
		DNS プロバイダのホスト名を入力		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
接続設定	USB	接続済みのデバイス		
		このデバイス		
		ファイル転送		
		USB テザリング		
		PTP		
		充電のみ		
		動画を AVC に変換		
		接続デバイスの充電		
	新しいデバイスとペア設定	デバイス名		
		使用可能なデバイス		
	すべて表示	保存済みのデバイス		
	接続の詳細設定	Bluetooth	Bluetooth を使用	
			デバイス名	
			新しいデバイスとペア設定	
		複数デバイス間サービス	Google アカウントの追加	
			複数デバイス間サービスを使用する	
			通話のキャスト	
			インタネット共有	
			デバイス名	
			検索、共有を行えるユーザー	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
接続設定	接続の詳細設定	NFC	NFC を使用	
			非接触型決済	デフォルトの支払いアプリ
				デフォルトの支払いアプリを使用する
		キャスト	キャストリスト	
		印刷	デフォルトの印刷サービス	
			サービスを追加	
		Quick share	アカウント	
			デバイス名	
			共有を許可するユーザー	
	オーディオおよびビデオデバイス	カメラ		
		マイク	Auto	
			OFF	
		スピーカー	Auto	
			Speaker	
			HDMI out	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
アプリ	最近開いたアプリ	アプリリスト	アプリ情報	開く
				無効にする
				強制停止
			通知	
			権限	位置
				電話
				カメラ
				使用していないアプリを一時停止する
			ストレージとキャッシュ	ストレージを消去
				キャッシュの削除
				アプリのサイズ
				ユーザーデータ
				キャッシュ
				合計
			モバイルデータと Wi-Fi	合計
				フォアグラウンド
				バックグラウンド
			利用時間	アプリタイマー
				通知を管理
				バックグラウンドで実行中のアプリ

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
アプリ	最近開いたアプリ	アプリリスト	アプリのバッテリー使用量	制限なし
				最適化
				制限
			デフォルトで開く	対応リンクを開く
			使用していないアプリを一時停止する	
			システム設定の変更	システム設定の変更を許可
			アプリの詳細	
	デフォルトのアプリ	ブラウザアプリ	デフォルトのブラウザアプリ	
		デジタルアシスタントアプリ	画面上のテキストへのアクセス	
			スクリーンショットへのアクセス	
			画面の点滅	
		ホームアプリ	デフォルトのホームアプリ	
		SMS アプリ	デフォルトの SMS アプリ	
		リンクを開く	インスタントアプリ	
			インスタントアプリの設定	
	利用時間	アクティビティの詳細		
	クラウドマディアアプリ			
	使用されていないアプリ			

メニュー	サブメニュー	メニューオプション	
アプリ	特別なアプリアクセス	すべてのファイルへのアクセス	
		デバイス管理アプリ	
		他のアプリの上に重ねて表示	
		サイレントモードの利用	
		メディア管理アプリ	
		システム設定の変更	
		デバイスとアプリの通知	
		ピクチャーインピクチャー	
		プレミアム SMS へのアクセス	
		データ通信を制限しないアプリ	
		不明なアプリのインストール	
		アラームとリマインダー	
		使用状況へのアクセス	
		VR ヘルパーサービス	
		Wi-Fi の管理	
		画面をオンにする	
		全画面通知	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
通知	アプリの通知	アプリリスト	Google Play ストア	すべてのGoogle Playストア通知
				すべてのアラート通知
				アカウント
				アカウントの自動起動
				アプリ起動リマインダー
				支払い、お得な情報、おすすめ
				利用可能な更新
				完了した更新
				すべてのエッセンシャル通知
				メンテナンス
				Play プロテクト
				必須
				セキュリティとエラー
				設定
				すべての通知ドット
	通知履歴	通知履歴を使用		
	会話			
	バブル	アプリにバブルの表示を許可		
	デバイスとアプリの通知	許可されているアプリ		
		許可されていないアプリ		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
通知	ロック画面上の通知	デフォルトモードとサイレントモードの会話と通っちを表示します		
		サイレントモードでの会話と通知を非表示します		
		通知を表示しない		
	機密性の高い通知			
	サイレントモード	今すぐ ON にする		
		人物	メッセージ	スター付きの連絡先
				連絡先
				優先会話
				全員
				なし
			通話	スター付きの連絡先
				連絡先
				全員
				なし
				同一発信者による再着信に割り込みを許可
		アプリ	アプリ	
			アプリを追加	
		アラームその他の割り込み	アラーム	
			メディアサウンド	
			タッチ操作音	
			リマインダー	
			カレンダーの予定	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
通知	サイレントモード	スケジュール	睡眠中	このスケジュールを使用
				曜日
				開始時間
				終了時間
				終了時間よりアラームを優先
				サイレントモードの動作
			予定	このスケジュールを使用
				対象となる予定
				対象となる返信ステータス
				サイレントモードの動作
			追加	
		クイック設定の持続時間	OFF にするまで	
			1 時間	
			毎回確認	
		通知の表示オプション	通知音なし	
			通知を非表示&通知音なし	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
通知	サイレントモード	通知の表示オプション	カスタム	画面を点灯させない
				通知で画面を点灯させない
				アプリアイコンの通知ドットを非表示にする
				画面上部のステータスバーアイコンを非表示にする
				画面に通知を表示しない
				プルダウンシェードに表示しない
	点滅による通知	画面の点滅		
		プレビュー		
	緊急速報メール			
	ステータスバーにサイレント通知を表示しない			
	通知のスヌーズを許可する			
	アプリアイコン上の通知ドット			
	拡張通知			

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ストレージ	ストレージの管理	ストレージ管理ツールの使用		
		写真と動画を削除	30 日以上経過	
			60 日以上経過	
			90 日以上経過	
	ゴミ箱			
	システム			
	ドキュメント、その他			
	ゲーム			
	アプリ			
	音声			
	動画			
	画像			

<table>
<tr><th>メニュー</th><th>サブメニュー</th><th colspan="3">メニューオプション</th></tr>
<tr><td rowspan="15">音</td><td>メディアの音量</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="14">サイレントモード</td><td rowspan="9">人物</td><td rowspan="5">メッセージ</td><td>スター付きの連絡先</td></tr>
<tr><td>連絡先</td></tr>
<tr><td>優先会話</td></tr>
<tr><td>全員</td></tr>
<tr><td>なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4">通話</td><td>スター付きの連絡先</td></tr>
<tr><td>連絡先</td></tr>
<tr><td>全員</td></tr>
<tr><td>なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">アプリ</td><td>アプリ</td><td rowspan="6"></td></tr>
<tr><td>アプリを追加</td></tr>
<tr><td rowspan="4">アラームその他の割り込み</td><td>アラーム</td></tr>
<tr><td>メディアサウンド</td></tr>
<tr><td>タッチ操作音</td></tr>
<tr><td>リマインダー</td></tr>
<tr><td>カレンダーの予定</td></tr>
</table>

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
音	サイレントモード	スケジュール	睡眠中	このスケジュールを使用
				曜日
				開始時間
				終了時間
				終了時間よりアラームを優先
				サイレントモードの動作
			予定	このスケジュールを使用
				対象となる予定
				対象となる返信ステータス
				サイレントモードの動作
			追加	
		クイック設定の持続時間	OFF にするまで	
			1 時間	
			毎回確認	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
音	サイレントモード	通知の表示オプション	通知音なし	
			通知を非表示&通知音なし	
			カスタム	画面を点灯させない
				通知で画面を点灯させない
				アプリアイコンの通知ドットを非表示にする
				画面上部のステータスバーアイコンを非表示にする
				画面に通知を表示しない
				プルダウンシェードに表示しない

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
音	自動字幕起こし	自動字幕起こしを使用する		
		言語	(English only)	
		不適切な表現を隠す		
		音声ラベルの表示		
		音量調節で自動字幕起こしボタンを表示		
		ヘルプ		
	メディア	メディアプレーヤーを固定する		
		ロック画面にメディアを表示		
		おすすめのメディアを表示		
	デフォルトの通知音	なし		
		Adara/Aldebaran/Selenium/...		
		通知を追加する		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション	
音	デフォルトのアラーム音	なし	
		Argon	
		Barium	
		Bee-Beep alarm	
		Beep-Beep-Beep alam	
		Buzzer alarm	
		Cabon	
		Cesium	
		Heium	
		Krypton	
		Neon	
		Neptunium	
		Osmium	
		Oxygen	
		Piezo alarm	
		Platinum	
		Platinum	
		Rooster alarm	
		Scandium	
		アラームを追加する	
	タッチ / クリック音		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ディスプレイ	ロック画面	プライバシー	すべての通知の内容を表示する	
			機密性の高いコンテンツはロック解除時にのみ表示されます	
			通知を一切表示しない	
		ロック画面からユーザーを追加		
		ロック画面にテキストを追加		
		デバイスコントロールを表示		
		デバイスコントロールを使用		
		ダイナミッククロック		
		通知で画面をONにする		
	画面消灯	なし		
		15 秒		
		30 秒		
		1 分		
		2 分		
		5 分		
		10 分		
		30 分		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ディスプレイ	ダークモード	ダークモードを使用		
		スケジュール	なし	
			指定した時間に ON	
			日の入りから日の出まで ON	
	表示サイズとテキスト	フォントサイズ		
		表示サイズ		
		テキストを太字にする		
		高コントラストテキスト		
		設定をリセット		
	スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを使用する		
		スクリーンセーバー	一度もない	
			15 分	
			30 分	
			60 分	
			90 分	
		スクリーンセーバーの選択	時計	
			カラー	
			フォトフレーム	
			フォトテーブル	
			フォト	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
壁紙とスタイル	壁紙の変更	ホームスクリーン		
		ロックスクリーン		
	壁紙の変更	マイフォト	フォトを選択	
		デバイスに保存されている画像	プレビュー	
		都市景観		
		暮らし		
		テクスチャ		
		風景		
		アート		
		地球		
		単色		
		幾何学模様		
		海景		
		壁紙		
	ダークモード			
	テーマアイコン			

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
高度な	起動とシャットダウン	ブートモード	通常モード	
			セキュアモード	
			組み込み OS を無効にする	
		起動入力	最終シャットダウンチャンネル	
			ViewBoard	
			HDMI 1	
			HDMI 2	
			HDMI 3	
			HDMI 4	
			DP	
			VGA	
			TYPE C 1	
			TYPE C 2	
		スタンバイモード	休止状態	
			スリープ	
		エネルギースター		
		電源オン / オフスケジュール	スタートアップ/シャットダウンタスクを追加	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
高度な	入力ソース	ラベル 入力ソース	入力エイリアス を許可	
			ViewBoard	
			HDMI 1	
			HDMI 2	
			HDMI 3	
			HDMI 4	
			DP	
			VGA	
			Type-C 1	
			Type-C 2	
		アクティブな HDMI 入力で起動		
		入力信号 の自動検索		
		自動スイッチ 入力ポート	オン	
			オフ	
			手動選択	
		省エネ	1 分	
			3 分	
			5 分	
			10 分	
			15 分	
			30 分	
			45 分	
			60 分	
			オフ	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
高度な	入力ソース	HDMI オーディオ	プレーヤーをオンにしてからディスプレイをオンにします (最初にスタンバイモードをスリープに設定する必要があります)	
			ディスプレイをオフにしてからプレーヤーをオフにする	
			プレーヤーをオフにしてからディスプレイをオフにする	
			ディスプレイをオンにしてからプレーヤーをオンにする	
			IR パススルー	
		HDR		
	セキュリティ設定	不明なソースのセキュリティ		
		ViewBoard 設定のパスワードを有効にする		
		詳細設定のパスワードをリセット		
		ローカルファイル保護ポリシー	ファイルを削除しない	
			1 日後に削除	
			1 時間後に削除	
			今すぐ削除	
	ペン検出			
	ペン検出アプリ	マーカー		
		myViewBoard ホワイトボード		
		TeamOne		
	HDMI OUT 形式	3840 x 2160 @ 60 Hz		
		1920 x 1080 @ 60 Hz		
		720 x 480 @ 60 Hz		
		Auto		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	選択して読み上げ	選択して読み上げのショートカット		
		設定	テキスト読み上げの設定	優先するエンジン
				言語
				音声の速度
				音の高さ
			読み上げ音声を変更します	
			バックグラウンドで読み上げ	
			画像のテキストの読み上げ	
			ヘルプとフィードバック	
			デベロッパー向けの設定	スナップショット作成を有効にする
				スナップショットで詳細情報が得られるようにする
	スイッチアクセス	スイッチアクセスを使用	スイッチタイプの選択	
		スイッチアクセスのショートカット		
		設定	ヘルプとフィードバック	人気のヘルプリソース
			設定ガイドを開く	スイッチタイプの選択
			カメラスイッチの設定	カメラスイッチを使用
				口を開く
				微笑む
				両眉をつり上げる
				左を向く

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	スイッチアクセス	設定	カメラスイッチの設定	右を向け
				上を向く
				高度な視覚フィードバック
				高度な音声フィードバック
				画面表示 ON
				カメラスイッチのトリガーの繰り返しを無視
			スキャン用スイッチを割り当てる	カメラスイッチを一時停止
				自動スキャン(無効)
				後方自動スキャン (無効)
				選択
				次へ
				前へ
				長押し
				前方スクロール
				後方スクロール
			ショートカットにスイッチを割り当たる	新しいショートカット
			メニューのカスタマイズを有効にする	
			デフォルトメニューに戻す	デフォルトメニューを復元する
			自動スキャン	自動スキャンの時間
				最初の項目で一時停止
				スキャンの回数

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	スイッチ アクセス	設定	スキャン方法	リニアスキャン
				行 - 列スキャン
				グループ選択
			ポイント スキャン	線の速度
				最初の項目で 一時停止
				スキャンの回数
				縦方のスキャン
				横方向の スキャン
			スキャンを 自動的に開始	
			自動選択	
			スキャン時の ハイライト表示	ハイライト表示 の色
				ハイライト表示 する線のスタイル

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	スイッチアクセス	設定	読み上げ、音、バイブレーション	音声フィードバック
				説明文の読み上げ
				読み上げの詳細設定
				テキスト読み上げの設定
				移動前に読み上げを終了
				項目あたりの読み上げ時間の上限
				バイブフィードバック
				音声フィードバック
				音量
				他の音量を下げる
			連続押しを無視	
			離したときに操作を実行	
			プライバシーポリシー	
			デベロッパー設定	バージョン
				音声出力の表示
				すべてのショートカットの削除
				ロゴ出力レベル

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	TalkBack	TalkBack を使用		
		TalkBack のショートカット		
		設定	TalkBack の新機能	
			テキスト読み上げの設定	優先するエンジン
				言語
				音声の速度
				音の高さ
				再生 / リセット
			読み上げの詳細設定	プリセットの選択
				使用に関するヒントの読み上げ
				リストとグリッド情報を読み上げる
				リスト項目の数を常に読み上げる
				要数タイプの読み上げ
				ウインドウ名の読み上げ
				画面が OFF のときも通知を読み上げる
				声の高さを変更
				文字とサンプルを読み上げる
				キーボード操作の読み上げ: 画面キーボード
				キーボードの読み上げ: 物理キーボード
				大文字

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	TalkBack	設定	読み上げの詳細設定	状況の変動を読み上げ
				要数 ID の読み上げ
				句読点と記号を読み上げる
			音	ユーザー補助の音量
				TalkBack 音声速度
				音声フィードバック
				音声フィードバック音量
				オーディオダッキング
			フォーカスのカスタマイズ	太い枠線
				デフォルト
				赤
				オレンジ
				黄色
				緑
				青
				グレイ
			ジェスチャーをカスタマイズ	ジェスチャーの練習
				ジェスチャーの設定をリセット
				上にスワイプ/下にスワイプ/左にスワイプ/...
			メニューをカスタマイズ	TalkBack メニューをカスタマイズ
				読み上げコントロールをカスタマイズ

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	TalkBack	設定	説明の自動読み上げ	アイコンの説明
				画像の説明
				画像内のテキストの説明
			点字キーボード	点字キーボードのセットアップ
				すべての操作の確認
				言語
				使用する入力言語
				優先する点字グレード
				レイアウト
				押されたドットをすべて含める
				逆ドット
			点字ディスプレイ	点字ディスプレイを使用する
				新しいデバイスを検索
				言語
				使用する読み上げ言語
				使用する入力言語
				優先する点字グレード
				点字コマンド
				点字の要数
				自動接続
				自動スクロール
				詳細設定

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	TalkBack	設定	チュートリアルとヘルプ	チュートリアル
				ジェスチャーの練習
				ヘルプとフィードバック
			詳細設定	パスワードの読み上げ
				カスタムラベル
				シングルタップで有効化
				説明する要素の順序
				時刻の表示形式
				ウインドウに関するお知らせ通知の遅延を短縮する
				入力の設定
				入力時に長押しする時間
				キーボードショートカット
				デベロッパー向けの設定
				プライバシーポリシー
				利用規約
			Play ストアで TalkBack を開く	
	表示サイズとテキスト	フォントサイズ		
		表示サイズ		
		テキストを太字にする		
		高コントラストテキスト		
		設定をリセット		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	色と動き	色補正	色補正を使用	
			赤 / 緑	
			赤緑	
			青 / 黄色	
			グレースケール	
			色補正のショートカット	
		色反転	色反転を使用	
			色反転のショートカット	
		ダークモード	ダークモードを使用	
			スケージュール	なし
				指定した時間に ON
				日の入りから日の出まで ON
	アニメションを無効化			
	マウスポイントを拡大			
	さらに輝度を下げる	画面の輝度をさらに下げる		
		輝度		
		デバイスの再起動後も維持する		
		さらに輝度を下げるのショートカット		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	拡大	拡大のショートカット		
		拡大の種類	画面全体を拡大	
			画面の一部を拡大	
		入力しながら拡大		
		アプリを切り替えても ON の状態を維持		
	ユーザー補助機能メニュー	ユーザー補助機能メニューのショートカット		
		設定	大きいボタン	
			ヘルプ	
	タイミングの調節	長押しする時間	短め	
			中	
			長め	
		操作までの時間 (ユーザー補助タイムアウト)	デフォルト	
			10 秒	
			30 秒	
			1 分	
			2 分	
		自動クリック (一定時間の静止)	自動クリック OFF	
			短め	
			中	
			長め	
			カスタム	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	システム操作	ナビゲーションモード	ジェスチャーナビゲーション	スワイプしてアシスタントを起動
				左の端
				右の端
				ホームボタンを長押ししてアシスタントを起動
			3 ボタンナビゲーション	
			従来のナビゲーション	
	自動字幕起こし	自動字幕起こしを使用する		
		言語		
		不適切な表現を隠す		
		音声ラベルの表示		
		音量調節で自動字幕起こしボタンを表示		
		ヘルプ		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
ユーザー補助	字幕の設定	字幕を表示		
		字幕のサイズとスタイル	文字サイズ	極小
				小
				中
				台
				極大
			字幕スタイル	アプリによる設定
				黒地に白
				白地に黒
				黒地に黄色
				青地に黄色
				カスタム
		その他のオプション	言語	
	音声による説明			
	点滅による通知	画面の点滅		
		プレビュー		
	音声の調整	モノラル音声		
	ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能ボタン	場所	他のアプリの上にフローティング
				ナビゲーションバー
			サイズ	小
				大
			未使用時の透過表示	
			未使用時の透明度	
		ロック画面からのショートカット		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション	
ユーザー補助	テキスト読み上げの設定	優先するエンジン	
		言語	
		音声の速度	
		音の高さ	
		再生 / リセット	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
セキュリティとプライバシー ポリシー	デバイスが危険にさらされています			
	Google アカウントを追加する			
	セキュリティ更新を確認する			
	システムの更新を確認する			
	アプリのセキュリティ	Google Play プロテクト		
	デバイスのロック解除	画面ロック PIN	強化されたPIN プライバシー	
			画面消灯後の自動ロック	直ちに
				5 秒
				15 秒
				30 秒
				1 分
				2 分
				5 分
				10 分
				30 分
				なし
	アカウントのセキュリティ	Google セキュリティ診断		
		パスワード チェックアップ		
	デバイスを探す	Find Hub	Find Hub を使用する	
		不明なトラッカーのアラート		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
セキュリティとプライバシーポリシー	システムとアップデート	セキュリティアップデート		
		Google Play システムアップデート		
		バックアップ		
	プライバシー	権限マネージャ		
		プライバシーダッシュボード		
		広告	広告 ID をリセットする	
			広告 ID を削除する	
			広告デバッグログを有効にする	
		ヘルスコネクト		
		位置情報を共有する方法の更新		
		カメラへのアクセス		
		マイクへのアクセス		
		クリップボードへのアクセスを通知		
		パスワードを表示		
		位置情報へのアクセス	位置情報を使用	
			位置情報に最近アクセスしたアプリはありません	
			アプリへの位置情報の利用許可	
			位置情報サービス	
		アクティビティ管理		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
位置情報	位置情報を使用			
	最近のアクセス			
	位置情報に最近アクセスしたアプリはありません	すべて表示		
	位置情報サービス	Google ロケーション履歴		
		Google 現在地の共有機能		
		位置情報の精度		
		信頼できる場所		
		地震アラート		
		緊急位置情報サービス		
		Wi-Fi スキャン		
		Bluetooth スキャン		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
パスワードとアカウント	パスワード			
	自動入力サービス			
	所有者のアカウント			
	アカウントを追加			
	アプリデータを自動的に同期する			
Digital Wellbeingと保護者による使用制限	Digital Wellbeingツール	ロック解除数		
		通知数		
	ダッシュボード			
	おやすみ時間モード	おやすみ時間モードでサイレントモードをON		
	通知を管理	アプリの通知		
	サイレントモード	人物	メッセージ	スター付きの連絡先
				連絡先
				優先会話
				全員
				なし
			通話	スター付きの連絡先
				連絡先
				全員
				なし
		アプリ	割り込み可能なアプリ	
			アプリを追加	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	サイレントモード	アラームとその他の割り込み	アラーム	
			メディアサウンド	
			タッチ操作音	
			リマインダー	
			カレンダーの予定	
		スケジュール	睡眠中	このスケジュールを使用
				曜日
				開始時間
				終了時間
				終了時間よりアラームを優先
				サイレントモードの動作
			予定	このスケジュールを使用
				対象となる予定
				対象となる返信ステータス
				サイレントモードの動作
			追加	
		クイック設定の持続時間	OFF にするまで	
			1 時間	
			毎回確認	

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	サイレントモード	通知の表示オプション	通知音なし	
			通知を非表示 & 通知音なし	
			カスタム	画面を OFF のままにする
				通知で画面を ON にしない
				アプリアイコンの通知ドットを非表示
				ステータスバーアイコンを非表示
				画面にポップアップ通知を表示しない
				プルダウンメニューに通知を表示しない
	前方注意			
	アプリの一覧にアイコンを表示			

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
Google	Google サービス			
	写真と動画のバックアップがオフになっています	アカウント ストレージ		
		Google Oneによる バックアップ		
		バックアップの 詳細		
		アプリ		
		写真と動画		
		端末の設定		
		Google アカウントのデータ	カレンダー	
			連絡先	
			ドライブ	
			Gmail	
			Google カレンダー	
			Google TV	
			カレンダーのタスク	
		Wi-Fi データを使用して バックアップ		
	デバイスを探す	デバイスを探す を使用する		
		オフラインデバイスを検索	オフ	
			ネットワークなし	
			ネットワークで混雑エリアのみ	
			ネットワークで全エリア	
		デバイスを探す アプリ		
		デバイスを探す ウェブ		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
Google	自動入力	Googleで自動入力を使用		
		Google アカウント		
		個人情報		
		Google パスワードマネージャー		
		Google Pay		
		設定		
	Google ウォレット			
	クロスデバイスサービス	アカウント		
		デバイス名		
		共有できる相手	あなたのデバイス	
			連絡先	
			全員	
	ファミリーグループ	ファミリーグループを作る		
	新着情報			
	フィードバックを送信			
	ペアレンタルコントロール			

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
システム	言語	システムの言語		
		アプリの言語		
		地域別の設定	地域別の設定	
			温度	デフォルトを使用
				摂氏 (°C)
				華氏 (°F)
			週の初めの日	デフォルトを使用
				日曜日
				月曜日
				火曜日
				水曜日
				木曜日
				金曜日
				土曜日
		読み上げ	音声入力	
			デバイスによる認識	言語を追加
				言語を自動更新
				詳細設定
			テキスト読み上げの設定	優先するエンジン
				言語
				音声の速度
				音の高さ
				再生 / リセット
	ランチャースキーム	スキーム A		
		スキーム B		
	サイドバー	オン / オフ		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
システム	キーボード	画面キーボード	Gboard	
			Google 音声入力	
		スペルチェック	スペルチェックを使用する	
			言語	
			デフォルトのスペルチェック	
		単語リスト		
		ポインタの速度		
	ジェスチャー	ナビゲーションモード	ジェスチャーナビゲーション	
			3 ボタンナビゲーション	
			サイドツールバーナビゲーション	
		電源ボタンを長押し	電源ボタンメニューにアクセスする	
			デジタルアシスタント	
	日付と時刻	時刻を自動設定		
		日付		
		時刻		
		自動設定		
		タイムゾーン	地域	
			タイムゾーン	
		ローカルデフォルトを使用する		
		24 時間形式を使用する		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
システム	ウインドウズインク	オン / オフ		
	表示 ID			
	バックアップ			
	システムアップデート			
	複数ユーザー	複数ユーザーを許可する		
		ユーザー		
		ユーザーを追加する		
		ゲストを追加する		
		ゲストのアクティビティを削除する		
		ロック画面からユーザーを追加する		
	開発者向けオプション			
	リセットオプション	Wi-Fi & Bluetooth をリセット		
		アプリ設定をリセット		
		すべてのデータを消去（工場出荷時設定にリセット）		

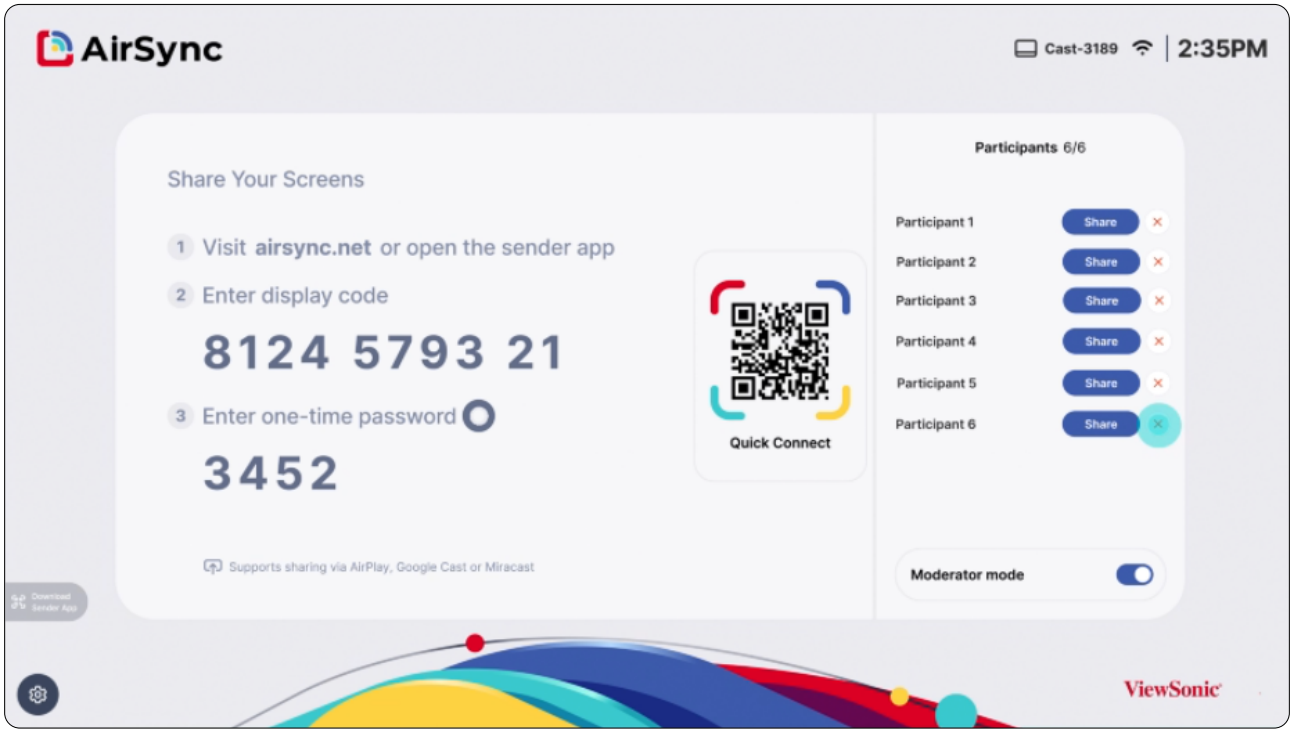
メニュー	サブメニュー	メニューオプション		
情報	デバイス名			
	法的情報	サードパーティ ライセンス		
		Google 法務		
		Google Play システム更新 ライセンス		
		システム Webview ライセンス		
		壁紙クレジットs		
		オープンソース ライセンス		
	モデル	モデル		
		シリアル番号		
		資産タグ付け		
	Android バージョン	Android バージョン		
		Android セキュリティ更新		
		カーネル バージョン		
		ビルド番号		

メニュー	サブメニュー	メニューオプション
情報	IP アドレス	
	Wi-Fi MAC アドレス	
	イーサネット アドレス	
	デバイスの Wi-Fi MAC アドレス	
	Bluetooth アドレス	
	稼働時間	
	ビルド番号	
ヒントと サポート	myViewBoard Whiteboard	
	myViewBoard Display	
	myViewBoard Manager	
	新機能	

組み込みアプリケーションと設定

AirSync

ワイヤレスでお使いの端末の画面を ViewBoard 電子黒板にミラーリングしたり、ViewBoard 電子黒板からお使いの端末をタッチバックしたり、ViewBoard 電子黒板の画面を参加者全員の端末に投映するアプリケーションです。



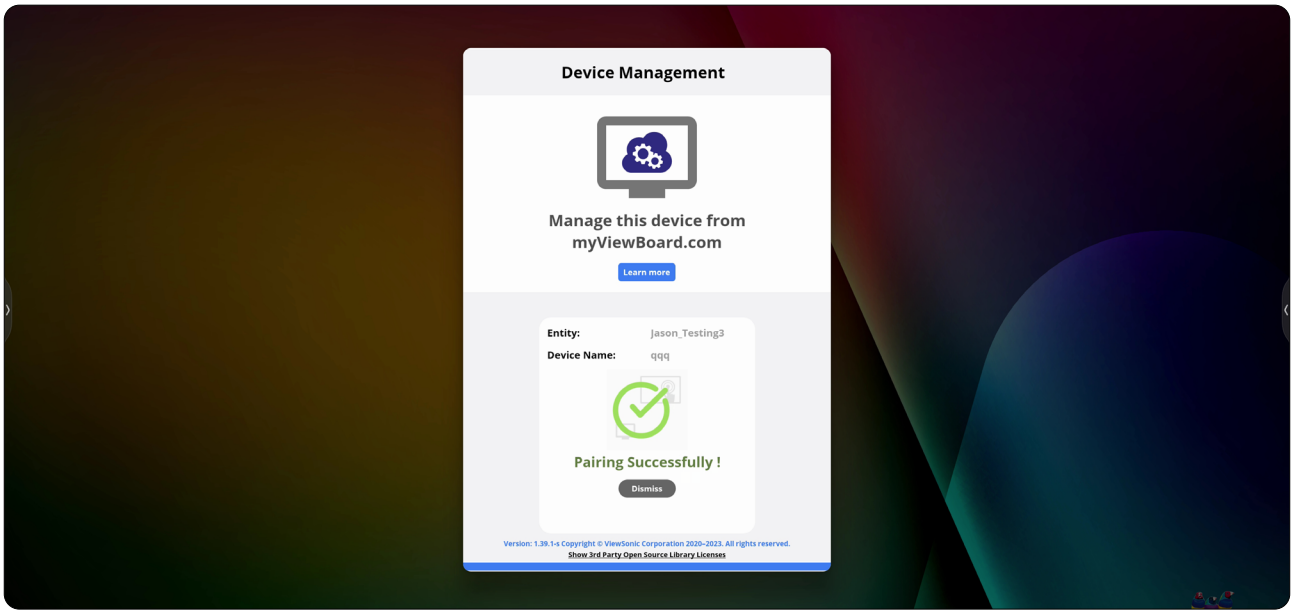
AirSync を使用して ViewBoard 電子黒板に画面を共有する手順:

1. 画面を映し出したい ViewBoard 電子黒板にて AirSync アプリを開きます。
2. お使いの端末にて、https://airsync.net にアクセスします。
3. 映し出したい ViewBoard 電子黒板の画面に表示されているディスプレイコードとワンタイムパスワードを入力します。

   注意事項： ワンタイムパスワードは 30 秒ごとに更新されます。

myViewBoard Manager

リモートで複数の ViewSonic デバイスを管理する一元管理プラットフォーム。



ViewBoard 電子黒板がセットアップされ、myViewBoard Manager を開いてエンティティに登録すると、Manager ウェブダッシュボードでからリモートで ViewBoard 電子黒板を管理できるようになります。

注意事項： 本機能は myviewboard.com にログインしたエンティティ管理者のみ利用可能です。

お使いのデバイスを Manager に登録

IFP51 シリーズ電子黒板での操作:

1. myViewBoard Manager アプリを開きます。
2. myViewBoard Manager を開いてから、6 桁の PIN コードが表示されます。

エンティティ管理者の Manager web アプリケーションでの操作 :

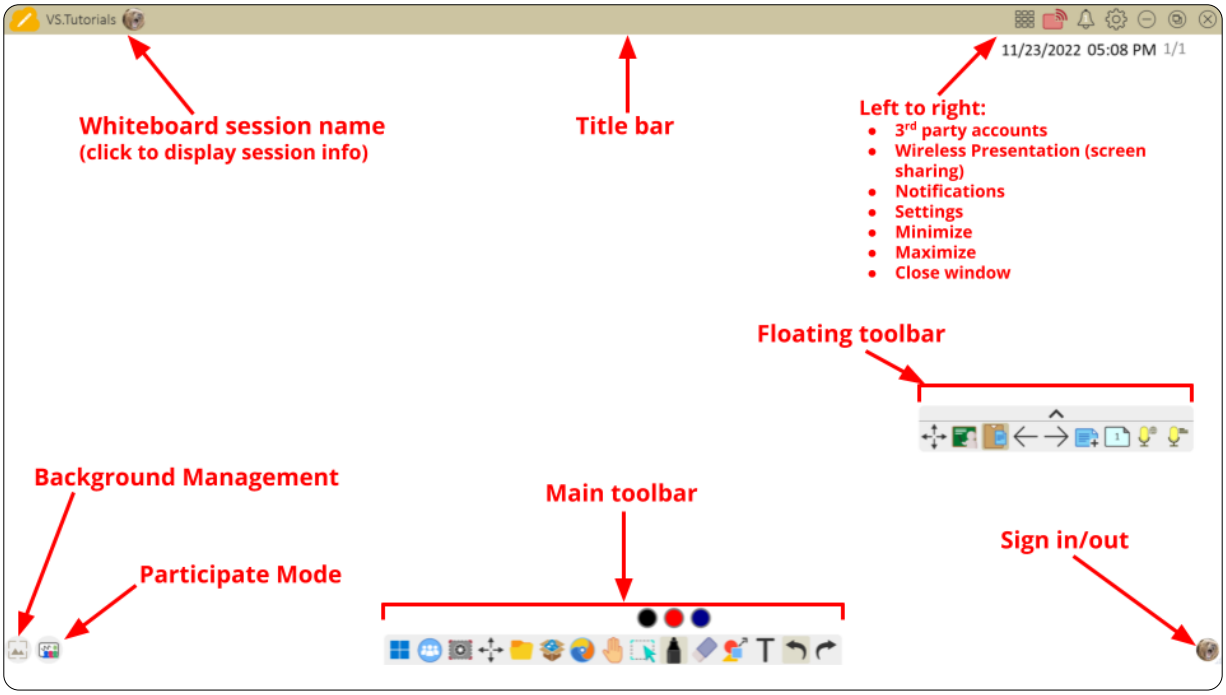
1. デバイスを追加をクリックします。
2. 先のほどデバイスに表示されている 6 桁の PIN コードを入力します。
3. 必要に応じで、デバイス名を付けます。
4. 追加をクリックすると完了します。

注意事項： myViewBoard Manager の詳細については、以下をご覧ください：https://myviewboard.com/kb/en_US/getting-started/overview-manager.

myViewBoard Whiteboard

教育や会議のコラボレーション作業を促進するデジタルホワイトボードです。

注意事項： myViewBoard ホワイトボードの詳細については、下記ページをご覧ください：https://myviewboard.com/kb/en_US/getting-started-whiteboard/overview-whiteboard.



フローティングツールバー

項目		詳細
	移動	フローティングツールバーを動かします。
	プレゼンテーションモード	プレゼンテーションモードと準備モードを切り替えます。
	クリップボードから貼り付け	現在のクリップボードの内容をキャンバスに挿入します。
	前のページ	前のページに移動します（キャンバスに複数のページがある場合）。
	次のページ	次のページに移動します（キャンバスに複数のページがある場合）。
	新しいページ	新しいキャンバスを追加します。
	ホワイトボードのページ	ページを作成、選択、再配置、コピー、削除します。

メインツールバー

項目		詳細
	**画面キャプチャ**	スクリーンショット、ビデオ、およびオーディオの記録。
	**移動**	長押しすると、ツールバーが画面の左側、右側、または下部に移動します。
	**ファイル**	ホワイトボードファイルを開き、保存し、エクスポートし、印刷します。
	**マジックボックス**	リソース（画像、ビデオ、オーディオなど）をホワイトボードにインポートします。
	**組み込みブラウザ**	組み込みブラウザを開いて、キャンバスにドラッグできるインターネットリソースにアクセスします。
	**無限キャンバス**	ドラッグしてキャンバスを移動します。両手を使って、ズームイン / ズームアウトします。もう一度選択して概要を確認してください。
	**選択**	キャンバス上のオブジェクト、テキスト、その他の要素を選択します。
	**ペン**	書き込みツールとカスタマイズオプション。
	**消しゴム**	オブジェクトを消去するか、ページをクリアします。
	**図形とライン**	図形や矢印を描き、表を追加します。
	**テキストと手書き**	テキストボックスを追加します。
	**元に戻す**	前のアクションを元に戻します。
	**やり直し**	前のアクションをやり直します。

背景管理

項目		詳細
	**サインイン**	myViewBoard アカウントにサインインします。
	**背景管理**	キャンバスの背景を変更します。
	**カスタム画像**	クラウドストレージアカウントにアップロードされたカスタム画像を表示します。
	**背景色**	背景の色を選択、変更することができます。
	**壁紙**	Whiteboard にプリインストールされている背景を選択します。
	**myViewBoard Originals**	myViewBoard によって作成されたオリジナルコンテンツを表示します。
	**ローカルドライブ**	ローカルハードドライブのイメージを使用します。

RS-232 プロトコル

本章では、ViewSonic IFP50-5 シリーズと PC または RS-232 プロトコルを使用するその他の制御ユニットとの間の RS-232 インターフェイス通信のハードウェアインターフェイス仕様とソフトウェアプロトコルについて説明します。

プロトコルには 3 つのコマンドセクションがあります：

- Set- 関数
- Get- 関数
- リモコンパススルーモード

注意事項： 下記では、「PC」はRS-232プロトコルコマンドを送受信できるすべての制御装置を表します。

詳細

RS-232 ハードウェア仕様

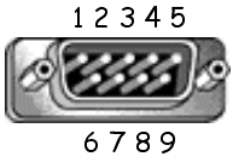
背面にある ViewSonic IFP51 シリーズ通信ポート：

1. コネクタのタイプ：DSUB 9 ピンオス型（または 3.5 mm バレルコネクタ）

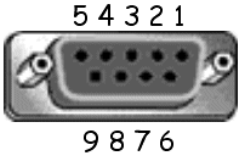
2. 接続にクロスオーバー（ヌルモデム）ケーブルを使用する

3. ピンの配置

メス型DSUB 9ピン



オス型DSUB 9ピン



ピン番号	信号	備考
1	NC	
2	RXD	ディスプレイへの入力
3	TXD	ディスプレイからの出力
4	NC	
5	GND	
6	NC	
7	NC	
8	NC	
9	NC	
フレーム	GND	

3.5 mmバレルコネクタ（限られたスペース用の代替）



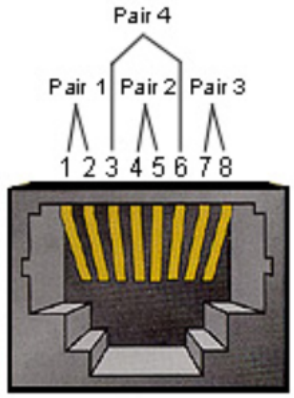
項目	信号	備考
先端	TXD	ディスプレイからの出力
リング	RXD	ディスプレイへの入力
スリーブ	GND	

LAN ハードウェア仕様

背面にある ViewSonic IFP51 シリーズ通信ポート：

1. コネクタのタイプ：8P8C RJ45

2. ピンの配置



ピン番号	信号	備考
1	TX+	ディスプレイからの出力
2	TX-	ディスプレイからの出力
3	RX+	ディスプレイへの入力
4	BI_D3+	1G ケースの場合
5	BI_D3-	1G ケースの場合
6	RX-	ディスプレイへの入力
7	BI_D4+	1G ケースの場合
8	BI_D4-	1G ケースの場合
フレーム	GND	

RS-232 通信設定

- ボーレート選択: 9600bps（固定）
- データビット: 8 ビット（固定）
- パリティ: なし（固定）
- ストップビット: 1（固定）

LAN 通信設定

タイプ:	イーサネット
プロトコル:	TCP/IP
ポート:	5000（固定）
WOL ポート:	9 (固定) UDP 用*3.2.0
クロスサブネット:	いいえ
ログオン認証情報:	いいえ

コマンドメッセージの参考

PC から、LFD コマンドパケットに続いて「CR」が送信されます。
PC からディスプレイに制御コマンドが送信される度に、ディスプレイは毎回以下のように応答します：

1. メッセージを正しく受信した場合、「+」（02Bh）に続けて「CR」（00Dh）と送信します。

2. メッセージを誤って受信した場合、「-」（02Dh）に続けて「CR」（00Dh）と送信します。

プロトコル

Set- 関数リスト

PC からディスプレイの特定の動作を制御できます。Set- 関数コマンドを使用すると、RS-232 ポートを通してリモートサイトのディスプレイの動作を制御できます。Set- 関数パケットフォーマットは 9Byte です。

Set-関数の説明:

長さ: 「CR」を除くメッセージの総 Byte

LFD ID 各ディスプレイの ID（01 ～ 98、デフォルトは 01）。
ID「99」は、接続されているすべてのディスプレイに set コマンドを適用することを意味します。このような状況では、ID#1 ディスプレイのみが応答する必要があります。
LFD ID は、各ディスプレイの OSD メニューから設定できます。

コマンドタイプ コマンドタイプの説明
“s” (0x73h): コマンドを設定する
“+” (0x2Bh): 有効なコマンド応答
“-” (0x2Dh): 無効なコマンド応答

コマンド: 関数コマンドコード：1Byte の ASCII コード。

値[1～3]: 値を定義する 3Byte の ASCII。

CR 0x0D

Set- 関数形式

送信:(コマンドタイプ =「s」)

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Byte 数	1 Byte	2 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte
Byte 順	1	2~3	4	5	6	7	8	9

応答:(コマンドタイプ =「+」または「-」)

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	CR
Byte 数	1 Byte	2 Byte	1 Byte	1 Byte
Byte 順	1	2~3	4	5

注意事項: PCがすべてのディスプレイ(ID = 99)にコマンドを適用した場合、1 番目のセットのみが ID = 1 の名称で応答する必要があります。

例 1:ディスプレイ (#02) の輝度を 76 に設定する場合、このコマンドは有効です

送信 (16 進形式)

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Hex	0x38	0x30 0x32	0x73	0x24	0x30	0x37	0x36	0x0D

応答 (16 進形式)

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	CR
Hex	0x34	0x30 0x32	0x2B	0x0D

例 2:ディスプレイ (#02) の輝度を 75 に設定する場合、このコマンドは有効ではありません

送信 (16 進形式)

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Hex	0x38	0x30 0x32	0x73	0x24	0x30	0x37	0x35	0x0D

応答 (16 進形式)

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	CR
Hex	0x34	0x30 0x32	0x2D	0x0D

Set 関数表：

A. 基本機能

Set関数	長さ	ID	コマンド	コマンド		値の範囲	コメント
			タイプ（ASCII）	コード（ASCII）	コード（16進）	（3つのASCII/バイト）	
電源オン *3.2.1/OFF (スタンバイ)	8		s	!	21	000: スタンバイ 001: オン	1. LAN制御による電源投入は、特定のモード下でのみ機能する場合があります。詳細については、ディスプレイUGを参照してください。 *3.1.1 2. 代わりに、「WOL by MACアドレス」を利用できる場合があります。*3.2.1
入力選択	8		s	"	22	000: テレビ 001: AV 002: S-ビデオ 003: YPbPr 004: HDMI1 014: HDMI2 024: HDMI3 034: HDMI4 005: DVI 006: VGA1 016: VGA2 026: VGA3 007: スロットイン PC (OPS/SDM)/HDBT 008: 内蔵メモリ 009: DP1 *3.2.4 023: DP2 019: Type-C 1 *3.3.2 039: Type-C 2 00A: 組み込み/メイン (Android)	1. USB不要 2. .同じソースが2つある場合は、2番目の数字が拡張子を表わすために使用されます。 3. 00Aの16進は30 30 41です。 4. 00Zはサイクルモード用に確保されています *3.3.1 5. 2桁目の数字でDPまたはType Cを識別する。0および偶数はDPを表し、奇数はTypeを表す。*3.3.2
輝度	8		s	$	24	000 ~ 100 900: 輝度を下げる (-1) 901: 輝度を上げる (+1) *3.1.1	
バックライト *3.2.0	8		A	B	42	000 ~ 100	1. Androidプラットフォームにおいて、メインモードはバックライトによって制御され、その他の光源は輝度によって制御されます。 2. 色校正から抽出されます。 *3.2.0
電源ロック	8		s	4	34	000: ロック解除 001: ロック	*詳細は注意事項をご参照ください。
音量	8		s	5	35	000 ~ 100 900: 音量ダウン (-1) 901:音量アップ (+1)	
ミュート	8		s	6	36	000: オフ 001: オン (ミュート)	

Set関数	長さ	ID	コマンド	コマンド		値の範囲	コメント
ボタンロック	8		s	8	38	000: ロック解除 001: ロック	*詳細は注意事項をご参照ください。
メニューロック	8		s	>	3E	000: ロック解除 001: ロック	*詳細は注意事項をご参照ください。
数字*3.1.1	8		s	@	40	000~009	
キーパッド*3.1.1	8		s	A	41	000: 上 001: 下 002: 左 003: 右 004: ENTER 005: 入力 006: メニュー/(終了) 007: 終了	
リモートコントロール	8		s	B	42	000: 無効 001: 有効 002: パスするー	無効: RCUは機能しません。 有効: RCUが正常に制御します。 パススルー: ディスプレイはRCコードを迂回して、接続された機器へとRS232ポートを通して進みますが、ディスプレイ自体は反応しません。
デフォルトを復元	8		s	~	7E	000	工場出荷時設定に復元

注意事項:

1. ロックモードでの動作

ロックモード	動作
ボタンロック	1.「電源」ボタンを除く、フロントパネルと RCU のすべてのボタンをロックします 2. すべての SET 関数は、Mute など RCU のホットキーに準じている場合でも、RS-232 を経由して動作する必要があります。
メニューロック	1. フロントパネルと PCU の「MENU」キーをロックします 2. 工場モードとホスピタリティモードは、MENU 組み合わせキーを使って、これらのモードに移行するモデルの場合、ブロックされないことが必要です。モデルにより制限がある場合、代替アプローチは個別に提示されます。
電源ロック	1. フロントパネルと PCU の「POWER」キーをロックします。 2.SET_POWER が RS-232 を経由して動作する必要があります。ただし、この場合、POWER ロックが解除されることを意味するものではありません。 3.OSD 設定で再設定することにより、ロック解除できなくなります。 4. 電源ロック時に自動的に AC 電源をオンにする 5. 電源ロック時に、これを設定すると、PC 信号がない場合でも、省エネモードに移行しません、また 15 分間ビデオ信号がない場合でもオフになりません。
リモコンオフ	RCU キーをロックしますが、フロントパネルのボタンを動作し続けます。

2. SET電源オンの代替としてのMACアドレスによるウェイクオンLAN

(長さ=126 Bytes)

6 Bytes	6 Bytes (#1)	6 Bytes (#2)	...	6 Bytes (#16)	24 Bytes
0xFF FF ... FF	MAC アドレス	MAC アドレス	…	MAC アドレス	0x00 00 … 00

B. オプション機能

Set関数	長さ	ID	コマンド	コマンド		値の範囲	コメント
			タイプ（ASCII）	コード（ASCII）	コード（16進）	3つのASCIIバイト	
コントラスト	8		s	#	23	000 ~ 100	
シャープネス	8		s	%	25	000 ~ 100	
色	8		s	&	26	000 ~ 100	
色合い	8		s	‘	27	000 ~ 100	
バックライトオン/オフ	8		s	(	29	000: オフ 001: オン	
カラーモード	8		s	)	29	000: ノーマル 001: 暖色 002: 寒色 003: パーソナル	
サラウンドサウンド	8		s	-	2D	000: オフ 001: オン	
低温	8		s	.	2E	000 ~ 100	
高音	8		s	/	2F	000 ~ 100	
バランス	8		s	0	30	000 ~ 100	050 は中央です。
画像サイズ	8		s	1	31	000: フル (16:9) 001: ノーマル (4:3) 002: リアル (1:1) *3.1.0	
OSD 言語	8		s	2	32	000: 英語 001: フランス語 002: ペイン語	モデルによっては対応言語を増やすために拡張可能l
PIP-モード	8		s	9	39	000: オフ 001: PIP(POP) 002: PBP	
PIP-サウンド選択	8		s	:	3A	000: メイン 001: サブ	
PIP-位置	8		s	;	3B	000: 上 001: 下 002: 左 003: 右	
PIP-入力	8		s	7	37 *2.9	000: テレビ 001: AV 002: S-Video 003: YPbPr 004: HDMI1 014: HDMI2 024: HDMI3 034: HDMI4 005: DVI 006: VGA1 016: VGA2 026: VGA3 007: スロットイン PC (OPS/SDM)/HDBT 008: 内蔵メモリ 009: DP/Type-C *3.2.4 00A: 組み込み/メイン (Android)	値の範囲はSET-入力選択と同じ
タイルモード	8		s	P	50	000: オフ 001: オン	(ビデオウォール用)

Set関数	長さ	ID	コマンド	コマンド		値の範囲	コメント
タイル補正	8		s	Q	51	000: オフ 001: オン	(ビデオウォール用) ベゼル幅補正
垂直モニターによるタイル-水平	8		s	R	52	01x~09x: H 0x1~0x9: V	(ビデオウォール用) 1.水平モニター用の2番目の桁 2.垂直モニター用の3番目の桁
タイル位置	8		s	S	53	001~025	(ビデオウォール用) 位置の画面を識別されたディスプレイにコピー
日付：年	8		s	V	56	Y17~Y99	最後の2桁 (20)17~(20)99
日付：月	8		s	V	56	M01~M12	2桁
日付：日	8		s	V	56	D01~D31	2桁
時刻：時間	8		s	W	57	H00~H23	24時間形式 2桁
時刻：分	8		s	W	57	M00~M59	2桁
時刻：秒	8		s	W	57	S00~S59	2桁

注意事項:

1. 水平モニター、垂直モニター、位置のタイル定義



2. 日付設定の例

日付: 2017-3/15

送信: 0x 38 30 31 73 56 59 31 37 0D (“Y17”)

送信: 0x 38 30 31 73 56 4D 30 33 0D (“M03”)

送信: 0x 38 30 31 73 56 44 31 35 0D (“D15”)

3. 時刻設定の例

時刻: 16:27:59

送信: 0x 38 30 31 73 57 48 31 36 0D (“H16”)

送信: 0x 38 30 31 73 57 4D 32 37 0D (“M27”)

送信: 0x 38 30 31 73 57 53 35 39 0D (“S59”)

Get- 関数リスト

PC から LFD に特定の情報を問い合わせることができます。Get- 関数パケット形式は 9 バイトで構成されており、Set- 関数パケットの構造と似ています。「値」バイトは常に = 000 です。

Gt- 関数の説明：

長さ:	「CR」を除くメッセージの総バイト数。
TV/DS ID	各TV/DSのID（01~98、デフォルトは01）。
コマンドタイプ	コマンドタイプの説明 “g” (0x67h) : コマンドを取得する “r” (0x72h) : 有効なコマンド応答 “-” (0x2Dh) : 無効なコマンド応答
コマンド:	関数コマンドコード：1バイトのASCIIコード。
値[1~3]:	値を定義する3バイトのASCII。
CR	0x0D

Get- 関数形式

送信：（コマンドタイプ =「g」）

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Byte 数	1 Byte	2 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte
Bytes 順	1	2~3	4	5	6	7	8	9

応答：（コマンドタイプ =「r」または「-」）

コマンドが有効な場合はコマンドタイプ =「r」

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Byte 数	1 Byte	2 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte
Bytes 順	1	2~3	4	5	6	7	8	9

コマンドが有効でない場合はコマンドタイプ =「-」

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	CR
Byte 数	1 Byte	2 Byte	1 Byte	1 Byte
Bytes 順	1	2~3	4	5

例 1：TV-05 の輝度を取得する場合、このコマンドは有効です。輝度の値は 67 です。

送信（16 進形式）

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Hex	0x38	0x30 0x35	0x67	0x62	0x30	0x30	0x30	0x0D

応答（16 進形式）

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Hex	0x38	0x30 0x35	0x72	0x62	0x30	0x36	0x37	0x0D

例 2：ディスプレイ（#05）からカラーを取得します。しかし、カラーコマンドはこのモデルによってサポートされていません。

送信（16 進形式）

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	コマンド	Value1	Value2	Value3	CR
Hex	0x38	0x30 0x35	0x67	0x26	0x30	0x30	0x30	0x0D

応答（16 進形式）

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	CR
Hex	0x34	0x30 0x35	0x2D	0x0D

Get 関数表：

A. 基本機能

Get関数	長さ	ID	コマンド	コマンド		応答範囲	コメント
			タイプ（ASCII）	コード（ASCII）	コード（16進）	3つのASCIIバイト	
Get-輝度	8		g	b	62	000 ~ 100	
Get-バックライト *3.2.0	8		a	B	42	000 ~ 100	1 Androidプラットフォームにおいて、メインモードはバックライトによって制御され、その他の光源は輝度によって制御されます。 2. 色校正から抽出されます。 *3.2.0
Get-音量	8		g	f	66	000 ~ 100	
Get-ミュート	8		g	g	67	000: オフ 001: オン (ミュート)	
Get-入力選択	8		g	j	6A	000~ 100~	1. 信号検出用の1番目のビット：0は「信号なし」を表します。1は「信号が検出された」ことを表します。 2. 2番目および3番目のビット：Set-関数表を確認します
Get-電源状態: オン / スタンバイ	8		g	l	6C	001: オン 000: スタンバイ	
Get-リモコン	S		g	n	6E	000: 無効 001: 有効 002: パススルー	RCUモードのステータスを取得します
Get-電源ロック	8		g	o	6F	000: ロック解除 001: ロック	
Get-ボタンロック	8		g	p	70	000: ロック解除 001: ロック	
Get-メニューロック	8		g	l	6C	000: ロック解除 001: ロック	
Get-ACK	8		g	z	7A	000	このコマンドは通信リンクのテストに使用します
Get-発熱	8		g	0	30	000~100: 0~+100 度 C -01~-99: -1~-99 度 C	
Get-動作時間 *3.2.0	8		g	1	31	000	1.6桁の整数（000,001～999,999）の累積時間*3.2.0 2.FW更新および工場出荷時初期化時にリセットできません*3.2.2 3.新しい32バイト形式で応答します*3.2.0
Get-デバイス名	8		g	4	34	000	新しい32バイト形式で応答します*3.2.0

Get関数	長さ	ID	コマンド	コマンド		応答範囲	コメント
Get-MAC アドレス	8		g	5	35	000	(LAN対応モデルの場合) 新しい32バイト形式で応答します*3.2.0
Get-IP アドレス *3.2.0	8		g	6	36	000	(LAN対応モデルの場合) 新しい32バイト形式で応答します*3.2.0
Get-シリアル番号 *3.2.0	8		g	7	37	000	新しい32バイト形式で応答します*3.2.0
Get-FW バージョン *3.2.0	8		g	8	38	000	新しい32バイト形式で応答します*3.2.0

注意事項：

1.動作時間取得の例

想定上の累積稼働時間は123,456時間です

送信:　0x 38 30 31 67 31 30 30 30 0D (稼働時間の取得)

応答:　0x 32 30 31 72 31 31 32 33 34 35 36 00 00 … 00 00 0D

2.デバイス名取得の例

想定上のデバイス名はCDE-5500です

送信:　0x 38 30 31 67 34 30 30 30 0D (デバイス名の取得)

応答:　0x 32 30 31 72 34 43 44 45 2D 35 35 30 30 00 00 … 00 00 0D

想定上のデバイス名は「NMP-302#1」です

送信:　0x 38 30 31 67 34 30 30 30 0D (デバイス名の取得)

応答:　0x 32 30 31 72 34 4E 4D 50 2D 33 30 32 23 31 00 00 …00 00 0D

3.MACアドレス取得の例

想定上のMACアドレスは00:11:22:aa:bb:ccです

送信:　0x 38 30 31 67 35 30 30 30 0D (MAC アドレスの取得)

応答:　0x 32 30 31 72 35 30 30 31 31 32 32 61 61 62 62 63 63 00 00…00 00 0D

4.IPアドレス取得の例

想定上のIPアドレスは192.168.100.2です

送信:　0x 38 30 31 67 36 30 30 30 0D (IP アドレスの取得)

応答:　0x 32 30 31 72 36 31 39 32 2E 31 36 38 2E 31 30 30 2E 32 00 00…00 00 0D

5. シリアル番号取得の例

想定上のシリアル番号はABC180212345です

送信:　0x 38 30 31 67 37 30 30 30 0D (シリアル番号の取得)

応答:　0x 32 30 31 72 37 41 42 43 31 38 30 32 31 32 33 34 35 00 00…00 00 0D

6.FWバージョン取得の例

想定上のFWバージョンは3.02.001です

送信:　0x 38 30 31 67 38 30 30 30 0D (FW バージョンの取得)

応答:　0x 32 30 31 72 38 33 2E 30 32 2E 30 30 31 00 00…00 00 0D

B. オプション機能

Get関数	長さ	ID	コマンド	コマンド		応答範囲	コメント
			タイプ（ASCII）	コード（ASCII）	コード（16進）	3つのASCIIバイ	
Get-コントラスト	8		g	a	61	000 ~ 100	
Get-シャープネス	8		g	c	63	000 ~ 100	
Get-カラー	8		g	d	64	000 ~ 100	
Get-色合い	8		g	e	65	000 ~ 100	
Get-バックライトオン / オフ	8		g	h	68	000: オフ 001: オン	
Get-PIP モード	8		g	t	74	000: オフ 001: PIP (POP) 002: PBP	
Get-PIP 入力	8		g	u	75	000 ~	Set-入力選択をご参照ください。
Get-タイルモード	8		g	v	76	000: オフ 001: オン	(ビデオウォール用)
Get-タイル補正	8		g	w	77	000: オフ 001: オン	(ビデオウォール用) ベゼル幅補正
Get-垂直モニターによるタイル-水平	8		g	x	78	01x~09x: 水平モニタ 0x1~0x9: 垂直モニタ	(ビデオウォール用) 1.水平モニター用の2番目の桁 2.垂直モニター用の3番目の桁
Get-タイル位置	8		g	y	79	000: OFF 001~025	(ビデオウォール用) 位置の画面を識別されたディスプレイにコピー
Get-日付: 年	8		g	2	32	Y00~Y00	最後の2桁 (20)17~(20)99
Get-日付: 月	8		g	2	32	M00~M00	2桁
Get-日付: 日	8		g	2	32	D00~M00	2桁
Get-時間: 時	8		g	3	33	H00~H00	24時間形式 2桁
Get-時間: 分	8		g	3	33	M00~M00	2桁
Get-時間: 秒	8		g	3	33	S00~S00	2桁

注意事項：

1.日付取得の例

ディスプレイ#01の想定上の現在日付は次の通りです。

日付: 2017-3/15

送信:　0x 38 30 31 67 32 59 30 30 0D (日付：年の取得)
応答:　0x 38 30 31 72 32 59 31 37 0D (“Y17”)

送信:　0x 38 30 31 67 32 4D 30 30 0D (日付：月の取得)
応答:　0x 38 30 31 72 32 4D 30 33 0D (“M03”)

送信:　0x 38 30 31 67 32 44 30 30 0D (日付：日の取得)
応答:　0x 38 30 31 72 32 44 31 35 0D (“D15”)

2.時刻取得の例

ディスプレイ#01の想定上の現在時刻は次の通りです。

時刻: 16:27:59

送信:　0x 38 30 31 67 33 48 30 30 0D (時刻：時の取得)
応答:　0x 38 30 31 72 33 48 31 36 0D (“H16”)

送信:　0x 38 30 31 67 33 4D 30 30 0D (時刻：分の取得)
応答:　0x 38 30 31 72 33 4D 32 37 0D (“M27”)

送信:　0x 38 30 31 67 33 53 30 30 0D (時刻：秒の取得)
応答:　0x 38 30 31 72 33 53 35 39 0D (“S59”)

3.RS232バージョン取得の例

想定上のバージョンは3.0.1です

送信:　0x 38 30 31 67 36 30 30 30 0D (RS232バージョンの取得)
応答:　0x 38 30 31 72 36 33 30 31 0D (“301”)

C. 自動応答 *3.2.1

リモコンユニット、フロントキー、タッチスクリーンなどの利用可能な方法を通して、次のデータ/ステータスが変更された場合、ディスプレイは、ホストに照会することなく、更新されたデータ/ステータスを自動的に送信します。

- 電源オン / オフ
- Input Select（入力選択）
- Brightness（輝度）
- バックライト
- Volume（音量）
- Mute On/Off（ミュートオン / オフ）

リモコンパススルーモード

PCがディスプレイをリモコンパススルーモードに設定した場合、ViewBoard IFP50-5シリーズはリモコンユニット（RCU）ボタンの起動に応答し、7バイトのパケット（後に「CR」が続く）を送信します。

このモードでは、リモコンはディスプレイ機能に影響を与えません。例：「Volume +」はディスプレイの音量を変更せず、代わりに、RS-232 ポートを通して PC に「Volume +」コードを送信するのみとなります。

IR パススルー機能形式

応答：（コマンドタイプ =「p」）

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	RCU コード1 (MSB)	RCU コード2 (LSB)	CR
Byte 数	1 Byte	2 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte	1 Byte
Bytes 順	1	2~3	4	5	6	7

例 1：ディスプレイ（#5）に「VOL+」キーが押された場合のリモコンパススルー送信（16 進形式）

名称	長さ	ID	コマンドタイプ	RCU コード1 (MSB)	RCU コード 2 (LSB)	CR
Hex	0x36	0x30 0x35	0x70	0x31	0x30	0x0D

キー	コード (HEX)	基本 *3.1.1	オプション *3.1.1
1	01	V	
2	02	V	
3	03	V	
4	04	V	
5	05	V	
6	06	V	
7	07	V	
8	08	V	
9	09	V	
0	0A	V	
-	0B		V
リセット（前回）	0C		V
情報（ディスプレイ）	0D		V
	0E		
縦横比（ズーム、サイズ）	0F		V
音量アップ (+)	10	V	
音量ダウン (-)	11	V	
ミュート	12	V	
チャンネル / ページアップ (+)/ 輝度 +	13		V
チャンネル / ページダウン (-)/ 輝度 -	14		V
電源	15	V	
ソース（入力）	16	V	
	17		
	18		
スリープ	19		V
メニュー	1A	V	
上	1B	V	
下	1C	V	
左 (-)	1D	V	
右 (+)	1E	V	
OK（入力、設定）	1F	V	
終了	20	V	
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		

キー	コード (HEX)	基本 *3.1.1	オプション *3.1.1
	26		
	27		
	28		
	29		
	2A		
	2B		
赤 (F1)	2C		V
緑 (F2)	2D		V
イエロー (F3)	2E		V
青 (F4)	2F		V

注意事項:

1. この IR パススルーコードは、RCU キーコードとは異なります。

2. IR パススルーモードにおける POWER キーの特殊制御シーケンス。

2-1. ディスプレイがオフ状態で IR POWER コードを受信した場合:
ディスプレイは自身を ON にし、その後 RS-232 経由で POWER コードをホストに転送します。

2-2. ディスプレイが ON 状態で IR POWER コードを受信した場合:
ディスプレイは POWER コードを RS-232 経由でホストに転送後、自身を OFF にします。

2-3. SET-POWER LOCK が有効な場合、ディスプレイは POWER キー操作に応答しません。

3. VOLUME UP および VOLUME DOWN キーを長押しすると、コードが繰り返し出力されます。

付録

仕様

項目	区分	仕様			
モデル		IFP5551	IFP6551	IFP7551	IFP8551
画面	サイズ	54.6″	64.5″	74.5″	85.5″
	表示領域 (mm)	1209.6（横）x 680.4（縦）	1428.48（横）x 803.52（縦）	1650.24（横）x 928.26（縦）	1895.04（横）x 1065.96（縦）
	表面処理	非光沢（ヘイズ 25%）、ハードコーティング（9H）、ガラスの厚さ : 3.2mm			
	輝度	450 cd/ ㎡			
入力信号		HDMI（v2.1）x 4 DP (v1.2) x 1 RGB/VGA x 1 RS-232 x 1			
出力信号		HDMI 2.1 (3840x2160 @60Hz) x 1 オーディオ出力 x 1 SPDIF x 1 ステレオミニジャック x 1			
USB ハブ	USB Type-A	USB Type-A（2.0、FW 更新用）x 1 USB Type-A（3.2 Gen1）x 4			
	USB Type-B（	USB Type-B（タッチ用）x 2			
	USB Type-C	USB Type-C（3.2 Gen1、DP v1.2、PD 65W、100M イーサネット）x 1 USB Type-C（3.2 Gen1、DP v1.2、PD 15W、100M イーサネット）x 1 USB Type-C（3.2 Gen1、PD 15W、Web カメラ用）x 1			
ネットワーク	LAN	RJ45 入力 x 2 10M/100M（組み込み ViewBoard OS 用） 10M/100M/1000M（スロットイン PC 用）			
	Wi-Fi	Wi-Fi スロット x 1			
PC スロット		OPS 80 ピン x 1			
音声入力	マイク	8-array マイク			
	端子	ステレオミニジャック x 1			
音声出力	スピーカー	25W x 2（スピーカー）、20W x 1（サブウーファー）			
	端子	ステレオミニジャック x 1 SPDIF x 1			
SD/SDHC カード スロット		TF カードスロット (Micro SD) x 1			

項目	区分	仕様			
プラットフォーム	プロセッサー	Octa-Core CPU (A53*4 + A72*4)			
	GPU	Mali-G52			
	RAM	16GB DDR4			
	ストレージ	128GB			
	内蔵 OS	Android 14 EDLA			
タッチ	タッチ方式	IR 赤外線走査方式			
	マルチタッチ	Windows / Android / EDLA: 50 タッチポイント その他の入力源 : 20 タッチポイント			
	同時書き込み	5 ポイント (約 2mm のペン先使用時) 10 ポイント (約 8mm のペン先使用時)			
	応答速度	5ms			
	パーム リジェクション	対応			
RS-232	制御	RS-232 通信			
電源	電圧	100V-240V AC 50/60Hz			
消費電力	最大	330W	350W	410W	465W
	標準	82W	96.5W	131W	182W
	エネルギースター	76.16W	94.51W	99.84W	111.45W
	待機時	0.5W 以下	0.5W 以下	0.5W 以下	0.5W 以下
動作環境	気温	0° C ～ 40° C			
	湿度	20% ～ 80%（結露なし）			
	高度	≤ 2,000 m			
保管環境	気温	-10° C ～ 60° C			
	湿度	10% ～ 90%（結露なし）			
	高度	≤ 2,000 m			
VESA	規格	400mm x 200mm	600mm x 400mm	800mm x 400mm	800mm x 600mm
寸法 (W x H x D)	本体	1269.8 x 789.3 x 83.7 mm	1488.4 x 914.2 x 85.3 mm	1709.1 x 1037.5 x 85.5 mm	1957 x 1177.6 x 85.5 mm
	梱包時	1401 x 878 x 220 mm	1628 x 1020 x 185 mm	1863 x 1163 x 225 mm	2110 x 1304 x 225 mm
重量	本体	25.86 Kg	34.54 Kg	46.06 Kg	58.46 Kg
	梱包時	31.61 kg	42.31 kg	57.55 kg	71.03 kg

注意事項: 製品仕様は予告なく変更される場合があります。

ディスプレイモード

DisplayPort 入力

解像度	リフレッシュレート (@)
640 x 480	60, 67, 72 Hz
800 x 600	56, 60, 72, 75 Hz
832 x 624	75 Hz
1024 x 768	60, 70, 75 Hz
1152 x 864	75 Hz
1152 x 870	75 Hz
1280 x 720	60 Hz
1280 x 960	60 Hz
1280 x 1024	60, 75 Hz
1360 x 768	60, 85 Hz
1366 x 768	60 Hz
1440 x 900	60 Hz
1600 x 1200	60 Hz
1680 x 1050	60 Hz
1920 x 1080	60 Hz
1920 x 1200	60 Hz
3840 x 2160	25, 30, 50, 60 Hz

HDMI 入力

解像度	リフレッシュレート (@)
640 x 480	60, 67, 72, 75 Hz
800 x 600	56, 60, 72, 75 Hz
832 x 624	75 Hz
1024 x 768	60, 70, 75 Hz
1152 x 864	75 Hz
1152 x 870	75 Hz
1280 x 720	60 Hz
1280 x 960	60 Hz
1280 x 1024	60, 75 Hz
1360 x 768	60, 85 Hz
1366 x 768	60 Hz
1440 x 900	60 Hz
1600 x 1200	60 Hz
1680 x 1050	60 Hz
1920 x 1080	60 Hz
1920 x 1200	60 Hz
3840 x 2160	25, 30, 50, 60 Hz

USB Type C 入力

解像度	リフレッシュレート (@)
640 x 480	60, 67, 72 Hz
800 x 600	56, 60, 72, 75 Hz
832 x 624	75 Hz
1024 x 768	60, 70, 75 Hz
1152 x 864	75 Hz
1152 x 870	75 Hz
1280 x 720	60 Hz
1280 x 960	60 Hz
1280 x 1024	60, 75 Hz
1360 x 768	60, 85 Hz
1366 x 768	60 Hz
1440 x 900	60 Hz
1600 x 1200	60 Hz
1680 x 1050	60 Hz
1920 x 1080	60 Hz
1920 x 1200	60 Hz
3840 x 2160	25, 30, 50, 60 Hz

VGA 入力

解像度	リフレッシュレート (@)
640 x 480	60, 67, 72 Hz
800 x 600	56, 60, 72, 75 Hz
832 x 624	75 Hz
1024 x 768	60, 70, 75 Hz
1152 x 864	75 Hz
1152 x 870	75 Hz
1280 x 720	60 Hz
1280 x 960	60 Hz
1280 x 1024	60, 75 Hz
1360 x 768	60, 85 Hz
1366 x 768	60 Hz
1440 x 900	60 Hz
1600 x 1200	60 Hz
1680 x 1050	60 Hz
1920 x 1080	60 Hz
1920 x 1200	60 Hz

HDMI 出力

解像度	リフレッシュレート (@)
720 x 480	60 Hz
1920 x 1080	60 Hz
3840 x 2160	60 Hz

トラブルシューティング

本章では、ViewBoard 電子黒板を使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
リモコンが機能しない	1. ディスプレイのリモコン受信機を妨害している物がないかどうかを確認してください。 2. リモコンの電池が正しく取り付けられていることを確認してください。 3. 電池を交換する必要があるかどうかを確認してください。
製品が予期せずオフになります	1. スリープモードが有効になっているかどうかを確認してください。 2. ディスプレイをオンにして、信号および制御システムに問題があるかどうかを確認してください。

PCモード

問題	解決策
信号がありません	1. ディスプレイの設定を確認してください。 2. ディスプレイの解像度を確認してください。 3. OSD メニューを使用して、水平および垂直（同期）設定を調整してください。
背景に縞模様が表示されます	1. 自動調整を選択してください。 2. 色と位相を調整してください。
サポートされない形式です	1. 自動調整を選択してください。 2. クロックと位相の設定を調整してください。

タッチ機能

問題	解決策
タッチ機能が動作しません	1. ドライバが正しくインストールされていることを確認してください。 2. ドライバを再インストールしてください。 3. 設定を確認し、調整してください。 4. タッチペンが正常に動作しているかどうかを確認してください。

ビデオが正常に動作しません

問題	解決策
映像 / 音声が出力されません	1. 電源ステータスを確認してください。 2. 信号ケーブルを確認してください。 3. 内蔵 PC が正しくインストールされていることを確認してください。
画像が不明瞭であるか、切り取られています	1. 信号ケーブルを確認してください。 2. 他の電子機器が信号を遮断していないか同課を確認してください。
映像が正しく表示されません	1. メニューで彩度、明るさおよびコントラストの設定を調整してください。 2. 信号ケーブルを確認してください。

オーディオ正常に動作しません

問題	解決策
音声が出力されません	1. 消音 / 消音解除ボタンを押してください。 2. 音量を調整してください。 3. オーディオケーブルを確認してください。
1 台のスピーカーのみから出力されます	1. メニューでサウンドバランスを調整してください。 2. コンピュータのサウンド操作パネルの設定を確認してください。 3. オーディオケーブルを確認してください。

メンテナンス

お手入れの際の注意

- デバイスのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に画面やケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- 暗い色のデバイスは、擦り傷があると、明るい色のデバイスよりもはっきりと跡が残る可能性があるため、デバイスの取り扱いには注意してください。
- システムを長期間継続して使用しないでください。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic® は、ディスプレイ画面またはケースにアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーを使用することはお勧めしません。いくつかの化学洗浄剤は、デバイスの画面および / またはケースを損傷することが報告されています。
- ViewSonic® は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

注意事項： ガラスとパネルの間に結露が発生した場合は、湿気がなくなるまでディスプレイをオンにしてください。

規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCC コンプライアンス声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします：(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC 規則パート 15 に従って試験され、クラス B デジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合には、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ / テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

FCC ID: GSS-VS20736

カナダ産業省の声明

CAN ICES (B) / NMB (B)

IC ID: 4280A-VS20736

欧州諸国のCE適合

本装置は、EMC 指令 2014/30/EU、低電圧指令 2014/35/EU、無線機器指令 2014/53/EU、RoHS2 指令 2011/65/EU 及び附属書 II EU/2015/863 に準拠しています。

適合宣言書の全文は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。:

- https://www.viewsonicglobal.com/public/products_download/safety_compliance/IFP/VS20432_CE_DoC.pdf
- https://www.viewsonicglobal.com/public/products_download/safety_compliance/IFP/VS20640_CE_DoC.pdf
- https://www.viewsonicglobal.com/public/products_download/safety_compliance/IFP/VS20641_CE_DoC.pdf
- https://www.viewsonicglobal.com/public/products_download/safety_compliance/IFP/VS20434_CE_DoC.pdf
- https://www.viewsonicglobal.com/public/products_download/safety_compliance/IFP/VS20435_CE_DoC.pdf

次の情報は、EU加盟国のみに適用されます:

右記のマークは、廃電気電子機器指令 2012/19/EU（WEEE）に準拠しています。このマークは、当該機器を一般廃棄物として分別せずに廃棄せず、地域の法令に基づく回収・回収システムを利用する必要があることを示しています。



RoHS2 コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令2011/65/EU（電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令（RoHS2指令））に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会 (TAC) が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます：

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛（Pb）	0.1%	< 0.1%
水銀（Hg）	0.1%	< 0.1%
カドミウム（Cd）	0.01%	< 0.01%
六価クロム（$Cr6^{+}$）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル（PBB）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス（2- エチルヘキシル）（DEHP）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル（BBP）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル（DBP）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル（DIBP）	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記の RoHS2 指令の附属書 III の下で免除されています：

- 鉛を重量 4 % まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛（すなわち、鉛を重量 85 % 以上含む鉛ベースの合金）。
- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品（例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中）。
- 定格電圧 125V AC または 250V DC 以上の場合のコンデンサの誘電体セラミック内の鉛。

ENERGY STAR® に関する声明

ENERGYSTAR® は、米国環境保護庁の自主的なプログラムです、企業や個人が優れたエネルギー効率を通じて、お金を節約し、気候を保護できるようにすることを目指しています。温室効果ガスの排出を防ぐために、米国環境保護庁によって設定された厳格なエネルギー効率基準または要件を満たすことにより、製品に ENERGYSTAR® が与えられます。

ViewSonic は、ENERGY STAR パートナーとして、ENERGY STAR ガイドラインを満たし、すべての認定モデルに ENERGY STAR ロゴを付けることを決定しています。

次のロゴは、すべての ENERGYSTAR® 認定モデルに表示されます。



注意事項： 電源管理機能により、製品を使用していないときのエネルギー消費量が大幅に削減されます。電源管理により、デバイスは、定義された非アクティブ期間の後に、自動的に低電力の「スリープ」モードに移行します。また、電源管理機能により、ホストコンピュータから切断されてから5分後にスリープモードまたはオフモードになります。エネルギー設定を変更すると、エネルギー消費量が増えることに注意してください。

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2023.All rights reserved. 版権所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社 Apple Inc. の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic 及び 3 羽の鳥のロゴは ViewSonic 社の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ViewSonic® Corporationは、ENERGY STAR® パートナーとして、本製品が ENERGY STAR® のエネルギー効率に関するガイドラインを満たしていることを確認しました。

免責条項：ViewSonic® Corporation は , 本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporation は製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic®Corporation から事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

カスタマーサポート

- 技術サポート、製品サービスについては、下記ウェブサイトをご覧ください。
  https://www.viewsonic.com/jp/support/
- 製品サポート、修理、その他お問い合わせについては、下記ウェブサイトからお送りください。
  https://www.viewsonic.com/jp/contact/

  注意事項： 製品の修理などをお申込み際は、ご購入製品のシリアル番号が必要です。

- ViewBoard 電子黒板の延長保証については、下記ウェブサイトからお申込みください。
  https://www.viewsonic.com/jp/support/warranty/ifp-extension/register

  注意事項： 延長保証をお申込み際は、ご購入製品のご購入日、ご購入証明書類、およびシリアル番号が必要です。


ViewSonic®